

第六十六回帝國議會
衆議院

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第一回

付託議案

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和九年十二月二日(日曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

熊谷 直太君	鈴木 安孝君
森田 福市君	土倉 宗明君
胎中楠右衛門君	八田 宗吉君
廣瀬 爲久君	工藤十三雄君
佐々木家壽治君	岡田伊太郎君
熊谷五右衛門君	武田德三郎君
青山 憲三君	丹下茂十郎君
山下 谷次君	津崎 尙武君
比佐 昌平君	清水留三郎君
手代木隆吉君	猪股謙二郎君
山田 助作君	末松偕一郎君
眞鍋 勝君	戸田 由美君
風見 章君	杉山元治郎君
西方 利馬君	

佐々木家壽治君

武田德三郎君	青山 憲三君
丹下茂十郎君	山下 谷次君
津崎 尙武君	比佐 昌平君
清水留三郎君	手代木隆吉君
猪股謙二郎君	末松偕一郎君
眞鍋 勝君	戸田 由美君
杉山元治郎君	西方 利馬君

〔年長者熊谷直太君投票管理者ト爲ル〕

○熊谷投票管理者

先例ニ依リマシテ委員長及理事ノ互選ヲ行ハネバナリマセヌガ、私ガ年長ダサウデアリマス、實ハ熊谷五右衛門君ガ年長者デアリマスガ、未ダ見エマセヌカラ、御依頼ヲ受ケマシテ、私ガ投票管理者トナツテ、是ヨリ委員長理事ノ互選ヲ行ヒマス

○末松委員

委員長及理事ハ投票ノ煩ヲ省キマシテ、委員長ニ熊谷直太君ヲ御願シ、尙ホ理事ハ委員長カラ御指名ニ依ツテ、決定致シタイト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○熊谷投票管理者

只今ノ御發議ニ依ツテ、皆サンニ於テ御異議ナイト認メマス、仍テ

不肖私ガ委員長ニ推薦ニ相成リマシタ

〔拍手起ル〕

○熊谷委員長

不肖ノ私ガ委員長ニ推薦ニ相成リマシタ、皆サンノ非常ナル御引立ニ依リマシテ、此委員會ヲ終了スルコトヲ得マスレバ、非常ニ幸福デアリマス、引續キ御委任ニ依リマシテ、理事ノ指名ヲ致シマス、理事ニハ

鈴木 安孝君	森田 福市君
土倉 宗明君	手代木隆吉君
眞鍋 勝君	戸田 由美君
杉山元治郎君	

此方々ニ御願シタイト思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○熊谷委員長

其通り決定致シマシタ

會議

昭和九年十二月三日(月曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 熊谷 直太君
理事鈴木 安孝君
理事森田 福市君

理事土倉 宗明君 理事手代木隆吉君

理事眞鍋 勝君 理事戸田 由美君

理事杉山元治郎君

胎中楠右衛門君

廣瀬 爲久君

佐々木家壽治君

熊谷五右衛門君

武田德三郎君

丹下茂十郎君

津崎 尙武君

清水留三郎君

山田 助作君

西方 利馬君

八田 宗吉君

工藤十三雄君

岡田伊太郎君

篠原 義政君

青山 憲三君

山下 谷次君

比佐 昌平君

猪股謙二郎君

末松偕一郎君

同日委員熊谷五右衛門君辭任ニ付其ノ補闕トシテ篠原義政君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 山崎達之輔君

鐵道大臣 内田 信也君

出席政府委員左ノ如シ

社會局長官 赤木 朝治君

農林政務次官 守屋 榮夫君

農林參與官 森 肇君

農林省山林局長 村上龍太郎君

農林省米穀局長 荷見 安君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

○熊谷委員長 是ヨリ引續イテ本案ノ審議

ヲ致シタイト思ヒマス、本案ノ審議ニ入ルニ先チマシテ、一ツ御諮ヲ致シマス、ソレハ本案ハ今期議會ニ於テ最重要ナル所ノ法案ノ一ツデアリマシテ、否殆ド唯一ノ重要ナル法案デアラウト思ヒマス、隨テ本議

場ノ光景ヲ見マシテモ、質問者ガ非常ニ多數デアラウト思ヒマス、若シ質問者ガ非常ニ多數ノ場合ニ於キマシテハ、委員長ノ考

ヲ以チマシテ、各派ノ割當等ヲ參酌致シマシテ、成ベク皆サンニ公平ニ御質問ヲ願フヤウニ致シタイト思ヒマス、此點ハ先以テ各委員方ノ御諒承ヲ得テ置キタイト思ヒマ

ス、一寸便宜ノ爲ニ此場合ニ於テ質問ナサル方ハ御通告ヲ願ヒタイト思ヒマス——ソレデハ農林大臣モ見エマシタカラ、先以テ政府ニ對シ本案ノ説明ヲ求メマス——農林大臣

○山崎國務大臣 此法律案ヲ提案致シマシタ大體ノ理由ハ本會議デ申上ゲタ通りデア

リマスガ、尙ホ御便宜ノ爲ニ再應概略ノ理由ヲ御説明申上ゲマシテ御審議ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス

東北地方ナドハ申スマデモナイコトデアリマスガ、氣候風土ノ關係カラ致シマシテ洵ニ不幸ナルコトデアリマスルガ、凶作ニ襲ハレルコトガ少クナイノデゴザイマス、之

ニ對シマシテハ種々恆久的ノ對策ヲ講ズルコトガ必要ト存ジマスルガ、其中デ斯様ナ凶作ノ場合ニ對スル一ツノ準備ト致シマシ

テ、備荒貯蓄ノ施設ヲ整備致シマスト云フコトハ、本年ノ狀況カラ考ヘマシテモ、亦將來ヲ考慮致シマシテモ、甚ダ必要ナヤウニ

考ヘル譯デアリマス、サウシテ此備荒貯蓄ハ平常ノ年ニ於キマシテ米ノ貯藏ヲ致シテ置キマシテ、凶作ニ遭遇致シマシタル場合

ニ、其貯蓄シタル米ヲ以テ求需ニ應ズル譯デアリマスカラ、米ノ需給調節ト云フ上カラ申シマシテモ極メテ適切ナコト、存ズル

ノデアリマス 尙又凶作地ニ對シマスル匡救ノ施設ト致シマシテ、此議會ニ各種ノ應急ノ土木事業ヲ要求致シテ居リマスルガ、是等ノ土木事

業ニ對シマシテモ、東北其他ノ地方ニ於キマシテハ積雪ノ關係等カラ致シマシテ、冬ノ間ニ土木事業ニ依ッテ、賃銀收入ヲ萬遍ナ

ク與ヘルト云フコトガ甚ダ困難ナル場合カ事實少カラヌノデアリマス、斯様ナ兩様ノ點カラ考ヘマシテ、此際昭和九年ノ產米ガ

平年作ノ半ニモ達セナイヤウナ非常ナ凶作ノ程度ノ甚シイ處デアッテ、而モ冬ノ間積雪其他ノ關係カラ、土木事業ヲ行ハントスル

モ行ヒ能ハザルヤウナ地方ニ對シマシテハ、茲ニ米穀需給調節特別會計ノ所屬ノ米ヲ交付致シマシテ、之ニ依ッテ現下ノ窮狀ヲ

緩和致シマシテ、同時ニ將來ノ備荒貯蓄ノ施設ノ基礎ヲ拵ヘルト云フコトガ洵ニ必要ナコトデハナイカト思ヒマシテ、此法案ヲ

提出シタ譯デアリマス 法案ハ極メテ簡單デアリマスルカラ、法文ヲ御覽ヲ願ヒマスレバ、直チニ御諒解ヲ

願フコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、念ノ爲ニ法案ノ概要ヲ申上ゲマスト云フト、政府ハ曩ニ申上ゲマシタヤウナ凶作ノ程度

ガ半作以下ト云フヤウナ甚シイ處デアリ、且又匡救事業ヲ冬ノ間行ハントスルモ行ヒ能ハザルヤウナ自然ノ環境ニアル、非常ナ

氣ノ毒ナ市町村ニ對シマシテ、關係ノ道府縣ヲ通ジマシテ、五十萬石ノ限度ニ於キマシテ政府ノ所有米穀ヲ交付スル、市町村ハ

其交付ヲ受ケマシタル米ヲ、其市町村内ノ住民ニ或ハ貸與ヘ、或ハ無償デ交付ヲスル、

其方法ハ大體町村ノ事情ニ依ッテ、町村デ其事ハ決メテ貰ヒタイト考ヘテ居ル譯デアリマス、サウシマシテ其交付ヲ受ケマシタル

村ハ、年々米ヲ翌年カラ積立テマシテ、原則トシテ五年以内ニ今回交付ヲ受ケマシタル同數量ノ米ヲ貯藏スルヤウナ仕組ヲ致シ

テ、サウシテ備荒貯蓄ノ施設ヲ整ヘシメタイ、斯ウ云フ考デアリマス、此五年ト致シマシタルハ、二年トカ、三年ト云フヤウ

ナ餘リ短イ期間デ積立テシメルト云フコトハ、是等ノ町村ノ事情カラ言ヒマシテモ、中々困難ナコトデアラウト思ヒマス、大體

五年、併ナガラ若シ已ムヲ得ザル事情アレバ政府ノ許可ヲ受ケレバ若干延期モ出來ル、斯ウ云フ極メテ餘裕ノアル條件ニ依ッテ

備荒貯蓄ノ施設ヲ整ヘシメタイ、斯ウ云フコトニ致シタ譯デアリマス、尙又將來貯藏シマシタル米ヲ其市町村ニ於テ處分ヲ致シマ

スル場合ニハ、特別ノ場合ハ別デアリマシガ、大體其處分ニ付テハ政府ノ許可ヲ受ケルヤウナコトニ致サセタイト思ヒマス、尤

モ特別ノ場合ハ命令ノ定ムル所ニ依リマシテ、政府ノ許可ヲ別段要セナイデ處分ヲシ得ル途モ與ヘル譯デアリマス、一旦處分シ

マシタルハ、原則トシテ次ノ出來秋ニ處分シタダケノ補充ハ付ケシメル、是ニモ亦政

府ノ許可ガアレバ其時期ヲ若干緩和スルノ

途ヲ開イテアル譯デアリマス、尙又東北其

他ノ實情カラ言ヒマスルト、必シモ米ダケ

ヲ貯藏セシメルト云フコトニ限ルコトハ、

地方ノ事情カラ申シマシテ如何デアラウカ

ト思フ所モアリマスノデ、米以外ノ穀物デ

アデモ、是ハ米ニ代ヘテ、或ハ麥デア

トカ、粟、稗トカ云フヤウナ雜穀類ヲ以テ

貯藏致スト云フ途モ與ヘテアル、斯ウ云フ

コトニナッテ居リマス、大體斯ウ云フヤウナ

仕組デ出來テ居リマシテ、目指シテ居リマ

スノハ、理由書ニモアリマスヤウニ、東北

地方ヲ主トシテ考ヘテ居ル譯デアリマスケ

レドモ、併ナガラ東北以外ノ地方ニ於キマ

シテモ、同様ノ環境ニアル處モ少クナイノ

デアリマスノデ、同一條件ノ下ニアレバ、

必シモ東北ニ限ルト云フ意味デアリマセ

ヌ、併シ目指シテ居リマスノハ大體東北デ

アリマスケレドモ、他ノ地方デアデモ是ハ

公平ニ均霑スルヤウナ風ニ致シタイト考

ヘテ居リマス

ソレカラ尙ホ本會議ニ於テ五十萬石ト云

フコトニ付テ色々御質問ガアッタノデア

リマスガ、本會議ニ於テモ申上ゲマシタヤ

ウニ、今回ノ此臨時立法ハ、是ハ餘程ノ特

例トシテ實ハ考ヘタコトデアリマシテ、之

ヲ一般ノ社會救済ノ施設ト云フ風ニ御考ヘ

戴クト云フト、色々御疑念ガ起リマスガ、

ソレハドウモ米穀特別會計デハ出來ナイコ

トデアリマシテ、米穀特別會計トシテ計ヒ

得ル限度ニ於テ、此途ヲ實ハ色々工夫シ

マシタ結果、此方法ヲ採ッテアルノデア

リマスカラ、隨テ條件等モサウ大ビラニヤ

ルト云フ譯ニハ參リマセヌ、矢張り米穀特

別會計ノ精神ニ副フ範圍ニ於テ方法ヲ考ヘ

ルヨリ外ナイノデアリマス、隨テ一寸御覽

ニナルト云フト、幾ラカ窮屈ナヤウナ御感

ジガ起ルカモ知レマセヌガ、ソレハ眞ニ已

ムヲ得ザルコトデアリマスルノデ、是ハ篤

ト御諒解ヲ願ッテ置カンナラヌノデアリマ

ス、ソコデ此五十萬石デアリマスガ、何レ

此計算ハアトデ米穀局長ヨリ詳細ニ御説明

ヲ申上ゲルコトニ致シテ居リマス、尙又參

考ノ書類モ差上ゲルコトニ準備ヲ致シテア

リマスガ、此五十萬石ト云フト、五十ト言

ヒマスカラ大變少イヤウデアリマスケレド

モ、實ハ五十萬石ト云フ米ハ決シテ少イ米

デハアリマセヌ、東北ダケ言ヒマススト云

フト、五割以下ノ、半作以下ノ町村ガ大體

五百バカリアリマスガ、是ガ、假ニ全部米

ガ一粒モ穫レナイデ、全部ヲ給與センナラ

ヌト云フコトヲ考ヘテ見タッテ、中々サウ澤

山ノ米ニハ實ハナラヌノデアリマス、況ン

ヤ半作以下デアリマスカラ、相當程度ノ米

ノ收穫モ考ヘ得ルシ、此五十萬ト云フコト

ハ寧ロ私共カラ申セバ相當餘裕ノアル計算

ヲ致シテ居ル積リデアリマス、ドウカ其邊

ハ政府委員カラ能ク數字ニ互リマシテ御質

問ニ應ジテ御説明申上ゲヨウト思ヒマスカ

ラ宜シク御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ尙ホ甚ダ勝手デゴザイマスル

ガ、私昨日一日本會議ノ方ニ出テ居リマシ

タ爲ニ、豫算總會ノ方ニ出席シナカッタノ

デ、今日ハ私ハ向フノ方ニ出ナケレバナラ

ヌ順番ニナッテ居リマスカラ、向フヲ濟マセ

マシテ又コチラニ參リマスルガ、ドウカ政

府委員カラ御説明ヲ申上ゲルコトヲ御許シ

ヲ願ヒマシテ、ドウゾ宜シク御願ヒ致シマ

ス

○熊谷委員長 御諮リ致シマスガ、如何デ

スカ、大臣ガ居ナクトモ宜シウゴザイマス

カ、大臣ハアト都合付キ次第來ルト云フ

コトデゴザイマスガ、ソレデ我慢シマスカ

……

○武田委員 只今大臣ノ説明ノ中ニ詳細ナ

ル數字上ノコトハ米穀局長カラ説明サセル

ト云フコトデアリマスガ、便宜上直チニ米

穀局長カラ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○熊谷委員長 御賛成ノヤウニ見受ケマス

カラ其通り御願ヒスルコトニ致シマス

○森田委員 其御説明ヲ願フト同時ニ、今

ノ御配リニナルト云フ參考書類ヲ先ニ配ッ

テ貰ヒタイ、尙ホ省令要項モ出來テ居ルデ

セウカラ、省令要項モ御配リ下サッテ、御配

リニナルモノヲ一應御配リヲ願ッテ、ソレカ

ラ質問ヲシタラドウデスカ

○熊谷委員長 ソレデハ如何デスカ

○荷見政府委員 只今御話ガゴザイマシタ

カラ資料ヲ早速差上ゲルコトニ致シマシ

テ、其間……

○熊谷委員長 一寸待ッテ下サイ、資料ヲ頂

戴シテカラ御説明ヲ聽キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 大シタ材料デアリマセヌ

デ、今日差上ゲタ要覽ニ大體盡シテアリマ

スガ、ソレヲ御覽ヲ願フノモ大變デスカ

ラ、ソレデロデ申上ゲタラト思ッタノデア

リマスガ……

○丹下委員 私ハ斯ウ云フコトヲ參考ニ聞

キタイノデスカ、現在ノ政府所有米ノ數量

價格、ソレカラ特別會計資金ノ現在額、ソ

レカラ從來ノ特別會計ヨリノ米穀資金ノ損

失ト看做ス額、ソレ等ガ此米穀要覽ノ中ニ

入ッテ居リマスカ

○荷見政府委員 只今御話ノ分ハ要覽ノ中

ニハ入ッテ居リマセヌガ、是カラ差上ゲル分
ノ中ニ入ッテ居リマス

○丹下委員 ソレデハ早速ソレヲ御示シヲ
願ヒタイ

○手代木委員 資料ノ要求ヲ致シタイト思
ヒマス、交付スル町村ノ大體ノ豫想ガアル
コトデアルト思ヒマスカラ、其豫想町村、
及ソレニ對スル交付ノ數量ノ概數ト申シマ
スカ、サウ云フ見込數ヲ一覽表的ニシタモ
ノヲ頂戴シタイト思ヒマス

○荷見政府委員 只今ノ御要求デアリマス
ガ、大體五割以上ノ町村數ノ如キハ差上ゲ
マスガ、後ノ分ハ知事ノ方デ調べテ申請ス
ルノデアリマスカラ、御要求ニナッデモムツ
カシイト思ヒマス

○熊谷委員長 外ニ御配付ノ材料ハナイノ
デスカ、モウ配付済ミデスカ

○守屋政府委員 御調査ニ必要ナル資料
ハ、調査ノ上デ差上ゲタイト考ヘマスカラ、
ドウゾ御必要ナ分ダケ御要求ヲ願ヒマス、
今差上ゲマシタモノデ足りナイモノハ、調
査ノ上早速御手許ニ御廻シ致シマス

○丹下委員 大體御説明デ分リマシタガ、
私ノ御尋シタ中デ、政府現在ノ所有米ノ數
量ダケハ分リマスケレドモ、此見積額ト、

ソレカラ運用資金ノ現在額、從來ノ缺損額、
其數量ヲ參考ニ御示シヲ願ヒタイ

○守屋政府委員 ソレハ直グ調べテ差上ゲ
マス

○熊谷委員長 ソレデハ一應材料ガ配付ニ
ナリマシタカラ、通告願ニ依ッテ質疑ヲ許シ
タイト思ヒマスガ、其前ニ政府委員カラ、
モ一應御説明ヲ願ッタ方ガ便宜ダラウト思
ヒマス——政府委員

○荷見政府委員 ソレデハ此法案ノコトニ
付キマシテハ、只今大臣カラ御説明ガアリ
マシタノデ、其中デ御參考ニナリマスト思
ヒマスコトヲ、只今ノ御質問ノコトニ付キ
マシテ御説明申上ゲテ見タイト思ヒマス、
只今政府ガ所有致シテ居リマスル米穀ノ數
量ハ、御手許ニ差上ゲマシタヤウニ、一千
九十萬石デアリマシテ、其中大部分ハ、昭和
八年產米ノ一千八萬石ト云フノガ、其數量
ニナッテ居リマス、後ハ昭和七年產ガ四十四
萬五千石、昭和六年產ガ九萬三千石ト云フ
風ニナッテ居ルノデアリマシテ、總計ニ於テ
ハ只今申上ゲマシタヤウニ、一千九十九萬石
ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ命令事
項ヲ御説明致シマスト、命令事項ノ書イテ
アリマスノハ、此法律案ノ第一條ノ第三項
ノ所ガ、命令ヲ以テ之ヲ定ムルト云フ風ニ

ナッテ居ルノデアリマス、其事項ハ如何ナル
コトデアアルカト申シマスト、法律ニモ明ニ
書イテアリマスカヤウニ「前項ノ交付及貸付
ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定
ム」トナッテ居ルノデアリマス、此事項ト致
シマシテハ、第一條第二項ノ規定ニ依リマ
シテ、米穀ノ交付ヲ受クル市町村、ソレカ
ラ其市町村ニ交付スル政府米ノ數量ハ、關
係道府縣ノ申請ニ基キマシテ、農林大臣ガ
之ヲ定メルコト、云フコトニ致サウ、第二
ニ、第一條第二項ノ規定ニ依リ、市町村カ
ラ其市町村内ノ住民ニ貸付又ハ交付致シマ
ス米穀ノ數量ノ一人當リノ最高限度ヲ定メ
タイ、第三ニ、市町村ハ米穀ノ貸付又ハ交
付ヲ受ケマスル住民ノ範圍、貸付又ハ交
付ノ數量、貸付又ハ交付ヲ受ケタル者ノ義
務、及貸付又ハ交付ヲ受ケタル米穀ヲ他ニ
轉賣シテハイケナイト云フヤウナ、必要ナ
規定ヲ設ケルト云フヤウニシタイト思フノ
デアリマス、ソレカラ次ノ命令事項ハ、第
三條ノ第一項ニアルノデアリマシテ「市町
村ハ命令ノ定ムル場合ヲ除クノ外政府ノ許
可ヲ受クルニ非ザレバ前條第一項ノ規定ニ
依リ貯藏シタル米穀ノ處分ヲ爲スコトヲ得
ズ」ト云フコトガアリマシテ、此命令ヲ以
テ定メタ場合ハ、政府ノ許可ヲ受ケズニ、

備荒貯蓄ノ爲メ積立テタ米ノ處分ガ出來ル
ト云フコトデアリマシテ、ソレニハ第一ハ
只今ノ郷倉ノ運用ノ狀況カラ見マシテ、米
穀ヲ次ノ收穫ノ模様ガ分ッタ時ニ貸付ケマ
シテ、次ノ出來秋ニ返還サセルト云フヤウ
ナ狀態ニナッデ、米ノ更新ヲ致シテ居ル所ガ
アリマスカラ、米穀ヲ收穫期ニ返還サセマ
スコトヲ條件トシテ、九月一日以後ニ於テ
豫定數量ノ範圍内ニ於テ住民ニ貯藏米ノ貸
付ヲスル場合ハ政府ノ許可ヲ得ル、但シ地
方長官ノ許可ハ要ラヌト云フノデアリマ
ス、第二ニ、震災トカ、水災トカ、火災ト
カ云フヤウナ非常災害ニ因リマシテ、米ヲ
處分致シマセヌケレバ損失ガ非常ニ多クナ
ル場合ガアリマス、斯ウ云フ風ナ災害ニ因
テ緊急處分ヲ致シマスル場合ハ、矢張官廳
ノ許可ヲ受クルヲ要シナイ、斯ウ云フ風ナ
規定ヲ設ケタイト思フノデアリマシテ、本
來ハ大體命令ニ讓リマスルヤウナ事項デ
モ、此法案ノ全貌ガ明ニナリマスルヤウナ
コトハ、煩ヲ厭ハズ法律ノ中ニ書込シデア
ルノデアリマスルカラ、別ニ命令ヲ以テ規
定スルヤウナ所ハ餘リナイノデアリマス、
尤モ此案ガ御承知ノ通りニ、今年ノ冬ニ向ッ
テ非常ニ急イデ處分ヲシナケレバナラヌ關
係ニアリマスカラ、命令ナドヲ緩クリ練ッテ

居リマシタノデハ、連モ間ニ合ハナイノデ
アリマス、ソレデ私ガ只今申上ゲマシタヤ
ウニ、簡單ニシテ急イデ間ニ合フヤウニ致
シタイト云ノガ私共ノ趣旨デアリマス、ソ
レカラ各府縣ニ於テ米ヲ交付致ス見込ノ町
村數、數量等デアリマスガ、大體東北六縣
ノ中デ、五割以上ノ凶作デアリマスル市町
村ハ五百七十四デアリマシテ、其農家戸數
ガ三十萬八千九百一戸ト云フ調査ニナッテ
居リマス、其中一部ヲ除キマシタ約五百四、
五十ト云フ町村ガ、此法律ノ適用ヲ受ケ得
ルヤウナコトニナルノデハナイカト思ヒマ
ス、ソレ等ニ要シマスル交付米穀ノ數量ハ、
約三十萬石ト云フコトニ考ヘテ居リマス、
其他ノ府縣等デ又同様ナ條件ニ合フモノ
ガ、十萬石位ノ程度デアラウ、サウシデア
トノ十萬石ト云フモノハ、是等ノ地方ニ於
テ地方長官ガ調査致シマシタ上、必要ガア
ッテ此條件ニ適合スルモノトシテ申請ガア
ッテ場合ニハ、之ニ應ズルガ爲ニ、五十萬石
ト云フヤウナ多數ノ數量ヲ限度ニ致シマシ
タ次第デアリマス、ソレデ私共ト致シマシ
テハ、成ベク早く此實行ニ移リタイト思ヒ
マシテ、只今デハ東北ノ各府縣ニ於キマス
ル政府所有ノ米穀ニ付キマシテ、大體交付
ヲ要スルト認メラル、ヤウナモノハ取除ケ

ヲ致スヤウニ、今準備ヲ致シテ居ル譯デア
リマシテ、此法案ガ決リマスレバ、早速府
縣ニ之ヲ交付シテ市町村ニ行渡ラセルヤウ
ニ此月ノ中ニ取運ビタイ、斯様ナ考ヲ有ッテ
居ルノデアリマス

尙ホ只今丹下サンカラ御質問ニナリマシ
タ、昭和八年度末ニ於ケル米穀需給調節特
別會計資金ノ現況ヲ申上ゲマス、借入金
ノ現在高ガ一千百萬圓、ソレカラ米穀證券
ノ發行高ガ五億四千三百六十四萬五千圓、
借入限度八億五千萬圓ニ對スル餘力ガ、二
億九千九百五十一萬圓デアリマシテ、從來
ノ米穀法制定當初ヨリノ損失金ノ總額ハ、
二億三千四百二十二萬六千圓ト云フヤウナ
數字ニナッテ居ルノデアリマス、尤モ此後米
穀ノ賣却ヲ致シマシタノデ、數千萬圓ノ動
キガゴザイマスガ、是ハ會計年度ノ中間ニ
於キマシテハ色々變リマスノデ、一會計
年度毎ニ計算ヲ致シテ居リマスカラ、只今
ハ最近ノ昭和八年度末ニ於キマスル米穀需
給調節特別會計資金ノ現況ヲ申上ゲタ次第
デアリマス、尙ホ米ガ評價額ドレ程位デア
ルカト申シマスルコトハ、是ハ三月末日ニ
會計法ニ依リマシテ評價ハ致シテ居リマス
ノデスガ、其時ハ丁度千四百五十萬石ノ
政府所有米ガアリマシタ、ソレカラ米價モ

只今トハ餘程違フタ狀況ニアリマシタノデ、
ソレデ其後處分致シマシタ米ガ、約四百萬
石近クアルノデアリマスカラ、其時ノコト
ヲ申上ゲマシテモ、チョット御參考ニナリニ
クイカト思ヒマスシ、其後ノ狀況等ヲ見マ
スト、此米穀ノ評價ヲ何時ヲ切ッテヤリマス
カ、チョットヤル時ガアリマセヌシ、致シテモ
居リマセヌカラ、米ノ評價額ノ問題ダケハ
御免ヲ蒙ッテ置キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス
○熊谷委員長 今ノ説明ニ關聯シテ御質疑
ハアリマセヌカ

○手代木委員 今ノ説明ニ付テチョット聽
キタイコトガゴザイマス、此命令事項ノ方
ノ一番初メノコトニ關聯シタ問題デアリマ
スガ、法案ノ第一條ノ中ニ「收穫高ガ平年
作ノ半ニ達セズ且冬季ニ於ケル應急土木事
業ノ施行困難ナルモノニ對シ」トアリマス
ガ、此事實上ノ認定ハ何處デ爲サルノデス
カ、府縣デ認定シテ、ソレニ依ッテ行クノデ
アリマスカ、其問題マデモ農林大臣ガ認定
スルコトニナルノデアリマスカ、取扱上ド
ウ云フコトニナルノデアリマスカ

○荷見政府委員 是ハ府縣デ一應認定致シ
マス、ソレヲ農林省ノ方ニ申請致シマシテ、
私共ノ方デ提出サレタ材料ニ基イテ、誤リ
ガナイカドウカト云フコトヲ調べテ、ソレ

デ誤リガナケレバ決定致ス譯デアリマス
○丹下委員 今ノ局長ノ説明ニ付テチョ
ット伺ヒタイ、私ノ御尋ニ對スル御答トシテ
今御述べニナリマシタ中、現在ノ所有米ノ
評價額ニ付キマシテ、本年ノ三月末ニ千四
百五十萬石デスカ、ソレニ付テ評價ヲシテ
居ル、ソレカラ後四百萬石バカリ賣ッタノデ
アルカラ、現在ノ評價額ヲ、何カ算定ノ基
礎ガ分ラヌヤウナ御話デ、御答辯ガナイノ
デアリマスガ、然ラバ此三月末ノ千四百五
十萬石現在ノ時ニ於ケル評價額ハ、一石幾
ラト見テ、是ガ總額デ幾ラトナッテ居ルカ、
後ニ賣ラレタモノノ差引ガ出來ナケレバ、
ソレハ承ラナクテモ宜シイ、大體ノコトダ
ケハ、ハッキリ承ッテ置カスト困ル

○荷見政府委員 御答致シマス、是ハ只今
申上ゲマシタヤウナ次第デアリマスカラ、
昭和八年度末ノモノヲ申上ゲマス、當時ノ
米穀ノ評價額ハ二億九千九百四十五萬七千
七百八十四圓六十七錢二厘、斯ウ云フ風ナ
評價ニナッテ居リマス、是ハ御承知ノ通り六
年產米、七年產米、八年產米、ソレカラ其
保存狀況、竝ニ白米、朝鮮米、臺灣米ト云
フヤウナモノヲ全部込メテ居リマス、ソレ
カラ銘柄、等級別ニ、各府縣ノモノニ付テ
三百種以上アリ、三年別ニ變ルノデアリマ

スカラ、一々何等級米ハ幾ラト云フコトハ

此處申上、ゲルコトハ困難デゴザイマス

○熊谷委員長 政府委員ニ御尋致シマス、

大臣ハ何時頃此處ニ御出席ニナリマスカ、

ハッキリ御確メ下サッテ御返答願ヒタイ——

念ノ爲メ他ニ材料ノ御請求ガアルナラバ、

此場合ニ於テ御申出アランコトヲ希望致シ

マス

○八田委員 材料ヲ一ツ御願シタイト思ヒ

マス、凶作ニ關聯シタ問題デアリマスカ、

東北方面、特ニ凶作地方面ノ馬ニ對シテ救

濟ノ豫算ヲ計上サレテ居ルサウデアリマス

ガ、其豫算ノ府縣別、ソレカラ内容ニ付テ、

數字ヲ以テ現シ得ル範圍ニ於テ統計表ヲ御

示シ願ヒタイ、ソレカラ山林ニ關シテ、國

有林野ニ對シテ、凶作地帯ニ專ラ國有林野

ハアルノデアリマスカラ、政府ハ之ニ對シ

テ特殊ノ施設ヲ爲スタメニ豫算ヲ計上サレ

タト存ジマスケレドモ、之ニ對シテノ統計

ヲ御示シ願ヒタイ、ソレダケデアリマス

○山下委員 私モ材料ノ御配付ヲ願ヒタ

イ、此米ハ敢テ東北六縣ニ限ラナイノデア

リマスカ、隨テ各縣ニ於キマシテ災害地、

是ニハ養蠶地帯モ其内ニ入ルノデアリマス

ガ、其ソレ——米ガ足ラナイト云フコトヲ

知リタイ、隨テ本年ノ收穫高ト所要米トヲ

御示シ願ヒタイ

○杉山委員 私モ此際參考資料トシテ地

主、自作、自作兼小作、小作農、是等ノ各別

ノ米ノ生産高、及是等ガ販賣スル高ノ大體

ノ豫想デモゴザイマシタラ、戴ケレバ大變

結構ダト思ヒマス

○熊谷委員長 外ニ御申出モナイヤウデ

ス、農林大臣ノ御都合ヲ聞キマシタ所、午

後一時迄ハ出席ガムヅカシイヤウデアリマ

スカラ、暫時休憩致シマシテ、本會ヲ午後

一時ニ開クコトニ致シマス——其前ニ何カ

アリマスカ

○清水委員 此問題ハ大臣ノ答辯ヲ要スル

點モ多々アリマセウガ、又事務的ノ、部長

其他デ分リマスコトモアラウト思ヒマス故

ニ、大臣デナクテ差支ナイ點ニ付キマシテ

ハ、事務的ノ質問ヲ繼續サレ、一刻モ早ク

進行セラレンコトヲ望ミマス、一時迄ノ休

憩ニ付テハ異議ハアリマセヌ

○熊谷委員長 承知致シマシタ、其通り計

ヒマス、暫時休憩致シマス

午前十一時二十分休憩

午後一時十九分開議

○熊谷委員長 ソレデハ午前ニ引續イテ開

會致シマス、國務大臣ニ對スル質問ニ付キ

マシテ、森田福市君ニ發言ヲ許シマス

○森田委員 農林大臣ニ御尋スルノデアリ

マスガ、本案ヲ御出シニナルノニ付テハ、

當局ハ相當御苦心ニナッタコトデアリマセ

ウ、又相對的ニ見テモ、無イヨリハ増シデア

ラウト思フノデアリマスカ、併シ相當ニ疑

問ガアルノデアリマシテ、ソレヲ質シテ見

タイト思ヒマス、尙ホ今日午前中ノ政府委

員ノ御話ニハ、本月カラデモ實施シナケレ

バナラヌ、非常ニ急イデ居ルト云フ御話デ

アッタノデアリマス、議會ノ方モ勿論此審議

ハ急イデ居ッテ、御承知ノ通りニ昨日ノ如キ

ハ日曜ニモ拘ラズ本案ヲ上程シテ委員付託

トシ、本日ハ委員會ヲ開イテ、御承知ノ通

リニ委員會ノ從來ノ例ニ依ルト、開イタ日

ニハ委員長ト理事ノ五選ニ止ッテ、翌日カラ

質問ニ入ルヤウニナッテ居ルノデアリマス

ガ、今日ハ直チニ繼續ヲシテ質問ニ入ルト

云フヤウナ風ニ、議會ハ隨分急イデ居リ、勉

強シテ居ルノデアリマス、私ハ斯ウ云フ緊

急ナ事ヲヤラウト云フノニ、政府ハ何故今

少シ早く臨時議會ヲ召集シナカッタデアラ

ウカト云フコトヲ、寧ロ疑ウテ居ルノデア

リマス、節季押詰ッテ臨時議會ヲ召集シテ、

サウシテ斯ウ云フ案ヲ急グト言ハレルノデ

アリマスカ、其前ニ政府ハ今少シ早く開イ

テ、斯ウ云フヤウナ案ヲ附議サルベキデ

ハナカッタウカ、ドウ云フ譯デ斯ウ云フヤ

ウニ遅レタノデアルカ、殊ニ農村問題ニ對

スル施設ハ、農林省ガ主務官廳デアッテ、サ

ウシテ農林大臣ガ此臨時議會ノ召集ナドラ

御急ギニナレバ、私ハ出來タノデヤナイカ

ト思フノデアリマスカ、其點ハドウデアッ

ノデアリマスカ、此點モ一ツ伺ッテ見タイト

思ヒマス

○山崎國務大臣 御尤ナ御尋デゴザイマス

ガ、出來得ル限り急イデ諸般ノ準備ヲ致シ

マシタガ、御承知ノヤウニ丁度十年度ノ豫

算ノ編成ト臨時議會ノ兩方カチ合ッテ居リ

マスノデ、内部ノ事情ヲ申上ゲマスト、事

務官モ殆ド夜ニ日ヲ次イデ勉強サレテ、ソ

レデモ中々議會トナリマシテ、色々ナ材料

ノ御要求ガアッデモ、間ニ合ヒ兼ネル位ノ實

情デアリマシテ、其邊ハドウカ惡カラズ御

諒承ヲ願ヒマス、尙又東北方面ニ付キマシ

テハ、萬一議會ノ會期ノ關係上、地方デ非

常ニ困ル場合ガ起リハシナイカト思ヒマシ

テ、ソレニ對シマシテハ、豫メ相當ノ便法

ヲ講ジマシテ、例ヘバ東北各縣ノ知事ニ對

シマシテモ、大抵此處ラハ一ツ腹藝デ大體

ノ策ヲ見透シテ、縣會ノ方ハ縣會ノ方デ先

ニヤッテ、出來ルダケ手廻シテ早ク付ケテ置

イテ貫ヒタイ、是ハ甚ダ便法デハアリマス
ケレドモ、サウ云フヤウナ方法ヲ執リマシ
タリ、或ハ昨日モ本會議デ問題トナリマシ
タガ、政府ノ手持ノ米ナドノ配給モ、出來
ルダケノ手配ヲ致シタヤウナ譯デアリマシ
テ、御趣旨ハ能ク諒解致シマスケレドモ、
何分ニモ此諸般ノ準備ノ手續其他ノ關係カ
ラ、今日ニ至ツタ譯デアリマスカラ、其點ハ
ドウカ惡カラズ御諒承ヲ願ヒマス

○森田委員 臨時議會ヲ開ク時期ガ遅キニ
アラザルヤト云フ質問ニ對シテ、只今ノ御
答デアッタノデアリマスガ、成程事務當局ト
シテ、忙シカッタト云フ御辯明デアリマスガ、
御尤デアリマス、御忙シカッタデアリマセウ
ガ、併ナガラ是ハ前ノ六十五議會ノ當時カ
ラ、既ニ議會ヲ開イテ相當ナ處置ヲシナケ
レバナラヌト云フコトニ、議會ト時ノ政府
トハ約束ガ出來テ居ッタノデアリマスカラ、
モウ少シ早く開クベキデアッタと思フ、ソレ
ヲ今マデ遅レテ臨時議會ヲ開クト云フコト
ハ、近畿地方ノ風水害ガ起ツテカラ、漸ク政
府ハ決心セラレタ、ソレヲ此處ニハ東北地
方ノ問題ナド臨時議會ヲ開クト云フコト
ニ對シテ、開クト云フ説明ハセラレナカッ
タノデアリマス、デアリマスカラ、今ノ農林
大臣ノ御答ト實際ノ實狀トハ、餘リ私ハ一

致シテ居ルヤウニ思ハレマセヌ、又何人モ
サウ思フデアリマセウ、併ナガラ此法案ニ
付テ、私ハ其臨時議會ノ遅カッタコトヲ是レ
以上申上ゲテ見タ所デ、ソレハ意見ガ相違
スルダケデアリマスカラ申上ゲマセヌ

本案ニ付テ今度ハ御尋シテ見タイと思ヒ
マス、政府ハ、殊ニ農林大臣ハドウ御考ニ
ナツカ知ラヌガ、平年作ト云フ言葉ヲ法律
ノ上ノ言葉ニ表ハサレルノニ、農林省ニハ
平年作ト云フコトガアルカモ知レマセヌ
ガ、法律ノ上カラドウ云フ所ニ根據ヲ置イ
テ平年作ト云フコトガ基準出來ルデアリマ
セウカ、平年作ト云フコトガ、法律ノ上ノ
字句ニ表ハサレタコトデ、實行スルノニ餘
程困難ガ伴フデヤナイカ、農林省ニハ平年
作、豐作、凶作ト云フコトデ分リマセウガ、
法律ノ言葉ニ表ハス時ニハ、私ハ平年作ト
云フコトヲ解スルノニ、非常ニ困リハセヌ
カト考ヘラル、ノト、今一ツハ、產米ノ收
穫高ガ平年作ノ半ニ達セヌ、即チ凶作地ハ
米ノミニ限ッテ居ラヌト思フ、然ルニ政府ハ
米ダケニ限ッテ居ラレルガ、養蠶地ノ凶作地
デアルトカ、林業ノ凶作地デアルトカト云
フ、長野縣或ハ愛知縣、成ハ兵庫縣ト云フ
方面ノ、養蠶ナドヲ主ニヤッテ居ル農村デ
ハ、即チ農村ノ凶作必シモ產米ニ限ッテ居ラ

ヌコトハ御承知ノ通りデアリマス、然ルニ
此產米ニ限ッテ半ニ達セヌ所ヲ凶作地ニ指
定スルト云フヤウナコトハ、私ハドウ云フ
譯デ米ノミニ限ッテカト云フコトガ伺
ヒタイ、又東北地方ニ於テモ半ニ達セヌト
云ヘバ、大體五割ニ達セヌ所ト言ハレマセ
ウ、サウシテ行ツタ場合ニ、若シ調べタ結果
ガ四割八分デアルトカ、四割九分デアルト
カ、四割五分トカ云フヤウナ凶作ニナツタ所
ハ、除去シナケレバナラヌヤウニ法文ノ上
カラ言ヘバナルヤウニ思ハル、寧ロ私ハ
斯ウ云フコトハ、著シク減少ヲナシタル土
地トカ何トカ云フコトニナルナラバ、非常
ニ本法ノ施行ノ上ニ於テモ、政府ノ方ニモ
便宜ガアルシ、又此恩典ニ浴スル民間ノ方
ニ於テモ便宜ガアルデヤナイカと思ヒマス
ルガ、先ツ此平年作ノ法語ノ問題、及產
米地ニ限ッテヤルヤウニシタコト、及此半ニ
達セズト言ウテモ、同ジ產米デアッテモ、五
割ノ凶作デナクテ、四割九分ノ凶作、四割
五分ノ凶作トカ云フヤウナ場合ニ、此半ニ
達セズト云フコトノ爲ニ崇ラレテ、目的ノ
遂行ガ不可能ニナリハセヌカト云フコト
ニ付テ、ドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマス
カ

○山崎國務大臣 平年作ト云フコトガ、法

律語ニナッテ居ルカドウカト云フ點デアリ
マスガ、御承知ノヤウニ、此頃ハ大分法律ニ
用ヒマス言葉モ、開ケテ參ツタと言ヒマス
カ、常識的ノ言葉ヲ法律ニ用フル場合ガ増
加シツ、アリマス、私ハ是ハ好イ事ダト實
ハ思ッテ居リマス、此法律ノ言葉ダカラト
云ッテ、非常ニ嚴格過ギルヤウナ、是マデノ
用例ガ寧ロ改ムベキ事デヤナイカ、多少常
識的ノ言葉ヲ法律ニ用フルヤウニナルコト
ガ、寧ロ立法技術トシテハ進ンデ居ルモノ
デヤナイカ、大體是ハ常識デ分ルコトデア
リマスカラ、平年作ト云フ言葉ヲ法律ニ用
フルコトハ、少シモ差支ナイト思フ、ソレ
カラ產米ニ限ルト云フノハ、ドウ云フコト
デアルト云フコトデアリマスガ、此處ガ
一ツ能ク御諒解ヲ願ハナケレバナラヌ點デ
アリマシテ、私ハ是ハ率直ニ打開ケタ話ヲ
此處デ申上ゲマスガ、此處ガ實ハ非常ニ苦
心ノ存スル所デアリマス、是ガ若シ内務省
ノ社會局アタリ救済的施設トシテヤルト
云フ場合デアレバ、ソレハ色々ナ制限ガ餘
程變ッテ參リマセウ、所ガ其事ハ中々實際政
治ノ現状カラ考ヘテ實行シ難イコトデアリ
マス、ソコデ私共トシテハ、昨日本會議デ
モ申シマシタヤウニ、今回米ノ特別會計ノ
範圍ニ於テ働イテ行カウ、米ノ特別會計デ

働ク以上ハ、矢張米ノ需給調節ト云フ意味
合ヲ幾ラカ持タセナケレバ、米ノ特別會計
デ斯様ナ作用ヲ爲スコトハ出来ナイノデア
リマス、詰リ米ノ需給調節ハ、一般ノ場合
ハ横ノ調節デアリマス、今年ナラバ今年ノ
調節ト云フコトニナルガ、必シモサウ窮屈
ニ考ヘヌデモ宜カラウ、縦ノ調節ト云フコ
トモ、一ツ考ニ入レテモ宜クハナイカ、詰
リ今年ハ非常ニ或ル地方ニ不足シテ居ル、
其處ヘ政府ノ持米ヲ給與シテ、サウシテ他
日米ガ餘ッタ場合ニ、ソレヲ積立テ、行クト
云フコトモ、一ツノ廣イ意味ノ調節ト言ヒ
得ルデヤナイカト云フヤウナコトカラ、此
問題ヲ一ツ米ノ特別會計デ特例トシテ、扱
テ見ヨウ、是ハ地方ノ實情カラ何カ施設ヲ
シテヤラヌト氣ノ毒デアリマシ、ト云ッテ
オッピライタ施米ノ施設ヲスルト云フコト
ニナルト、是ハ今日ノ政治ノ現状カラ考ヘ
テ、中々容易ナラヌコトデアリマシテ、實
行シニクイコトデアリマス、ソレヲ怖ガッテ
ヤラヌデ置イテハ、非常ニ困ッテ居ル者ヲ救
フ譯ニイカナイノデアリマス、ソコデ米ノ
特別會計デヤッテ行カウト云フヤウナ便法
ヲ考ヘタ譯デアリマス、サウナリマス、ト
矢張産業ト云フコトガ基礎ニナッテ行クト
云フコトハ已ムヲ得ヌコトデアリマスカ

ラ、其事情ヲ一ツ能ク御諒解願ヒタイと思
フノデアリマス、ソレカラ半バ云々ト云フ
コトハ、是モ矢張色々ノ場合モ考ヘマシテ
——是モ打明ケタ御話ヲ申上ゲマスガ、最
初ハ五割ト實ハ書イテ居ッタノデアリマス、
半分ノ意味テ五割トシタノデアリマスガ、
サウナルトドモギゴチナクナリマシテ、
假ニ四割九分ノ所デ困ッテ居リマシテモ、其
處ハ五割ヲ越スカラ法律違反ニナルト云フ
ヤウナ議論ガ起ッカリシテ、餘程ソコガギゴ
チナクナル處ガアリマスカラ、ソコデ「半」
ト云フ字ヲ用ヒタノデアリマス、是モサウ
云フヤウナ多少ノ裕リヲ置クト云フ意味
デ、「半」ト云フ文字ヲ用ヒタ譯デアリマス、
丁度地租ノ免租ノ場合ナドニシマシテモ、
例ヘバ收穫皆無ト云フヤウナ文字ヲ使ッ
所ガアリマス、アリマスケレドモ、ソコハ解
釋ノ仕様デ相當ノ裕リヲ取ッテアルヤウナ
譯デ、「半」ト書イテ置ケバ、五割ハ入ルガ
四割九分ノ減收ハ入ラヌト云フ位ニギゴチ
ナク考ヘヌデモ、ソコニ多少ノ裕リガ付イ
テ來ハセヌカ、ト云ッテ斯ウ云フコトヲヤル
ノニ、何モ筋ヲ引張ラヌデヤル譯ニハイカ
ス、筋ヲ引張ラヌト殆ド外ノ、何處モ此處
モヤランナラヌト云フコトニナリマスカ
ラ、筋ハ一本引カナケレバナラス、而モ其筋

ニ多少ノ情味ヲ持タセルヤウナ文字ヲ考ヘ
マシテ、此處ニ「半」ト云フ字ヲ用ヒタ譯デ
アリマス
○森田委員 産米ノ收穫高ガ平年作ノ半ニ
達セヌト云フコトニ對シテ、一部米穀特別
會計ノ方面ヲ助成スル意味カラ、斯ウ云フ
風ニシタノデアルト云フコトデアリマシタ
ガ
〔委員長退席、鈴木委員長代理著席〕
半ト云フ文字ト五割トハ、ドウモ同ジデヤ
ナイカト思フ、半トスレバ四割九分、四割
八分、四割五分位ノ凶作地ニデモ實施出來
ルヤウニ、今農林大臣ハ御話ニナッタノデア
リマスガ、大體議會ナド議員ト政府當局
者トノ質問應答ニ際シテハ法律ヲ作ル時ニ
於キマシテハ、サウ難シクヤラヌデモ宜イ、
サウ云フ風ニ答ヘル場合アルカモ知レマ
セヌ、ダガ併シ之ヲ實施スル地方ノ官憲、
所謂地方廳ヘ行キマス、法律、勅令、省
令ヲ棒讀ミニシテ、是ハ中々動カスモノデ
ハナイ、其事ヲ農林大臣ナドハ能ク御承知
デハナイカト思フ、サウスルト半ニ達セズ
トアルコトノ爲ニ、此東北六縣地方デモ、
米作ハ半ニ達シテ五割一分、或ハ五割二分
アッタシテモ、先程私ガ申上ゲルヤウニ、
養蠶ナド含メタ總テノ農作物カラ言ッタ場

合ニハ半ニ達セヌガ、産米ト云フ字ガアル
爲ニ、米ノ方ハ五割二三分獲ッタ、併シ養蠶
ノ方ハ斯ウ云フ風デア、林業ノ方ハ斯ウ
ナル、隨テ總體のニ行クナラバ勿論半ニ達
セヌガ、産米高カラ行ケバ半ニ達スルト云
フヤウナ時ニ、私ハ此法律ガ祟ッテカラニ、
實行ガ頗ル難カシクナルノデハナイカト思
フ、ソコデ今御話ニナッタヤウニ、平タイ言
葉ヲ使ッテヤルト云フナラバ、一層半ト言ハ
ズニ、私ガ先程申上ゲタヤウニ、著シキ減
少ト云フヤウナ風ニナスッタラ、多少ノ手加
減ガ出來テ、恩典ニ浴スル者ノ側カラ申シ
マシテモ、樂ナノデハナイカト思フ、斯ウ
云フ考カラ御尋シタノト、モウ一ツ御答ガ
ナカッタノデアリマスガ、應急土木事業ノ施
行ノ困難ナ地方ヘハ是ハヤルヤウニナッテ居
ルノデアリマスガ、ヤハリ先程申上ゲタヤ
ウニ、養蠶ナドノ爲ニ半ニ達シテ居ラズ、
農作物全體カラ言ッテ半ニ達セヌ凶作地デ
アッテ、ヤハリ此土木事業ノ恩典ニ浴サヌ地
方ガ多イノデアリマス、長野縣デアルトカ、
愛知縣デアルトカ、兵庫縣デアルトカ云フ
ヤウナ山村地方デハ非常ニ困ッテ居ル、斯ウ
云フ方面ニハ、是ハ結局及ボサレナイヤウ
ニナルト思ハレルノデアリマス、果シテサ
ウデアリマスカ

○山崎國務大臣

是モ詰リ後ノ備荒貯蓄ト

云フコト、結付ケテ御考ヲ願ハナケレバナ
ラヌ點デアリマシテ、是ガ先刻申上ゲマシ
タ社會的ノ施設デアレバ、無條件デ施米ス
ルコトモ出来マセウケレドモ、是モ色々ノ
事情カラ中々實行ノ出来ヌコトデ、言フベ
クシテ行ハレザルコトデアル、ソコデ今度
ハ特例ヲ以テ、米ノ特別會計デ此裁キヲ一
ツ付ケテ行カウト、斯ウ云フヤウニ考ヘタ
譯デアリマスカラ、ソコデドウシテモ米作
ト云フコトガ伴フデ来ナケレバ、米ヲ後デ貯
藏スルト云フ所ニ結付カナイ譯デアリマス
カラ、其邊ノ事情ヲ御諒解ヲ得タイト思ヒ
マス

○森田委員

備荒貯蓄ト云フ問題ガ出マシ

タカラ、私ハソレニ付テヤハリ進ンデ行キ
タイト思ヒマス、一體是ハ凶作デアッタカ
ラ、産米ガ半バニ達シナイト云フ地方ニ
持ッテ行ッテ、此米ヲ交付シ若クハ貸付ヲシ
ヨウト云フノニ、向フ五箇年ノ間ニ此貸付
ケテ貰フ數量ト同數量ノ米ヲ用意スルコ
トハ、出来テ居ナイ所ニ用意スルノデア
ルカラ

ハ詰リ政府ガ無償デ町村ニ交付シ、町村ハ
ソレヲ無償デ交付シタリ、或ハ又貸付ケタ
リスルノデアリマセウ、無償交付ト貸付ト
ノ間ノ規定ハ町村デ定メヨトナッテ居リマ
スガ、愈々實行ニナレバ中々ムヅカシクテ、
無償交付ヲ受ケル人間ガ少クナッテ、貸付ヲ
受ケル人間ガ多クナルノデハナイカト思
フ、其何レニシテモ、備荒貯蓄ト云フコト
ニ付テ、將來五箇年間ニ今回交付ヲ受ケタ
ダケノ米穀ヲ用意スル、サウシテ之ヲ收穫
期ニハ借替ヘテ、或ハ斯ウシテ又新シイ米
ヲ納メサセルト云フヤウニ、色々ニシテソ
レヲ繼續シテ行クコトニナルト、却テ恩典
ヲ施シタ積リノモノガ、將來ニ禍ヲ貽スノ
デハナイカ、何故ナラバ備荒貯蓄トシテ貯
藏スル米ヲ置ク爲ニ、相當ナ私ハ手數ト經
費ガ掛カリハシナイカト思フ、其手數ト經
費ハ政府ハ補助デモシテヤルト云フノナラ
バ宜イガ、サウデモナシ、要スルニ僅カナ
米ヲ、先ヅ三十萬戸ニ對スル三十萬石ト云
フカラ、一戸一石平均ノ米ヲ貰フテ、其町村
ハ貰フタ米ニ相當スルモノヲ五箇年ノ間ニ
借替ヘナケレバナラヌ、勿論凶作地デ無イ
カラ貰フ、ソレヲ調ヘルト云フコトガ、後四
箇年豐作デアレバ宜イガ、ソレハ何人モ豫
測ハ付カナイ、サウシテ行キマシテ調ヘタ

後、何時マデモ其五箇年間ニ貰フタ分ヲ借替
ヘテ貯藏シテ行クト云フナラバ、是ガ倉庫
ナリ總テノ問題ニ、非常ニ私ハ厄介ガ掛カ
ルノデハナイカト思フ、ソレデモ貰ウタ方
ガ宜イヤウナ勘定ニナルト云フ所ニ、政府
ノ計算ハ出タノデアリマスカ

○山崎國務大臣

其點ハ森田サンハ能ク地

方ノ事情ニ御通ジニナッテ御キデニナル譯
デアリマスカ、甚ダ御無禮デアリマスケレ
ドモ、御尋ノ關西ヤ九州ノ模様ト東北ノ事
情ハ、餘程其處ニ遠ヒガアルヤウニ思フノ
デアリマス、詰リ東北ニ御承知ノヤウニ以
前カラ郷倉ノ制度ガ布カレテ居タト云フ
コトモ、矢張是ハ東北ノ實情ニ即シタモノ
デアッデ、現ニ先般東北ノ各縣ノ町村長ノ、
サウ多數ノ方デハアリマセスデシタガ、代
表ト云フヤウナ意味デ御見エニナッタ場合
ニ、私ハ此事ヲ打明ケテ、色々意見ヲ交換
シテ見タノデアリマスカ、私ノ御目ニ掛カッ
タ町村長ノ代表ナドハ、非常ニ之ヲ歡迎シ
テ居ラレタノデアリマス、後デ積立テルコ
トハ是非ハ一ツ町村理事者ノ責任トシテ
出来ルダケノコトハヤッテ行カラ、其邊ハ
一ツ信頼シテ呉レ、斯ウ云フヤウナ話モアッ
タヤウナコトデアリマシタ、併ナガラ之ヲ
一年ヤ二年デ直グ積立テルト云フコトニナ

ルト森田君ガ御心配ノヤウナコトモアリマ
スカラ、ソコデ内務省トモ十分協議ヲ致シ
マシテ、大體五年位ニ踏ンデ置ケバ、サウ
苦痛ガナクシテ行ケルノデハアルマイカ、
尤モ五箇年ノ内ニ又凶作デモ起レバ、其場
合ニハ許可ヲ受ケテ積立ノ期間ヲ延長スル
途モ開イテアルノデアリマスカラ、五年ト
シテ置ケバサウ無理ハアルマイト、斯ウ云
フ見込ヲ立テ、居ル譯デアリマス

○熊谷委員

森田君、アナタハ大變長ク

○森田委員

サウ長クハアリマセヌ、モウ

十五分位
○熊谷委員長 大臣ハ豫算委員會デ特ニ質
問ガ殘ッテ居リマシテ、ソレガ濟メバ宜イサ
ウデスガ、政府委員ニ事務的ノコトヲ一ツ
御先キニ願ヒタイ——次ハ丹下君ノ順序ニ
ナッテ居リマスカ、丹下君ハ大臣ノ出席ヲ必
要トスルト云フコトデアリマスカラ、其時
ニ御願ヲ致シマス

○熊谷委員

此東北六縣ノ郷倉ノ一覽表ガ

出テ居リマスカ、他府縣ノハドウ云フコト
ニナッテ居リマスカ、之ヲ一ツ廻シテ戴キタ
イト思ヒマス

○守屋政府委員

只今熊谷君カラ御依頼ノ

此調デアリマスカ、他府縣ノモノハマダ正

確ナ數ハ取調べテナイサウデアリマスカラ、
調ベマシタ上デ御答スルコトニ致シマス

○熊谷委員長 熊谷君ハソレダケデスカ、

——ソレデハ事務的ノコトニ付ラ御聞キシ
タイト云フ武田徳三郎君ノ發言ヲ許シマ
ス、武田君

○武田委員 大臣ガ御出デガナイサウデア
リマスカラ、事務的ノコトヲ二三御同致シ
タイト思ヒマス、先程荷見局長カラ六十萬
石ノ基礎ニ付テ承ツタノデアリマスカ、先程
ノ御説明ニ依リマスト、東北六縣ノ中ニ、
所謂平年作ノ半バニ達セザル町村ガ五百幾
ツデアルカ、サウシテ其半バニ達セザル、
平年作ト比較シタ米ノ不足ガ五百三十萬石
デアル、ソレヲ標準ニシタノデアルト云フ
ヤウナ御説明ヲ承ツタカト思ヒマス、或ハ私
ノ聽違ヒデアッタナラバ御訂正ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、無論農林省デハ相當ナ機關ヲ
以テ御調ニナツタノデアリマスカラ、間違ヒ
ハナイト存ジマスケレドモ、ドウモ餘リ少
イヤウニ思フノデアリマス、既ニ斯ウ云フ
地方農村ノ窮乏ヲ救フ意味ニ於テ、交付米
ヲスルヤウナ特例ヲ御定メニナル場合ニ於
テハ、少シク大膽ナル御施設ヲ爲サレナケ
レバ、效果ガ少イノデアアルマイカト私ハ
思フ、一體私ノ信ズル所ニ依レバ、此農村

問題ハ非常ニ長イ間、各種ノ方面デ熱心ニ
論議研究セラレ、種々ナル施設、政策ガ行
ハレテ居リマスケレドモ、未ダ其效果ガ甚
ダ少イノデアリマス、大藏大臣ノ如キハ、
何人モ中々名案ガナイト仰シタル位ニ困
難ナ問題デアル、勿論困難ナ問題ニ相違ナ
イガ、私ノ見ル所ニ依リマスケレバ、今日マ
デ行ハレタル種々ナル施設、政策ニ付テ、
之ヲ徹底的ニ行ハナイガ爲ニ、其效果ガ甚
ダ少イノデハナイカ、モウ少シ大膽ニ徹底
的ニ行ヘバ、餘程效果ガアツタノデアラウ
ガ、其政策ノ趣旨ソレ自身ハ宜シイケレド
モ、甚ダ之ヲ行フ上ニ於テ徹底ヲ缺イタ爲
ニ、其效果ガ少イヤウニ私ハ感じテ居ルノ
デアリマス、此交付米ノ制度ノ如キモ洵ニ
宜イ思ヒ付キデ、吾々ハ根本ノ方針トシテ
ハ洵ニ賛成ヲ致シタイノデアリマス、ケレ
ドモ今申上ゲマシタル如ク、此施設モ亦不
徹底ニ終ルヤウニナルト效果ガ薄イノミナ
ラズ、或ハ其結果トシテ、甚ダ不公平ノ結
果ヲ招クヤウナコトハナイカト私ハ憂ヘル
ノデアリマス、今農林省ノ御示シニナツタ
數字ニ向ッテ私ハ伺ヒタイノハ、私ノ郷里ノ
コトデアリマスカ、私ノ郷里ハ新潟縣ノ東
頸城郡ト云ッテ、山ノ方ノ小サイ郡デアリマ
スカ、米穀ダケ出來ル郡デアリマスカ、平

年作デハ十一萬石大體穫レルノデアリマ
ス、然ルニ本年ノ如キハ五萬石ニ漸ク達ス
ルカドウカト云フ状態デアリマス、人口漸
ク七萬ヲ越エルト云フヤウナ小郡デアリマ
ス、勿論只今承ツタノハ、町村ヲ單位トシ
テノ御計算デアリマスカ、私今一例ヲ申上
ゲタノハ、一郡ヲ單位トシテノコトデアリ
マスカラ、勿論郡單位ノモノト町村單位ノ
モノト比較スルコトハ出來マセヌケレド
モ、此私ノ知ッテ居ル單純ナ一例カラ申シマ
シテモ、東北六縣ニ互ッテ之ヲ救済スルト云
フノニ、僅ニ三十萬石ト云フコトヲ以テ之
ヲ救済シ得ルト云フコトハ、ドウモ私ガ今
申上ゲタ單純ナ實例カラ考ヘテ見マシテ
モ、餘リニ少イヤウニ思フノデアリマス
ガ、此點ヲ今一應御説明ヲ願フテ、其程度デ
救済ノ目的ガ達シ得ラル、ト云フコトヲ、
吾々ノ納得スルヤウナ御説明ヲ承リタイト
思フノデアリマス

○荷見政府委員 先程ノ申上ゲヤウガ少シ
足リナカッタカト思ヒマスカラ補足シテ申
上ゲマス、東北六縣ニ於キマスル、此法律
案ノヤウナ要件ニ適合シマス町村ノ數ハ、
只今マデ關係縣ト打合セテ致シマシタ所デ
ハ、約五百四十九箇町村バカリデゴザイマ
ス、其處ノ人口數ガ七十五萬人バカリデア
リマス、ソレデ冬季節間四箇月ト致シマシ
テ、一人四斗ヲ消費スル、一箇月一斗ヅ、
消費スルモノト致シマシテ、約三十萬石ト
云フノガ今ノ數字ニナリマス、ソレヲ申上
ゲタ譯デゴザイマス

○武田委員 只今ノ問題ニ關聯シテ、最近
ノ新聞ヲ見マスト、岩手縣ノ石黑知事ハ、
其窮乏ノ甚シキニ鑑ミテ、農林省ノ御施設
如何ヲ待ッテヤルト云フコトガ出來ナイノ
デ、獨斷ニ施米ノ方法ヲ執ッテ、大變ニ效果
ガアツタト云フコトガ新聞ニ現レテ居ッテ、
其石黑知事ノ施設ニ向ッテ、一般世間ガ之ヲ
賞讃シテ居ルヤウニ承ッテ居ルノデアリマ
ス、ドンナ風ナヤリ方ヲシタノデアリマス
カ、又其爲ニドノ位ノ米穀若クハ金錢ガ給
與サレタノデアリマセウカ、ソレ等ノ實例
ハ大變ニ之ニ關係ガアラウト思ヒマスカ
ラ、農林省ニ御報告モアリマセウシ、其大
要ヲ御説明願ヒタイ

○守屋政府委員 石黑君ガ米ヲヤラレタコ
トハ、罹災救助基金法ノ運用ニ依ッタノデハ
ナイカト考ヘルノデアリマス、是ハ農林省
ノ方ヨリモ内務省ノ主管ニ屬スルカラ、内
務省ノ方カラ御説明ヲ申上ゲルコトニ致シ
タイト思ヒマス

○赤木政府委員 岩手縣ニ於キマシテ施米

ヲ致シマシタト云フヤウナコトハ、新聞ニ出テ居テ拜見シタノデアリマスガ、マダ正式ニ報告ハ得テ居リマセヌ、隨テ其内容ノ詳シイコトハ分リマセヌガ、私共ノ承知シテ居ル所デハ、罹災救助基金ヲ運用致シマシテ食糧ヲ支給シ得ル場合ハアリマス、之ニ依ッデヤル場合ガ一ツト、ソレカラ御承知ノ如ク今回ハ此冷害ニ對シマシテ、全國カラ非常ニ同情ガ集リマシテ、義捐金モ相當ノ額ガ配當ニナッテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ義捐金ヲ用ヒマシテ、或ハ米其他ノ食糧品ヲ購入致シマシテ、之ヲ支給ヲ致スト云フヤウナコトモ致シテ居ルノデアリマス、是ハ嘗ニ岩手縣タケデゴザイマセヌ、他ノ縣ニ於キマシテモ、左様ナ施設ノ金ガ配當致シテアリマスルモノハ、其範圍内デ出シテ居ルコト、思フノデアリマス、多分其事デアラウカト存ジテ居リマス、特ニソレ以外ニ別個ノ一般的ノ施米ヲスルト云フヤウナコトハ聞イテ居リマセヌ

○武田委員 詳細ノ御報告ガナイトアレバ、ソレ以上承ルコトガ出來マセヌガ、今ノ御説明デハ、是ハ何レノ縣デモヤッテ居ルト私ハ思フ、罹災救助基金ヲ運用スルト云フコトモ、是ハ罹災ガアツタ場合ニハ、何處ノ縣デモヤッテ居ルコトデ、何等不思議ノコトハナイ、又各地方カラ恤救ノ金品ガ集ッ

タノヲ、適當ニ之ヲ分ケルト云フノハ、是ハ岩手縣ノミナラズ他ノ縣デモヤッテ居ルコトデ、ソレヲ其儘ニ東ネテ居ルト云フ譯ハナイ、何處デモヤッテ居ルコトデアリマス、岩手縣ガ何カ特ニ施設シタ、知事ガ大膽ニヤツタト云フコトガ新聞ニ現レテ、非常ニソレヲ世間ガ賞讃ヲシテ居ルコトヲ見マスト、何等カソコニ特殊ノ施設ガアツタノデハナイカ、又サウ云フコトガアツタスレバ、内務省トシテ何カ御報告ガナクとも、詳細ニ御調査ニナツタコトガアリマスガ、若シ御調査ガナイト言ハレ、バソレ迄デアリマスガ、若シ御聞及ビノコトガアリマスレバ、改メテ正式ニ御調査ヲシタトカ、報告ガアツタトカ云フコトデヤナクテ宜シウゴザイマスガ、何カ參考ニナルヤウナコトガアレバ承リタイト思ヒマス、ソレデ宜シウゴザイマス

○荷見政府委員 只今ノ御話ニ付キマシテ、私ノ考ヲ申シマス、他府縣デモ義捐金其他ガ集ッタコトニ依リマシテ、格別ノ物其他ヲ拂下ゲテ供給シタ例ガアリマス、岩手縣デモヤハリ政府米ヲ拂下ゲテ供給ヲナスッデ居リマス、其數量ハ餘リ多イ數量デハゴザイマセヌ、唯新聞紙ニ岩手縣タケ報道

サレマシタノデ、特ニ世間ノ注意ヲ引イタコトデヤナイカト斯様ニ思ヒマス

○武田委員 其點ハソレダケ承ッテ置キマシテ、次ニ大臣ノ御説明ニナイコトデ一ツ承リタイノデアリマスガ、今大臣ノ本案提出ノ御説明ノ中ニ、此交付米ト云フノハ施米ト云フ意味デハナクシテ、米穀調節特別會計ノ運用ノ一部デアルト云フ意味ノ御説明デアリマシタガ、其運用ノ意味ハ、米穀ノ調節ヲ之ニ依ッデヤリタイ、同時ニ併セテ罹災民ノ救助ヲ兼ネルコトニ相成ルデアラウト云フ風ナ意味ノ御説明デアッタと思フノデアリマスガ、左様ニ致シマスルト、是ハ其處ニ私ハ甚ダ疑問ガアルノハ、全然救助ト云フ意味デハナイ、即チ社會政策的ノ意味ガ含マレテ居ナイト致シマスルト、交付ト貸付ト云フノハドウ云フ工合ニ——貸付ハマア讀ンデ字ノ如クデアリマスガ、交付ト云フノハドウ云フ風ナ事ニナルノデアリマスガ、施米デハナイ、交付シテ又ソレヲ他日返還サセルト云フナラ、貸付ニナルヤウニナリマスシ、其處ハドウ云フコトニナルノデアリマセウカ、社會政策ノ意味デアルカドウカト云フコトハ、是ハ大臣ガ御出デナツタ時ニ承ルトシテ、實際ノ扱ヒ方ハドウ云フ風ニ諒解シタラ宜イノデアリマス

カ、全然是ハ社會政策的意味ヲ含ムモノデナイト云フヤウニ、私ハ大臣ノ御説明ヲ伺ッタ、ドウ云フ風ニ解シタラ宜イノデスカ、ドウモ此點ガ曖昧ナノデスカ、其點ヲ一ツ御伺致シマス

○荷見政府委員 是ハ只今米穀統制法ノ運用ニ依リマシテ、特別會計ニ屬シテ居リマス米ヲ府縣ニ只デヤリマス、府縣カラハソレヲ只デ町村ニヤルノデアリマシテ、町村ハ住民ニ對シテハ貸付ヲ致シマス、或ハ極ク——已ムヲ得ナイ場合ニ對シテハ只吳レルモノデアルト思ヒマス、兎ニ角住民ニ對シテハ貸付ヲ致スカ、或ハ交付ヲ致スカ致シテ置キマシテ、サウシテソレヲ五箇年間に町村ニ返シテ貰フナリ、或ハ町村ノ財産ニ依ッデ之ヲ買入レルナリ致シマシテ、備荒貯蓄ヲ町村ガスルト云フコトニナリマス、政府カラハ縣ニヤリ、縣カラハ町村ニヤルノデアリマス、町村ハ其實タモノヲ運用シテ備荒貯蓄ヲヤッテ行ク、斯ウ云フヤウニ致シタイト思ヒマス

○武田委員 サウシマス町村ハ、貸付ノ方ハ勿論返還サセルノデアリマセウ、サウスルト交付スルト云フコトハ、ソレヲ無償デ交付シ放シニナルノデアリマセウカ、町村ガ交付シタバケノ米ヲ五年間ニ貯藏スル

ト云フコトハ、町村ノ責任デアッテ、交付ヲ受ケタ人ノ責任デハナイモノニナルノデアリマスカ、其點ハドウナルノデアリマスカ

○荷見政府委員 御尋ノ通り町村住民ニ貸付ケマシタモノハ、五年間ニ返還ヲ受ケテ貯藏シマス、又貸付ケマシテモ、連モ返スコトノ出来ナイヤウナ無資力ノ者ニ對シマシテハ、町村ト致シテハ與ヘル外ナイト思ヒマス、與ヘマシタモノハ、町村ノ租税其他ノ收入ニ依ッテ、町村ガ何年カノ間ニ返シマシテ、積立テルト云フ作りニ致シテ居リマス

○武田委員 其點ハ分リマシタガ、サウスルト町村ガ貸付ケタノハ返還ヲ受ケマスカラ、ソレハ異論ハアリマセヌガ、無償交付シタモノデ、今日木ノ根ヲ嚙ンデ居ルト云フヤウナ者ニ無償交付シタモノヲ返還サセルコトハ、豫想出来ナイノデアリマス、又返還スルヤウナラバ、救助ニハナラヌノデアリマスカラ、町村ハソレヲ事實上ニ於テハ交付ト申シマシテモ、施米ト同ジヤウニナルト思フ、サウシマスルトソレダケノモノハ、政府ガソレヲ事實上適當ナル處置デアルト認メタ場合ニハ、其損害ハ此特別會計ノ負擔ニナルノデアリマスカ、町村ノ負

擔ニナルノデアリマスカ、町村ノ負擔ニナルト云フコトニナリマスト、窮乏町村ガ其爲ニ非常ナル負擔ヲ將來ニ貽スト云フコトニナルデハアリマセヌカ、此政府ノ交付金ヲ受ケルヤウナ町村ニ於キマシテ、窮乏ノ極ニ在ル町村ニ於キマシテ、更ニソレ等ノ負擔ヲ其町村ガ將來ニ貽スト云フコトハ、是ハ隨分殘酷ノ處置デアルヤウニ思フ、是迄此目下ノ窮乏ヲ救フガ爲ニ、特殊ノ法律ヲ御制定ニナル場合ニ當リマシテ、其窮乏ノ極ニ在ル所ノ町村ニ、多大ナル負擔ヲ將來貽サシムルヤウナコトハ、一寸私ニハ受取レナイノデアリマスカ、ソレハドウ云フ御考デアリマセウカ、又ドウ云フ御取扱ニナルノデアリマセウカ

○荷見政府委員 ソレハ町村デ以テ、是迄ニモ再々凶作ノ繰返サレル所デアリマシテ、備荒貯蓄ト云フ必要ハ唱ヘラレテ居ルデアリマスカラ、斯ウ云フ機會ニ備荒貯蓄ヲシタ米ガアリマスカラ、町村ハソレヲ住民ニ貸與スルナリ、給與スルヤウニ致シマシテ、又將來ソレヲ積立テルコトニナル筋合ノ所カラ、只今其備荒貯蓄ノ無イ所ガアルノデアリマスカラ、ソコニハ丁度備荒貯蓄ヲ致シタト同ジヤウナ状態ニナルヤウニ、政府カラ段々米ガ渡リマス、ソレヲ今

年ハ斯ウ云フ凶作デアルカラ使ヒマス、ソレヲ又將來五年間ニ積立テル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、私ハ備荒貯蓄ト云フモノガ必要デアル以上、當然町村ハ左様ナコトヲ致スノガ宜シイコト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○武田委員 備荒貯蓄米ノ代リニト云フ今ノ御説明デアリマスカ、備荒貯蓄ノアルヤウナ村ハ、比較的富裕ノ村デアアル、今日ハ此東北ノ窮民ガ草ノ根ヲ食ッたり、木ノ皮ヲ食ッテ居ルト云フヤウナ状態ニ於キマシテ、備荒貯蓄ノ無イト云フモノハ、極メテ貧困ノ村ト言ハナケレバナラヌノデアリマス、ソコニ交付サレタ米ガ、將來其町村ノ負擔ニナルト云フコトデアリマシテハ、其町村ノ將來ハ寔ニ寒心ニ堪ヘナイモノデアリマスカ、ソレハ仕方ガナイ、町村ノ負擔ガ重クナッテモ仕方ガナイ、斯ウ云フ御趣旨デソレハ出来テ居ルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ、念ノ爲ニ其點ヲ確メテ置キタイノデアリマス

○荷見政府委員 ソレハ町村ガ將來困ッテ宜イト云フコトハ決シテゴザイマセヌ、斯ウ云フ風ナ施設ヲシテ將來備荒貯蓄ヲサセル、其積立ヲ五箇年間位ニスルノデアレバ、町村ガ非常ナ苦痛ヲ受ケルコトナシニ、備

荒貯蓄ト云フモノガ成立ツデアラウト云フヤウナ見込デアリマシテ、是ハ内務省ノ方、或ハ大藏省等ノ町村ノ財政等ヲ能ク見テ居リマス當局ノ協議ヲ受ケマシタ後デヤッタノデアリマスカラシテ、大體差支ヘナイモノト考ヘテ居リマス

○武田委員 只今ノ御説明デハ私ハマダ不満足ノ點ガアリマスケレドモ、是ハ更ニ後デ伺フコト、シテ、其次ヲ一ツ伺ヒマス、本案ヲ拜見致シマスト云フト、町村ヲ單位トシテ米ヲ交付ナサルト云フコトハ、是ハ一面ニ於テ已ムヲ得ヌコトデアリマセウ、サウシテ此交付米ヲ——與フルダケノ米ヲ其町村ヲシテ貯藏セシムル、所謂「備荒貯蓄」ノ目的ヲ以テ之ヲ貯藏スルコトヲ要ス」ト斯ウアルノデアリマスカ、是ハ各地方ニ於テモ、或ル部落々々デ郷倉ト云フヤウナモノヲ建テ、居ルノデアリマス、又將來東北六縣ト限ラズ、全般的ニ郷倉ノ制度ヲ復活シタ方ガ宜イト云フ意見モアルノデアリマス、現ニ吾々ノ同志ハサウ云フ案ヲ持ッテ居ルノデアリマス、承レバ政府ニ於キマシテ、郷倉ノ制度ニ關シテ立法ヲナサルト云フコトヲ承ッテ居リマスカ、近ク御提案ニナルト云フ説モアリマスカ、其御提案ニナルヤ否ヤハ第二ニ承ルコト、致シマシ

テ、兎ニ角事實上サウ云フ制度ヲ立テヤウ
ト云フ御調査ハ、現當局ニモアルト承ッテ居
リマス、左様ナ場合ニ於テ、ソレガドウ云
フ關係ニナリマスガ、此立法ノ趣旨カラ云
フト、町村ヲシテ備荒貯蓄ヲセシメル一方
ニ於テハ單位若クハ二三ノ字ノ聯合デ、
隣保相互救助ノ目的デ郷倉ヲ建テルト云フ
コトニナリマス、其關係ハドウ云フコト
ニナリマスガ、ソレトモウツハ、各町村
ニ於テハ何レモ罹災救助基金ト云フモノガ
アルノデアリマス、ソレト本案ニ依ッテ將來
貯蓄サレル所ノ米穀ノ貯藏トハ、ドンナ關
係ニナリマスガ、丁度稍似タモノガ此所
ニ三ツ出來ルコトニナリマスガ、ソレ等ノ

關係ヲ——是ダケ御施設ヲ爲スニ付テハ、
現在アル所ノ施設若クハ將來行ハントスル
所ノ施設ニ付テ、適當ナル調和ヲ圖ルベキ
デアリヤウニ思ヒマスガ、ソレハドウ云フ
風ニ調和サレルノデアリマスガ、又如何ナ
ル關係ニ於テ之ヲ行フノデアリマスガ、其
點ヲ伺ヒマス

○荷見政府委員 是ハ私共ノ方ダケノ關係
デアリマセヌガ、一應私ノ此法律關係デ
解シタ範圍ダケヲ申上ゲマス、大體町村ガ
米ノ所有ヲ致スノデアリマスガ、其所有米
ヲ管理シテ參リマスコトニ付テハ、只今御

話ガアリマシタヤウニ、或ハ部落々々ガ是
迄郷倉ヲ經營シテ居ルモノアリマスガ、
左様ナ分ハ町村ノ貯蓄致シマス備荒貯蓄
ノ米ヲ、部落々々管理經營シテ行クト云
フヤウナコトニナルコトハ差支ナイト思ヒ
マス、又市町村制ニ金穀ノ積立ト云フ條文
ガゴザイマス、此市町村ノ監督ノ立場カラ
スルコトニ付テハ、是ハ當然市町村ノ監督
ヲサレル方デ爲スツテ行クト、思ヒマス、
私共ノ方ハ此法律ニ依リマシテ運用ヲ致シ
テ、ソレト兩方相並ンデ參ルト云フコトニ
ナリマスカラ、切離シタモノニハナラヌト
考ヘテ居リマス

○武田委員 ドウモ私ニハ此御説明デ満足
出來マセヌ、モット具體的ニ伺ッテ見マスル
ト、其町村ガ例ヘバ千石ノ米ノ交付ヲ受ケ
タ、五年間ニ其千石ノ米ノ貯蓄ヲ致ス、サ
ウシテ其米ハ、若シ此所ニ書イテアリマス
如ク備荒貯蓄ノ意味ナラバ、政府ノ許可ノ
アル迄ハ五年デモ七年デモ其儘ニナッテ居
ルト云フコトニナルト思ヒマスガ、サウシ
マスルト郷倉ノ貯蓄ト、ソレカラ市町村デ
金品若クハ米穀ノ貯蓄シタモノト、同ジヤ
ウナ性質ノモノガ三ツニ分レルヤウニ思ハ
レマス、今局長ノ御話デハ、其部落々々ニ
於テ郷倉ガアルナラバ、郷倉ニ貯蓄セシメ

テモ宜イト云フ御話ガゴザイマシタガ、併
シ各部落々々ノ郷倉ハ主體ガ違ヒマス、町
村ガ、部落々々主體トスル郷倉ニ、町村
ノ米ヲ前ノ所デ貯蓄セヨト云フコトハ、
主體ノ紛淆ヲ生ズル、非常ニ其扱ガ困難ニ
ナルト思ヒマス、ドウモ私ハサウナルヤウ
ニ思ヒマスガ、ドウデゴザイマスガ

○守屋政府委員 今ノ御問ノ點ニ御答致シ
マスガ、農林省デ管轄致シマス方面ヲ申シ
マス、此特別法ニ依ッテ交付サレマス五十
萬石ノ米ノ管理ニ付テノ監督ヲスルト云フ
コトデゴザイマシテ、ソレガ此法律ニ依リ
マシテ町村有ノ財産ニナルカラ、是ハ内務
省ノ管轄ニ屬シマスカラ、矢張其方面ノ監
督ヲ受ケルコトニナルデアラウト考ヘマ
ス、唯今御質問ニナリマシタヤウニ、此米
ヲ收容シマス倉以外ニ、既ニ設置サレテ居
ル郷倉ナドガゴザイマス、ソレニ入ッテ居リ
マス米ノ取扱方ト云フモノニ付テハ、其町
村ニ定メラレタル條令ナリ、規則ナリヲ以
テ支配サレテ參リマスカラシテ、此米ノ取
扱トハ別ナ取扱ニナルノデアラウト存ジマ
ス、併シ其間ニ於テ何等牴觸ヲ生ズルトカ
云フヤウナコトハナイコト、考ヘマス、詳
細ノ事ハ内務省ノ方ノ政府委員ガ御出デア
リマスカラ、其方カラ御答アラウト思ヒ

マス

○武田委員 更ニ其點ニ關シテ伺ヒマス
ガ、交付米ハ市町村ニ交付シテ、市町村ハ
市町村ノ見込デ之ヲ貸付若クハ無償デ交付
スル、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマ
スルガ、サウシマスルト、政府カラ市町村
ニ交付シタ米ハ無償デ交付シテ、施米ト同
ジ結果ニナルノデアリマスガ、ソレニ依ッテ
其米ハドウ云フコトニナリマスガ、ソレヲ
交付シタ儘デ五年間ニ貯藏セシメル、サウ
シテ更ニ市町村ガ其政府ノ許可ヲ受ケテ、
貯藏米ヲ又凶作ノアツタ時ニ、使用スルト
カ、其他ニ政府ノ許可ヲ受ケレバ、適當ノ
處置ガ出來ルヤウニナッテ居ルノデアリマ
スカラ、處分シテシマヘバ此米ハ無クナッ
テシマフ、ソレヲ一回限リトスレバ、年々
若クハ數年繰返シテ、永久ニ此施設アルモ
ノトハ思ハレナイ、今ノ御説明ニ依ッテサウ
デアリマス、サウ致シマス、政府カラハ
交付米ト云フモノハ、無償デ給與シタト同
ジ結果ニナルノデアリマスガ、左様ニ思フ
ノデアリマスルガ、ドウデアリマスガ

○守屋政府委員 私ノ説明ガ徹底シナカッ
タカト考ヘマスガ、政府カラ市町村ニ交付
シタ米ガ、無クナッテシマフデアラウト云フ
風ニ御感ジニナリマシタナラバ、ソレハ私

ノ説明ガ足りナカッタカラ、サウ云フ誤解ヲ生ジタノデアラウト考ヘマスガ、此法案ト致シマシテハ、寧ロ長ク備荒貯蓄ノ資料トシテ、之ヲ貯藏セシメタイト云フ趣旨デアリマス、例外ノ場合ニ、已ムヲ得ヌ時ニハ、其處分ニ付キマシテ農林大臣ガ監督シテ、之ヲ認メルト云フコトニ致シタイト思ヒマス、サウ云フ方針デゴザイマス

○武田委員 サウ致シマスト更ニ伺ヒマスガ、其市町村ノ貯蓄シタ米ノ所有權ハ何處ニ移ルノデスカ、政府ハ年々全然興ヘテ施米シテシマッタモノトスレバ、市町村ノ物ニナリマセウシ、サウデナイト致シシマフト、實際ノ所有權ハ政府ガ有ツト云フコトニナルノデアリマスカ、ドウナリマスカ

○守屋政府委員 是ハ法文ニモ書イテアリマスヤウニ、市町村ノ所有ニナリマス、唯條件ガ附イテ居リマスカラ、ソレノ所有權ヲ行使致シマスカ、政府ガ監督シナケレバナラス、斯ウ云フコトニナリマス

○武田委員 サウシマスト、市町村ガ米ヲ處分スルニハ條件ガ附クダケデ、所有權ガ市町村ニアルトスレバ、政府ト市町村ノ關係カラ言ヘバ、政府ハ市町村ニ無償デ與ヘタト云フコトニナルノデアリマスカ、勿論サウナラウト思ヒマスガ……

○守屋政府委員 其通りデアリマス、條件附デ……

○武田委員 サウ致シマスト、是ガ米穀特別會計法トノ關係ハドウナルデアリマセウカ、米穀統制法竝ニ米穀特別會計法ノ精神ハ、米ノ需給ノ調節ト云フコトガ本旨デアッテ、今ノ施米ノ意味ガ之ニ含ンデ居ラナイノデアリマス、隨テ斯様ナ處置ニ付テハ、規定ト云フモノハナイノデアリマス、政府ガ勝手ニ——勝手ニト云フヤウナコトハナイガ、サウ云フ調節上ノ施設トシテ、自然ニ起ル所ノ損害ニ付テハ、是ハ已ムヲ得ナイデアリマセウ、高ク買ッテ安ク賣ルト云フヤウナ場合ノ損害ハ、是ハ已ムヲ得ナイコトデアリマセウガ、初カラ損害ヲ承知シテヤッタ場合ニ取ッテ、此米穀特別會計法ト云フモノハ、サウ云フコトヲ意味シテ居ナイノデアリマス、サウ云フ規定ハナイノデアリマス、併シ第六條ニハ、此處置ハ總テ米穀特別會計法ニ依ルト云フコトハ書イテアルノデアリマス、是ハ米穀特別會計法ノ規定ト矛盾スル虞ガアリマセウデスカドウデスカ、其點ハ御研究ニナッテ居ルデセウカラ、一應ノ御説明ヲ承リタイトデアリマス

○守屋政府委員 御尋デアリマスカ、米穀統制法ニハ此趣旨ト云フモノガハッキリ出テ居リマセウカラ、此趣旨ヲ明瞭ニスル爲ニ特別ノ法律ヲ作りマシテ、皆様方ノ御協賛ヲ得ヤウト云フノデアリマス

○武田委員 私一寸聽漏シマシタガ、甚ダ恐縮デアリマスケレドモ、今一應御説明願ヒタイト思ヒマス

○熊谷委員長 斯ウ云フノデス、特別法ニハ出テ居ラスガ、ハッキリ見エナイケレドモ、本案ヲ以テ其趣旨ヲ明ニシタイト、斯ウ云フ御趣旨ダト思ヒマス

○武田委員 本案ハ米ヲ交付スルト云フダケノ規定デアッテ、其收支決算ハ米穀特別會計法ノ規定ニ依ルト云フコトシカナイノデアリマス、米穀特別會計法ノ規定ト云フモノハ、米ヲ只ヤルト云フヤウナ精神デハナイノデアリマスカラ、其會計ニ於テハ、政府ノ所有米ヲ外ニ只デヤルト云フヤウナ時ニ、如何ナル御扱ヲナサルカト云フコトヲ承リタイトデアリマス

○荷見政府委員 ソレハ米穀需給特別會計ノ運用ニ依ッテ實行致シテ居リマスル分ハ、只今米穀統制法ト政府所有米穀特別處理法ト二ツアリマシテ、米穀統制法ノ外ニ、昨年出來マシタ政府所有米特別處理法ト云フノモ、此特別會計デ運用致シテ居リマス、ソレカラ臨時米穀移入調節法モ左様デアリマス、其中デ是ハ詰リ備荒貯蓄ノ制度ヲ建設致シマス爲ニ、市町村ニ特別會計ニ屬スル米ヲ與ヘマシテ、サウシテソレヲ本ニシテ自治的ニ調節致シテ參ルト云フモノニハナリマスノデ、隨テ米ハ政府ノ手カラ府縣ヲ經テ市町村ニ移ルノデアリマスカラ、ソレダケ特別會計ノ損失ニナル譯デアリマス、是同ジヤウナ建前ハ、政府所有米穀特別處理法ノ中ニモゴザイマス、是ハ米穀ノ利用増進ヲ圖ル爲ニ、政府所有米穀ヲ酒ニ造リマシタリ、米粉ニ造リマシタリ色々ニ出來ル、是ハヤハリ米穀需給特別會計ニ屬セシムルト云フコトガ、本年ノ春ノ議會デモ成立ッテ居リマス、結局此特別會計ノ運用ニ依リマスルモノガ、アトノ法律ニ依ッテ出來タ關係ニナル、只今御話ノ此法律案ガ通りマスト、ヤハリ此會計ガ米穀特別會計デ運用サレテ參ル、斯様ナコトニナル譯デアリマス

○武田委員 ハッキリシマセウガ、一ツ具體的ニ伺ッテ見マス、第六條ノ「本法ニ依ル米穀ノ交付ニ關スル政府ノ一切ノ歳入歳出ハ米穀需給調節特別會計ニ屬セシム」トアリマス、併シ只今承ル所ニ依ルト、交付シタル所ノ米ノ所有權ハ、直グ市町村ニ移ッテシ

論サウナラウト思ヒマスガ……

○守屋政府委員 御尋デアリマスカ、米穀

統制法ニハ此趣旨ト云フモノガハッキリ出

テ居リマセウカラ、此趣旨ヲ明瞭ニスル爲

マフト云フコトデアリマスレバ、歳入歳出ト云フモ、歳入ト云フモノハアリヤウハナインデアリマスガ、他日何等カノ返付ヲ受ケルト云フコトガナケレバ、歳入ト云フモノハアリヤウハナイヤウニ思ヒマスガ、ソレハドウナルカ、一方ニ只ヤッタマケノコトデ、取ルコトハナインデアリマスガ、ソレハドウ云フ關係ニナリマスカ

○守屋政府委員 ソレハ法律ノ中ニモゴザイマスガ、此法文ノ規定ニ反シタコトヲ町村ガヤリマシタ場合ニハ、町村ハソレニ對シテ政府ニ金額ヲ納メルト云フヤウナ條件ヲ附シテ居リマスカラ、全然歳入ガナイト云フ譯ニハ參ラヌノデアリマス、サウ云フ場合ニハヤハリ政府ノ方ニ歳入ヲ得ルコトニナリマス

○武田委員 先程承ッタ所ニ依ルト、一寸今ノ御説明ト矛盾シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、町村ニ米ヲ交付シテ、町村ハソレヲ貸付ケルモ宜シイ、又無償デ交付スルモ宜イ、但シ其貸付若クハ無償デ交付シタ數額ダケハ五箇年ノ間ニ貯藏シテ置ク、其貯藏シタ米ノ所有權ハ市町村ニアル、斯ウ云フ御説明デアッタ、サウシマスト貸付ケタモノハ返還ヲ受ケテモ、ソレハ町村ガ返還ヲ受ケルノデ、政府ガ返還ヲ受ケルノデナイヤ

ウニ思フ、サウスルト歳出ハアッデモ、歳入ノアリヤウハナイヤウニ思フノデアリマ스가、其點ハドウデスカ

○荷見政府委員 是ハ特別會計ノ方ノ米ヲ動シマスノニハ色々金ノ出入ガアリマス、保管料ヲ拂ッたり、或ハ藏出料ヲ出サセルコトモアリマセウシ、何程カノモノハ米ノ運搬ニ付テモゴザイマス、ソレカラ今政務次官カラ申上ゲタ此第五條ノ規定ハ、政府ガ返還ヲ命ズルノデアリマスカラ、町村ガ取ルノデハナイン、政府ノ方ヘ返還ヲ命ジマス

ト、ソレガ矢張歳入ニナッテ參ルノデアリマス、矢張此規定カラモ出テ參リマスシ、此事ヲ實行致シマス、自然歳入モ歳出モ出テ參ル譯デアリマス、ソレモ特別會計ニ附屬セシメタ次第ゴザイマス

○武田委員 サウシマスト町村ニ交付シタ米ハ、モウ返ラヌト云フコトハ明カデアリマスカラ、ソレハ歳入ニ入ラヌ、サウスルト具體的ニ之ヲ申シマスルト云フト、政府ノ倉カラ市町村ニ交付スル、市町村ノ所在地マデ送ル所ノ米ノ運送費、其他ソレニ關聯シタヤウナ事柄ハ、是ハ歳出ニナル筈デス、ソレカラ歳入トシテ豫想サレルモノハ、今御話ノ如ク第五條ノ「政府ハ第一條ノ規定ニ違反シタル道府縣ニ對シ其ノ交付ヲ受

ケタル米穀ノ價額ニ相當スル金額ノ全部又ハ一部ノ返還ヲ命ズルコトヲ得」是ハ規定ニ違反シタ場合デナケレバ斯ウ云フコトハナイ、併シ規定ニ違反スルト云フコトハ、是ハ違法デアアル、初カラ規定ニ違反スルモノガアルト云フ前提ノ下ニ、豫算ヲ組メルモノデハナインデアリマス、又規定ニ違反シナイノガ本筋デアリマスルカラ、規定ニ違反スルモノガアルデアラウト云フ豫想ノ下ニ豫算ヲ組ムト云フコトハ、私ハ出來ナイヤウニ思ヒマス、サウスルト少クトモ交付米ニ關シテノ歳入ト云フモノハ、豫想サレナイヤウニ思フノデアリマスガ、ドウデアリマスカ

○荷見政府委員 是ハ豫算ニハ組ミマセヌデ、斯ウ云フモノガ出テ來マシタ場合ニハ、特別會計ノ雜收入ノ歳入ノ方ニ入ルノデゴザイマシテ、豫算ニ組ンデ置クノデハゴザイマセヌ

○武田委員 サウシマスト云フト、特別會計ノ豫算ノ中ニ組込マレル交付米ト云フモノハ、唯損失トシテ出ルダケデアリマスカ

○守屋政府委員 左様ニ御認メ願ッテ差支ナイト考ヘマス

○武田委員 今一應備荒貯蓄ノコトニ付テ

承リタイト思ヒマスガ、元來郷倉ノ制度ノ本旨ト云フモノハ、主ナル目的ハ備荒保險ニアルノデアリマス、此備荒貯蓄ノ性質ハ、サウ云フ隣保相助ト云フヤウナ意味、若クハ自己保險ト云フヤウナ意味ハ毫モ含ンデ居ナイノデアリマスカドウデスカ、一體郷倉ノ主旨ハソレデナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、先程ノ大臣ノ説明ニ依リマスルト云フト、給與ト救済ト竝ニ需給調節ヲ合セテ目的トスルト云フヤウナ御説明ニ相成ッタノデアリマスガ、サウ云フコトデアリマス、併シ此法文ヲ見マス

ト云フト、需給調節ト云フコトヨリハ、備荒貯蓄ト云フヤウナ風ニ説明ニ書イデアリマス「現下ノ窮狀ノ緩和ニ資スルト共ニ將來備荒貯蓄ノ施設ヲ整備セシムルハ同地方ニ於ケル凶作ノ實狀ニ鑑ミ緊要ノ方策ト認ム」云々トアル、サウスルト先ヅ窮狀ヲ緩和スルコトガ第一ノ目的デアッテ、同時ニ備荒貯蓄ノ施設ト云フコトモアルノデアリマス、大臣ノ説明カラ云フト、需給調節ヲ之ニ依ッテ併セテシタイ、斯ウ云フ風ナ説明デアアル、若シ窮狀ノ緩和以外ニ需給調節ガ主ナル目的ト致シマスナラバ、郷倉ト別ナ斯ウ云フ制度ヲ御設ケニナルト云フコトハ、私ハ認メルノデアリマス、サ

ウデナク此説明ニ書イテアル如ク、將來ノ備荒貯蓄ノ施設ヲ整備センガ爲ガ主ナル目的デアルト致シマスナラバ、此郷倉ト同ジニ、自己保險ガ必要デナケレバナラヌト云フヤウニ私ハ想像スルノデアリマス、其點ハ大臣ノ御説明ト、又今伺フ所、竝ニ本案ノ理由書ニ書イテアルノト、ドウモ其處ガ矛盾スルヤウニ思フノデアリマスガ、政務次官カラ其點ヲモウ一應御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○守屋政府委員 此施設ガ二ツノ目的ヲ有ッテ居ルコトハ、武田サンモ御認メノコトデアリマス、二ツノ目的ヲ達成スルノニ時ガ掛リマス、最近ノ方カラ申シマス、之ヲ土木事業ノ施行困難ナ地方、サウシテ平年作ニ達シナイ米作地方ニ此米ヲヤルト云フノデアリマスカラ、目的ノ一半ハ直グ達成サレルト云フコトニナリマスガ、併シソレハ目的ノ一半デアッテ、他ノ一半ハ其米ノ數量ニ匹敵スルモノヲ備荒貯蓄トシテ獎勵シテ行カウト云フノデアリマスカラ、其アトノ方ヲ考ヘマス、寧ロアトノ方ガ主ニナッテ行クト云フコトニナリマス、其順序カラ申シマス、先ニ現ハレテ來ル方ガ重イト云フヤウニ御考ニナルカモ知レマセヌガ、私共ハドチラモ重要ナル目的デアルト

云フヤウニ考ヘテ居リマス、サウシテ之ヲ特別會計ノ規定トシテ設ケマシタ趣旨カラ考ヘマスルト、寧ロ將來ニ於ケル需給調節ヲ相當ニ重ク見テヤッテ宜イモノデアルト云フコトニ、御承知ヲ願ヒタイノデアリマ

○武田委員 是ハ大臣カラ伺フ方ガ宜イカモ知レマセヌガ、今政務次官カラ御説明ガアリマシタカラ、併セテ關聯シテ御同致シタイ、備荒貯蓄ヲ併セテ其目的ヲ達スルト云フコトハ分リマシタ、併シ需給調節ガ目的デアルト致シマスレバ、此交付米ヲ五箇年間ニ貯藏致シマシテ、サウシテソレガ何等カノ處分ノ付イタ後ニ、又之ヲ此制度ニ伴ッテ更ニ貯蓄ヲ致サナケレバ、需給調節ノ目的ニナル譯ハナイ、政府ガ例ヘバ五十萬石ノ米ヲ交付シテ、五十萬石ヲ貯蓄シタト云フダケデハ、サウシテソレガ一回限リ其儘ニ存置サレテ置カレルト云フノデハ、何等需給調節ニナラナイヤウニ思フノデアリマス、ソレカラ今守屋次官ノ御話ノ如クニ、是ガ需給調節ノ目的ヲモ兼ね併セテアルノデアルト云フナラバ、一回限リデナク、此交付米ガ一度處分サレタ後ニ、ソレガ無クナツ場合ニハドウ云フコトニナルノカ、交付米ガ交付サレテ、サウシテソレ

ヲ將來何遍デモ繰返サレルヤウナ方法ニナルノデスカ、私ハ元來是ハ本年ノ凶作ニ對スル一回限リノ特別法ト心得テ居ッタノデアリマスガ、今ノ御趣意カラハ、永久ニサウ云フコトヲ繰返スヤウナ風ニモ受取レルノデアリマスガ、其邊一ツハッキリ伺ヒタイノデアリマス

○守屋政府委員 此度交付シマスル米穀ハ、ソレガ貧困ナ人々ニ配給サレマシテ消費サレマスカラ、ソレハ無クナツデシマヒマ

スガ、後ニ條件ヲ附ケテ置キマシタ關係カラシテ、ソレガ糧倉ニ入ッテ來ルト云フコトニナリマス、其糧倉ニ入ッテ來マシタモノハ、政府ノ監督ノ下ニ置クノデアリマスカラ、ソレ自體ガ即チ米穀ノ需給調節ヲスルト云フコトニナリマス、斯様ニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○武田委員 其點ハ此邊ニ致シテ置キマス、モウ一二點伺ヒタイノデアリマスガ、此法案ニ依リマス、應急土木事業ノ施行困難ナルモノニ對シテ交付スルトアリマス、サウシマス云フト、先程局長ノ御説明ニナリマシタ東北六縣ノ五百四十幾ツト云フ町村ガ、應急土木事業ノ施行困難ナル處トナルモノト承知致シマスガ、ソレデ土木事業ガ行ハレル處デアリマシテ、多少ノ

現金ガ手ニ入ル農村ノ窮民ト致シマス云フト、其金ヲ以テ米ヲ買ハナケレバナラヌト思フ、然ルニ斯様ナ凶作ノ場合ニ於テハ、米ノ値段ガ非常ニ騰リツ、アルコトハ申ス迄モナイ、サウ云フモノニ對シテ、何等カノ特別ニ安イ米ヲ買ハセルト云フヤウナ施設ガナイナラバ、此交付米ノ制度ト云フモノハ、同ジク窮乏シテ居ル國民ニ對シテ、一方ハ米ヲヤルカラ宜イガ、一方ハ金ヲヤルカラソレデ買ッタラ宜イデヤナイカト云フ風ニ、一概ニ言フコトハ出來ナイ、尤モ大體政府ノ御見込デハ、一人一日ノ給金ガ七十錢位ノ見當ニナツテ居ルノデアリマス、サウシテ一方ニ於テハ米ノ値ガ段々騰ルト云フコトニナツテ、而モ土木事業ガアルカラト云ッテ交付米ヲ受ケルト云フコトハ出來ナイ、斯ウ云フ地方ノ人々ハ非常ニ困ルデハナイデセウカ、之ニ向ッテ同ジク斯様ナ立法ヲ爲サルナラバ、米穀特別會計ノ運用ト致シテ、ソレニ向ッテ統制法ヲ改正スルトカ、何等カノ方法ガソコニ行ハレルベキ筈ノモノト考ヘマスガ、ソレニ向ッテ御考慮ヲ加ヘテアルノデアルカ、又假令此臨時議會ニ御提案ニナラヌニシテモ、來ルベキ議會ニ統制法ノ改正ヲ行ッテ、其缺陷ヲ補フト云フヤウナ御趣意ガアルノデスカ、其點ヲ伺ヒタ

イノデアリマス

○守屋政府委員

本案ニ於テ考ヘテ居リマスルノハ、第一條ニ限定サレテ居ル極ク狭イ範圍ニ對スル米ノ配給ノ圓滑ヲ圖ラウト云フノデアリマシテ、其以外ニ付キマシテハ、矢張貧困ナ人々ニ對スル米ノ配給ニハ、政府トシテハ相當考慮ヲ致シテ居ルノデアリマス、現ニ養蠶地方ノ貧窮者ニ對シマシテ、米穀統制法ノ運用ノ範圍内ニ於キマシテ、成ベク安イ米ヲ供給シヨウト云フコトデゴザイマシテ、主要養蠶府縣ニ對シテ既ニ三十一萬石ノ米ヲ供給致シテ居リマスルシ、又サウ云フヤウナ趣旨デ政府米ヲ配給シマシタ數量ヲ申シマス、昨年ノ十一月一日カラ今年ノ十月三十一日迄ノ間ノ總額ガ、百二十八萬石ト云フ位ノ數量ニ達シテ居リマス、隨テ是等ノ地方ニ付キマシテハ、矢張其要求ニ依リマシテ、政府トシテハ出來ル限り適當ノ措置ヲ講ジタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、又ソレ以外ニ進ンデ社會政策ト云フ意味ヲ以チマシテ、米ヲ交付スルカドウカト云フ問題ハ、政府ト致シマシテハ慎重ニ考慮ヲシナケレバナラヌコトデアリマスカラ、是ハ私カラ申上ゲ兼ネマスカ、一應御答申上ゲテ置キマス

○武田委員

私ノ質問ハ此邊デ措キマス

○胎中委員

一寸武田君ノ質問ニ關聯シテ御伺シタイト思ヒマス、先程伺ッテ居リマスルト、今回ノ此案ハ要スルニ米穀特別處理法ニ於テ規定サレタル趣旨ニ基イテト云フ風ニ伺ッタガ、左様デアリマスカ

○荷見政府委員

只今例ヲ申上ゲマシタノハ、特別會計ニ屬セシメタ實例ノコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、此凶作地ニ對スル政府所有米穀臨時交付ニ關スル法律ニ依リマシテ拂出シタ米モ損失ニナルノデアリマス、是ハヤハリ特別會計ニ屬セシメマシタ、政府所有米穀特別處理法モ、アレモ只デ使フノガアリマス、是モヤハリ特別會計ニ屬セシメタルノデゴザイマスカラ、特別會計法ノ中ニハ、米穀需給調節ト云フコトヲ目的ト致シマシテ、政府ノ米ヲ處分スルト云フヤウナコトヲ書キマシタ法律ガ、前々モゴザイマス、ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○胎中委員

私一寸伺ッタ方ガ宜カラウト思フノハ、武田君ノ御質問ノ中ニモアリマシタガ、一體此法案ヲ單獨ニ出サレタコトニ私共ハ疑義ガアル、ト云フノハ、特別處理法ニ依ッテ見マスルト、特別處理法ノ損得モ、ヤハリ特別會計ニ掛ッテ居ルコトハ勿論デアリマスガ、此特別處理法ニ依リマスルト、此中ニハ今回行ハントスルガ如キ趣旨ノコトハ一ツモ書イテナイ、規定ニナイ、デアリマスルカラシテ、是程ノ問題ヲ何ガ故ニ斯ウ云フ單行法案デ片付ケヨウトサレタカ、寧ロ私ハ是ハ武田君ノ言ハレタ通り、米穀統制法ノ改正、竝ニ之ニ伴フ所ノ米穀特別會計法ノ改正ガ伴ハナケレバナラヌモノト私共ハ考ヘル、唯是ダケ申上ゲマシテ、後ノ細カイ質問ハ外ニ譲リマスガ、若シソレニ付テノ御答辯ガアルナラバ御伺シマセウ

○荷見政府委員

此規定ハ私共此凶作ニ對スル臨時ノ施設ト致シマシテ、斯ウ云フ制度ヲ實施シテ見タイト云フ考ヲ有ッテ居ルノデゴザイマシテ、隨テ冬ノ間ニ應急土木事業ノ施行モ困難デアリマス、尙ホ凶作ニ罹ッテ居ッテ食糧ガ不足シタ、斯ウ云フ處ニ對スル施設デアリマスルカラ、隨テ是ガ雪デモ融ケテ仕事ガ出來ルヤウニナリマスレバ、斯様ナ交付ト云フコトハ致シマセヌデモ宜シイト考ヘテ居リマス、隨テ昭和十三年三月三十一日迄ノ期限ト致シマシテ、總額五十萬石以内ニ於テ特別會計ノ米ヲ處分致サウト云フノデゴザイマスカラ、全ク第一條ノ規定ニ於キマシテハ臨時ノ施設デゴザイマスカラ、是ハ恒久ノ施設デナク、臨時ノ法律ニ致シタ方ガ適當デアル、斯様ニ考ヘテ居ッタノデアリマス

○熊谷委員長

胎中君、宜シウゴザイマスカ、清水サン、アナタハ事務的ノコトヲ御聞キニナリマスカ

○清水委員

大綱ニ付キマシテハ大臣ガ參リマシテカラ一二御伺致シマスガ、今ノ武田君ノ質問ニ關聯致シマシテ、事務的ノ問題ヲ一二御伺致シタイノデアリマス

○熊谷委員長

許可シマス

○清水委員

先程武田君ノ御質問ニ對シマシテ、政府委員ノ答辯ニ依リマスルト、町村ニ交付スル、其交付シタモノヲ町村ハ貸付ケルナリ、或ハ無償交付スルナリ任意デアル、所ガ之ヲ五箇年以内ニ返済シナケレバナラヌ所ノ町村ニ義務ガアル、サウスルト町村自體ト致シマスルト、無償デ交付シタモノヲ、他ノ税金其他ニ依ッテ補充スルト云フコトハ相當難澁デアリマス、サウスルト自然的ニ交付スルト云フコトヲ少クシテ、貸付ヲ多クセシムル傾向ヲ生ジハシナイカ、之ニ就キマシテドノ點マデハ交付スル、斯ノ如キ狀態ノ者ニハ交付シナケレバナラヌト云フ、何カ内規カ或ハ特別ノ御腹案ガアリマスルカ、其點ヲ御伺シタイ

○荷見政府委員

ソレハ大體ニ於テ備荒貯

蓄ヲ致シテ參リマスルノニハ、米ヲ積立テルト云フコトガ要件デゴザイマスカラ、町村ニ於キマシテモ、貸付ヲ致シテ返還サセルコトノ出來ル者ニ對シテハ、全部貸付ヲ致スコトニナルト思フノデアリマス、而シテ町村内ニ於テ貸付ヲ致シマシテモ、到底返還困難ト認メマスモノニ對シマシテハ、貸付ヲ鼓シマシテモ目的ヲ達シマセヌカラ、町村ガ交付致シマシテ、後ヲ町村ノ財政ヲ以テ補フコト云フコトニナサナケレバイケナイト思ヒマスノデ、隨テ貸付ノ方ガ多クナリハセヌカト思ハレマス、唯其境界線ヲ如何ナ所ニ置クカト云フコトハ、是ハ地方ノ實情ニ依ルノデアリマスカラ、能ク府縣ナリ或ハ町村ナリノ狀況ニ依テ打合ヲ致シテ決定ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、第一ハ備荒貯蓄ト云フモノヲ先ニサセヨウト云フコトガアリマスノデ、貸付ノ方ガ多クナリハセヌカト思ッテ居リマス

○清水委員 尙ホ御伺シタイ、貸付ケタルモノニ對シテハ五箇年以内ニ返還サセル、所ガ五箇年以内ナラバ、二年度ニ於テモ、三年度ニ於テモ、四年度ニ於テモ、五年度ニ於テモ、別ニ何等ノ區分ハナイノデアリマス、サウスルト貸付ケラレタ人ハ出來ルダケ後廻シニスル、何レカト云ヘバ、金利

關係其ノ他ニ依テ非常ニ利益ニナル、故ニ二年度、三年度ニハ案外少ク、最終ニ持ッテ行ク傾向ガアリハシナイカ、之ニ付テハ五箇年間ニドウ云フ割當デ返還セシムルカ、其規定ガ何カアリマスカ

○荷見政府委員 只今ノ御話ハ、大臣ガ先程御説明ヲ申上ゲマシタ時ニモ申シテ居リマシタヤウニ、年々返還サセルト云フコトヲ申上ゲテ居リマス、私共ノ考デハ、五箇年デ積立テルノデアレバ、大體五箇年ニ平分シタモノヲ積立テルト云フヤウニスルノガ、一番適當デアラウト思ヒマス

○清水委員 宜シウゴザイマス

○佐々木委員 私ハ先ヅ最初郷倉ノ問題ヲ御尋シタイ、先般思召ニ依リマシテ五十萬圓ノ御下賜金ガアッタ、ソレヲ其費途ニ付テ政府ハ郷倉ノ制度ヲ採用セラレ、今度愈、郷倉ヲ御ヤリニナルト云フコトニ相成ッタヤウデアリマスガ、其郷倉モ東北六縣ニ於ケル豫定數、及ソレニ備荒貯蓄トシテ積立ラサセル所ノ豫定ノ石數ヲ御伺出來レバ幸デアリマス

○赤木政府委員 御答申上ゲマサガ、今回計畫致シテ居リマスル郷倉設置ノ豫定數ハ九年度、十年度ノ二箇年ニ互リマシテ、四千六十箇所ト云フ大體ノ豫定ヲ持ッテ居リ

マス、之ヲ二箇年ニ互ッテ設置スル見込デアリマス、之ニ貯藏スル米ノ數量ニ至リマシテハ、是ハ計算ノ仕様デアリマスルガ、假ニ只今計畫致シテ居リマスル郷倉ハ、是ハ勿論之ヲ利用スル戸數ノ多少ニ依ッテ大小モ異ナラナケレバナラスノデアリマスガ、平均ニ考ヘテ約一箇所十坪ト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ致シマスレバ、是迄ノ實績等ニ鑑ミマスレバ、一坪當リノ穀ノ收容量ハ約八十俵ト見テ宜カラウカト思ヒマス、隨テ穀八百俵ヲ貯藏スルコトガ出來ヤウト思ヒマス、之ヲ玄米ニ換算スレバ、約百六十石ヲ一戸ノ郷倉ニ貯藏スルコトガ出來ル、斯様ナ見込デアアルノデアリマス

○佐々木委員 只今伺ヒマシタ郷倉ノ豫定ニ依リマスルト、約三十萬石位ノ米ヲ東北六縣ニ蓄積ヲセシメル御豫定ノヤウニ拜聽シタノデゴザイマス、然ルニ郷倉ノ從來ノ制度ト云フノヲ檢討シテ見マスルト、只今ノヤウナ農家ノ經濟機構デハ、到底郷倉ノ制度ト云フモノハ私ハ成立タナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、是ハ寧ロ農家ヲ農家ト稱セズニ、百姓ト言ウタ時代ニ、百姓ト云フノハ何モカモ自給自足セイト云フノデ、百ノ種類ノ作物ヲ作ッタカラ、百姓ト言ウタサウデアリマスガ、其頃ニ豐作ノ年ハ

穫ッタ物ヲ賣リマシテモ、二足三文デ迎モ問題ニナラヌカラ、サウ云フ場合ニ備荒貯蓄デモセイト云フノデ、是ガ備荒貯蓄ニナッタ、ソレヲ後德斯ウ云フ風ニ貯藏バカリシテ居ッデモ、蟲喰鼠喰ナドノ損害バカリシラナイカラ、之ヲ窮民ニ貸付ケテ、年二割位ノ利子ヲ取ッテ貸シタ方ガ宜カラウト云フノデ、是ガ一ツノ農業資本ニ轉化シタヤウナモノデアッタノデアリマス、ソレガ一朝大シタコトガナイ凶不作ニ遭ヒマシテモ、其場合ニハ其回收ガ附カナイカラシテ、矢張空倉ニナッテシマッタ例ガ澤山アルノデアリマス、現在ノヤウナ經濟機構ニナリマシタナラバ、豐作ノ場合ニハ矢張安イカラシテ、成ベク多クノ物ヲ賣ッテ、一年ノ生活ヲ立テナクチャナラスト云フ時ハ、先ヅ農家ハ豐作ニ於テモ備荒貯蓄ヲスル餘裕ガナカラウト思ヒマス、又凶作デアレバ勿論デゴザイマシテ、此郷倉ノ制度ハ洵ニ結構デゴザイマスガ、何等カ之ニ對策ヲ講ジナイト云フト、此折角ノ御惠ミニ與リマシタ、此御下賜金ニ對スル應急乃至永久ノ御聖旨ニ副フコトガ出來ナイ譯デアリマス、私ハ斯ウ云フコトヲ心配スルノデアリマス、ソレデ只今御提案ニナリマシタル案デアリマスルガ、此案ハ洵ニ私ハ政府當局ニ對シテ深

甚ナ敬意ヲ表スルト同時ニ、郷倉ト結付ケ
テ之ヲ御出シニナルト云フニ對シマシテ
ハ、私ハ洵ニ有難イ御趣旨ト禮讃ヲ申上ゲ
タイノデアリマス、但シ禮讃ヲ申上ゲルニ
付キマシテモ、サウ云フヤウナ見地カラ云
ヒマス、今度ノ交付米、要スルニ郷倉ノ
貯蓄スル豫定數位ノ配當ガナイナラバ、到
底私ハ郷倉ノ制度ヲ満足シナイ、斯ウ云フ
コトニ結論ガ到達スルノデハナイカト云フ
コトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、尤モ現在
或人ハ詳細ナル調査ヲ致シマシテ、東北六
縣デ五百五十萬戸アル農民、其中デ三百萬
人位ハドウシテモ此交付米ノ恩典ヲ受ケル
必要ガアルドラウト云フヤウニ考ヘテ居ル
サウデアリマス、私ハ的確ナル數字ハ分ラ
ヌノデアリマスシ、又材料ニモ接シマセヌ
カラ、的確ニ申上ゲル譯ニ參リマセヌガ、
吾々ノ地方ノ現況ナドニ依ッテ推論ヲシテ
見マスルト、矢張或ハ三百萬人位ハ此制度
ノ恩典ニ浴サセルダケノ必要ガアルノデハ
ナイカ、斯ウモ考ヘテ居ルノデアリマス、
サウシテ一方ニ於テ考ヘテ見マス、此米
穀需給調節ノ關係カラ言ヒマシタナラバ、
今年ノ凶作、不作ノ爲ニ、米ノ値幅ガ約十
圓位騰ツタノデアリマス、此十圓ノ値幅ト云
フモノハ、要スルニ凶不作ニナツタ農民ガ犧

牲ニナツタ結果ガ詰リ値上リシタノデアル、
此値上リヲ約十圓ト計算致シマスルト、現
在ノ政府ノ御手持米ガ一億一千萬圓位、マ
ア値上リガシテ居ル、斯ウ云フ計算ニナルノ
デアリマスガ、其値上リノ配當ヲ受ケル所
ノ大株主ハ東北六縣以外デアル、サウ云フ
ヤウナ狀況カラ論ジマシテモ、矢張三百萬
人位ハ或ハ給與サレテモ宜イノデハナイカ
トモ考ヘラレルノデアリマス、併シ其他ノ
法案ナドニ依リマシテモ、土木事業其他ニ
於テ救済ニナルモノト致シマスレバ、強チ
三百萬人限度ニ及ブ必要モゴザイマスマイ
ガ、少クモ私ハ此數量デハ足ラナイノデハ
アルマイカ、要スルニ五十萬石ト云フコト
ヲ限定サレタノモ、私ハ政府當局ノ是ハ御
奮發ト敬意ヲ表スル次第デゴザイマスガ、
唯五十萬石ト云フ先程大臣ガ線ヲ決メラレ
タ、所謂線ト云フモノハ、頗ル是ハ固イ所
ノ線——鐵條網デハナクシテ、簡單ナ繩張
リ位ノ程度デアラウト思ヒマスカラ、此繩
張りヲモット擴張シテ戴ク譯ニハ參ラナイ
モノカト私ハ考ヘテ居リマス、ドウゾ是等
ノ點ニ付キマシデノ御意見ヲ伺ヒタイト思
ヒマス

上ゲタノデアリマスカラ、ソレダケヲ常ニ
有ッテ居ナケレバナラナイト云フ意味デハ
ナイノデアリマス、左様ニ御承知ヲ願ヒタ
ウゴザイマス、只今御話ノ如ク郷倉ガ會テ
ハ相當ニアリマシタガ、御承知ノ如ク部落
有ノ財産ノ統一等ノ爲ニ、段々ト衰微致シ
テ參ッタノデアリマスケレドモ、東北ノヤウ
ナ特別ノ所ニ於キマシテハ、ソレニモ拘ラ
ズ今日尙ホ相當ノ數ガ散在致シテ居ルノデ
アリマス、是ハ矢張是等ノ地方ニハ、實際
農民ノ必要ナル機關デアルト云フコトヲ物
語ッテ居ルノデハナイカト思フノデアリマ
ス、現ニ其郷倉ガ殘ッテ居リマスノデ、相當
ニ其殘ッテ居リマスモノニアリマシテハ、今
同ノヤウナ凶作ニ對シマシテモ、異常ナル
働キヲ致シテ居ルト云フヤウナ次第デア
ルノデアリマス、ソレ等ノ實例等カラ見マシ
テ、今回郷倉ノ制度ヲ起シタヤウナ次第デ
アリマス、郷倉ハ固ヨリ其本旨ハ先程武田
サンカラモ御話ガアリマシタヤウニ、何處
マデモ隣保相助ノ考ニ依リマシテ、自分自
ラ助クルト云フ所ニ其本質ガアルノデゴザ
イマス、今日ノ現狀ニ於キマシテ、唯倉ダケ
アッテ隣保相助、自分ノ力デヤレト云フヤウ
ナコトデハ、中々容易ナコトデハアリマセ
ヌカラ、政府米ノ幾分ノ交付ヲ願ッテ、ソレ

ガ基礎ノ米トナルト云フヤウナコトハ、郷
倉ガ發達致シテ參リマス上ニ於テ、非常ナ
助ケニナルト云フヤウナ考カラ、喜ンデ居
ルノデアリマスカラ、矢張其根本精神カラ
致シマシテ、ソレヲ基礎ト致シマシテ、各
農民ガ自分ノ力ノ及ブ限リニ於テ、將來モ
段々ト積立テ、行キ、増設シテ行クト云フ
考ニナラナケレバ、將來ニ互ッテ東北ノ農民
ガ凶作其他ノ不作ニ對シテ、之ヲ克服シ行
クト云フコトハ困難デアラウカト思フノデ
アリマス、左様ナ意味合ニ於キマシテ、此
郷倉ハ計畫致シテ居ルノデアリマス、之ヲ
以テ御答ト致シマス

○佐々木委員 郷倉ノ問題ニ付キマシテ
ハ、只今ノ御答辯デ分ッタノデアリマスガ、
此法案ノ實施ニ當リマシテ、市町村ノ實情
ヲ考ヘテ見マスルト、先程武田委員カラモ
心配シテ申述べラレタノデアリマスガ、償
還的ニ五箇年間ニ積立テル、此負擔ト云フ
モノニ市町村ガ能ク堪ヘ得ルヤ否ヤト云フ
コトヲ、十分ニ研究シテ見ナケレバナラヌ
ト思フノデアリマス、此案ノ適用ヲ受ケル
ヤウナ場所ハ、矢張貧弱ナ町村ガ一番多イ
ト思フノデアリマス、此貧弱町村ガ、今回
御救恤ニ與リマシテ恩惠ニ浴シタト致シマ
シテモ、五箇年ノ間ニ巧ク回收スルコトハ、

私ハ到底不可能ト斷ジテ差支ナイト思フノデアリマス、只今此處ニアル内容ニ基キマシテ、今回市町村ニ交付セラレタル米穀ヲ、市町村ガソレヲ配當スル場合ニ於キマシテハ、矢張個人々々カラ回收ガ付キ難イ階級ノ者程、配當ヲ必要トスルコトガ多イト思フノデアリマス、サウスルト殆ド是ダケノ米ト云フモノハ、市町村自體ガ負擔シテ貯蓄スル必要ガアル、其市町村ノ財政狀況ハ御承知ノ通りデアリマシテ、五箇年ニ之ヲ積ミ戻スナド、云フコトニ付テハ、到底私ハ出來得ナイコト、考ヘテ居リマス、ソレテ私ハ市町村長ニナリマシタ考ヲ以チマシテ、此配當ニ當ル場合ニ、此回收ヲ或ル程度マデ今回配當ヲ受ケタ者ニ對シテ負擔ヲサセナケレバナラス、サウ云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、先程武田委員ノ御質問ニ基ク當局ノ答辯ヲ承ルト、殆ド全然ソレハ問題ニセラレナイデ、市町村自體ガ負擔ヲシナケレバナラス、又負擔ヲスベキモノデアルト云フヤウニ論斷セラレタヤウニ拜聽ヲ致シテ居リマスガ、是ハ將來市町村トシテハ重大ナ負擔ヲ見ナケレバナラス、將來却テ御救恤ヲ受ケテ苦マネバナラスコトガアラウト思ヒマス、ソレガ爲ニ只今カナ之ヲ配給スルニ當リマシテハ、相當ノ内

規ヲ設ケテ、將來回收ガ付クヤウナ者ニ配當スルト云フヤウナ、此處ニ方法ヲ付ケテヤラスト、市町村長自體ガ配當ニ當テ實ニ困難ヲ見ルコト、思ヒマス、サウ云フ點ニ付テ何カ配當ニ對スル制限トカ、或ハ又將來ノ保證デアルトカ云フヤウナコトヲ御考ヘニナッテ居リマスカ伺ヒマス

○荷見政府委員 ソレハ私共モサウズルコトニナリマスレバ、町村ノ負擔ガ大變デアリマスカラ考ヘテ見タノデアリマス、大體貸付ケテモ將來返還ガ出來ルト云フヤウナモノニ付キマシテハ、先刻モ御返事シマシタヤウニ大體貸付ニ依ル、貸付ニ依ルコトガ全然成立チマセヌヤウナ者ニ付テハ交付スルト云フコトニナッテ居リマス、又命令事項トシテ御手許ニ差上ゲマシタ第三ニアリマスヤウニ、市町村デ交付ヲ受ケル者ノ義務デアルトカ、或ハ其他必要ナル事項ニ付テハ、適當ナル規定ヲ設ケテ實行スルヤウニ致シタイト云フ考デゴザイマス

○佐々木委員 只今承リマシタ方法ト云フヤウナコトヲ、今ニ於テ具體的ニ伺フト云フコトハ困難ノコトデハゴザイマセウガ、私ナドハ之ヲ現在ノ世相カラ論ジマシテ、地主階級ニ負擔サセテハドウカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、ト云フノハ、

昭和聖代デアルカラコソ、現在ノヤウナ救濟方法モ、或ル程度マデ行届クノデアルガ、是ハ斯ウ云フ御代デナカッタナラバ、天明或ハ天保ノ年代ノ場合ニ於テハ、餓莩路ニ横ハルト云フヤウナ狀況デアラウト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ場合ニ、其頃ノ飢饉史ヲ見ルト、物ヲ有ッテ居リ、穀物ヲ有ッテ居ル者ハ、全部倉裏ヲ開イテ之ヲ與ヘルト云フヤウナコトガ、記録ニ載ッテ居リマス、當然デアリマス、ソレヲヤラナカッタ所ノ或ル地主ノ如キハ、百姓一揆ニヤラレテ、サシムニ叩キ壤サレテ、其上ニ掠奪サレタト云フヤウナ歴史ガアル、ソレデ現在ノ狀況カラ見ルト、地主階級ガ或ル程度マデ倉裏ヲ開イテ、小作人ヲ賑恤スル所ノ必要ガアラウト思フ、ソレデ私ハ此地地主小作人ト云フモノヲ結付ケテ、市町村ニ配當サセル、其代リ此五箇年ト云フ期間デハ、到底地主ト雖モ負擔ヲシ切レナイ、十箇年、十五箇年或ハ二十箇年位ノ間ニ、小作人救恤ノ目的デ地主ニ負擔サセル、其負擔ヲスルヤウナ地主ヲ有ッテ居ル小作人ニ配給スル、地主ハ力ガアルノデアリマスカラ、ソシナヤウナ方法ヲシテ、地主ヲ或ル程度マデ之ニ加盟サセ、又共同責任ヲ負ハセルヤウナ方法デモ執ラレタナラバ、私ハ洵ニ回收ニ樂デア

ル、サウシテ市町村ガ餘リ甚シク負擔ヲセズニ、全部償還ガ出來ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス、先程大臣カラハ、東北ノ代表的ノ町村長ガ見エマシテ、五箇年ノ中ニ何トカスルカラ、早く配當シテ呉レト云フ御話デアッタサウデアリマス、ソレハ飯ニ困ッテ居ル場合デアルカラ、サウ云フコトヲ話サレタモノト思ヒマス、私ハ市町村長ト云フ立場カラ行クト、ソシナ方法デモ執ッテ戴クト云フコトガ、差當リ必要ガ起ッテ來ル問題デアラウト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ御考ガアリマスカドウカ、伺ヒ得マスレバ拜聽致シタイト存ジマス

○守屋政府委員 只今佐々木君ノ村長サントシテノ體驗ニ基イテ御意見ヲ一應承ッタデアリマス、私モ其御意見ニ付キマシテハ、大體至極贊成デゴザイマス、唯積立ノ期間ヲ五箇年ニスルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、當局ト致シマシテモ相當ニ考慮ヲ致シテ行ッタノデアリマスカラ、大體之ニ基イテヤルヤウニ致シタイ、併シ絶對的ニソレデアルト云フノデナクシテ、特別ノ事情ガ生ジタ場合ニ付テハ、又考慮ノ餘地ヲ殘シタノデアリマスカラ、御意見ハ十分ニ尊重致シマシテ、適當ナ處置ヲ講ズルヤウニ致シマスガ、ドウカ此點ダケハ御含ミヲ願ッテ

置イテ御賛成ヲ御願スル次第デゴザイマス、ドウ云フ人々ニ之ヲ負擔サセルカト云フヤウナ、米ノ無償交付ヲシタモノ、始末ニ付キマシテノ御意見ナドニ付キマシテハ、大變良イ御考デアルト思ヒマスカラ、當局ト致シマシテモ十分其點ヲ考究スル積リデアリマス

○佐々木委員 只今政務次官カラ伺ヒマシテ、私ハ私ノ考ヘタヤウナ點ニ付テノ御考慮ヲ御願スル、即チ御下賜金ニ依テ生レ出マス郷倉ト云フモノハ、ソレハ充シ得ルダケノコトヲ御考ヲ願フコトガ出來ル積リデアリマス、サウ云フ風ナ方法ヲ御考デアリマシタナラバ、將來ノ爲ノ回收ハ御心配ハナカラウ、ト同時ニ又此郷倉ニ付テモ、只今ノ社會局長官カラノ御話ノヤウニ、豫定數量ト云フモノハ、要スルニ東北地方トシテ必要デアアル豫定數量デアルト私ハ考ヘテ居リマシテ、サウ云フヤウナ推論カラ致シマシタナラバ、ヤハリ此數量ヲモウ少シ繩張ヲ擴張致サレテ、サウシテ回收ノ心配ガナイ、又ソレダケノ必要ハ總テ認メラレテ居ルト斯ウシタナラバ、モット百尺竿頭一步ヲ進メラレマシテ、百萬石若クハ百五十萬石位ノ程度ニ、此案ヲ擴張セラレテハドウカ、私ハ此事ヲ切ニ御願スルト同時

ニ、ソレニ對シテ御賛成ノ御答辯ガアルナラバ承リタイト思ヒマス

○山下委員 委員長、一寸議事進行ニ付テ……

○熊谷委員長 山下君

○山下委員 我先程カラ委員會ノ模様ヲ見テ居リマスガ、此大切ナ問題ヲ議スル際ニ、政府委員ハ非常ニ不謹慎デアアル、私語ヲ互ニ交換シ、笑顔ヲ交換シテ居リマスガ、笑顔ドロコロノ騒ギデヤナカラウト私ハ思フ、ドウカ委員長カラ政府委員ニ向ッテ御注意願ヒタイ

○熊谷委員長 只今ノ御趣旨モアリマシタカラ、政府委員ニ於テモ御注意願ヒマス

○森田委員 委員長、今ノニ關聯シテ……

○熊谷委員長 森田君

○森田委員 今佐々木サンノ御尋ニナッタコトニ關聯シテ、私ハ同感ノ點モアリマスガ、又守屋君ノ答辯ニ同感セヌ點モアリマスカラ聞イテ見タイ、貸付米ヲ一體今度ノヤウナ、斯ウ云フコトヲヤル場合ニ、借リタ人間カラ取立テヨウト云フコトニ私ハ少シ、少シデヤナイ、根本ニ無理ガアリハシナイカト思フ、假ニ小作人側ノ方カラ云フト、今年食フコトガ出來ヌカラ、ソレヲ助ケテ貰ッタモノヲ、將來五箇年ニ、ソレヲ割

テ返ス譯デアリマシテ、地主ニ對スル小作米ヲ納メタ外ニ、市町村ニマデ義務ヲ果シテ行カウトスレバ、自分ノ家ノ生活ニ困ルデアリマセウ、ソレデハ實際食糧ガ不足ヲ來シテ來テ借リタコトノ效果ガナイヤウニナル、併ナガラサウデアアルカラシテ、一方佐々木サンカラ言ハレルヤウニ、之ヲ地主ニ負擔サストドウデセウカ、今守屋君ガドウカナラダラウト言ハレタガ、サウ云フヤウナ餘裕ガ今日ノ東北地方ノ地主ニアルデアリマセウカ、今日アノ多額ナ戸數割ヲ課セラレテ、恐ラク地主ハ小作人ヨリモ慘メナ狀態ニナッテハ居ラヌカト私ハ考ヘル、私ハ御調ガ少シ杜撰ナノデヤナイカ知ラト思フ、小作人ヨリ地主ノ手許ノ方ガ年々苦シクナッテ、田地ヲ手離シ、山林ヲ手離シテモ、公租公課ノ負擔ニ堪ヘテ行キヨラヌ、デアリマスカラ、之ヲ五箇年間ニ無理ニ回收シヨウト思ヘバ、勢ヒ地主ガ負擔スルコトニナルデアリマセウ、詰リソレハ村稅ナリ町稅ナリヲ増シテ、小作人ノ米ヲ納メタ税金ニ依ッテ調達シテ行クコトニナレバ、勢ヒソレハ地主ノ負擔ニナル結果トナル、サウスルト此米ヲ返サスト云フコトニヤハリ無理ガ出來テ、何處カニ將來禍根ヲ貽スノデヤナイカト私ハ思フデアリマスガ、ソ

レニ付テハ忌憚ナク一ツ、能ク知ッテ居ラレルヤウデアアルカラ、守屋君カラデモ結構デスガ、アナタハ地主ガ助カル點ヲ、色色ノ點デ得心ノ行クヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○守屋政府委員 先程私ガ佐々木君ニ御答シマシタ中ニ、地主ニ對シテ頗ル苛酷ナ取扱ヲスルト云フヤウナコトヲ申シマスルヤウニ御考ニナリマシタナラバ、ソレハ私ノ言葉ノ至ラザル點デアリマス、隣保相扶ノ考カラ申シマシテ、困ッタ者ガ米ヲ貰ッテ、ソレヲ市町村ガ積立テナクチャナラヌト云フ場合ニ、色々ノ方法モアルデアラウガ、地主ノ義捐ニ俟チ、慈善的行爲ニ俟ツトカ云フヤウナコトハ望マシイコトデアルト云フ、佐々木君ノ御意見ニ對シテ、ソレハ當局ニ於テモ考慮シテ居ル意見デアルト申シタケデアッテ、ソレガ直チニ地主ニ對シテ苛酷ナル負擔ヲ與ヘルモノデアルト云フヤウニ、當局ハ考ヘテ答ヘタノデハナイノデアリマス、其點ハ御間違ノナイヤウニ御願ヲ致シタイト考ヘマス、ソレカラ五年ノ中ニ之ヲ返セト云フコトハ、非常ニ困難ダト云フ風ニ御考ノヤウデアリマスガ、是ハ返シマシテモ、矢張備荒貯蓄ノ關係カラ申シマス、端境期ニ其米ヲ借リテ、又返スト

云フ風ニ循環シテ參リマスカラシテ、ソレ程借リタモノニ困難ヲ與ヘルヤウナコトニナラヌデアラウト考ヘマスシ、又無償交付シマスル範圍ト云フモノハ、サウ多イ範圍ニ互ラヌデアラウト考ヘマスカラ、森田君ノ御考ニナッテ居ルヤウナコトハ、サウヒドク御心配ニモナラヌデ宜イコトデハナйка、地主ノ負擔モソレ程多イモノニハナラヌノデハナйкаト考ヘマス、御答致シマス

○八田委員 郷倉ニ關シマシテ正直ニ政府委員カラ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、聞ク所ニ依レバ、凶作地ニ對スル此法律案ニ付キマシテハ、最初ハ東北凶作ト云フ「東北」ノ文字ガ此處ニ掲記サレテ居「タコトヲ聞イテ居リマス、其後各方面カラノ色々事情ガ出タ爲ニ、東北ト云フ字ヲ凶作ト云フコトニサレテ、東北ト云フコトガ拔ケテ居リマスガ、提案ノ理由ニハ「東北六縣等」ト斯ウナッテ居リマス

〔委員長退席、森田委員長代理著席〕

ソレデ郷倉ニ對シテ三十萬石ヲ東北六縣ニ對シテ與ヘル、其外ハ二十萬石ト斯ウナッテ居ル、東北以外ノ二十萬石ト云フモノ、大體ノ豫定ノ府縣別ヲ一寸承ッテ置キタイ、二十萬石ノ東北六縣以外ニ對シテノ割當ノ府縣別、ソレカラ更ニ東北六縣下五百四十

九箇町村、此五百四十九箇町村ノ府縣別ヲ一寸今伺ヘレバ伺ッテ置キタイ、ソレカラ郷倉ニ對スル補助金額ハ、一ツノ倉庫ニ付テ幾ラ補助ヲサレル豫定デアルカ、又御下賜金ノ五十萬圓ト云フモノハ、東北六縣ヲ限ッテ之ヲ賜フタト存ズル、然ラバ東北六縣ニ對スル維持倉庫ニ對スル御下賜金ノ割當ノ額モ違ッテ來ナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソレハドンナ風ニナッテ居リマスカ、此區別ヲ一寸此際伺ッテ置キタイ、大體其點デアリマスガ、東北六縣以外ノ見積石數及各府縣別、郷倉ニ付キ建設ノ豫定數ノ各府縣別、一倉ニ付テノ補助金額、御下賜金五十萬石ノ倉庫割當府縣別、五百四十九箇町村ノ東北六縣ノ各縣別、此事ヲ一ツ伺ッテ置キタイ

○荷見政府委員 東北六縣ノ外ニ私共ガ豫

定致シテ居リマスル分ハ北海道、新潟、石川、富山、福井ト云フヤウナ處ニナリマス、ソレニ對シテ大體十萬石ノ豫定デアリマス、ソレカラ東北六縣、茲ニ只今申上ゲマシタ所全體ニ對シマシテ、若モ不足ガアリマシタ場合ニハト云フノデ、十萬石ヲ保留致シテアル次第デアリマス、ソレカラ只今御質問ニナリマシタ東北六縣ノ府縣市町村別ハ、是ハ未定デアリマシテ、幾ラカ動クカト思

ヒマス、大體ヲ申上ゲマスト青森ガ八十一、岩手ガ百七十七、宮城ガ六十九、秋田ガ二十五、山形ガ八十二、福島ガ百十五ト云フヤウナ風ニナッテ居リマス、是ハ先般村縣ト御打合ヲ致シテ作ッタノデアリマシテ、府縣ノ方デモ十分調査ヲ致シタイト云フコトデ調査ヲ致シテ居リマス、私共ノ方デモ御打合ガアリマスレバ、又變更スル積リデ居リマスノデ、此數字ヲ直チニ確定シタモノト御取扱願ハナイヤウニ……

○赤木政府委員 只今八田サンカラ御尋ノ

郷倉ノ設置箇所ノ見込數デゴザイマスガ、是モ各府縣別ノ大體ノ見込ヲ有ッテ居リマスケレドモ、尙ホ精査致シマシテ、實施ノ際ニハ變更ガアルモノト云フコトヲ御承知願ヒマシテ、大體ノ見込數ヲ申上ゲマス、青森六百九十六、岩手八百五十九、宮城六百一、秋田四百六十四、山形六百六十三、福島七百七十七ト云フヤウナコトニナッテ居リマスガ、是ハ尙ホ動キノアルモノト御承知ヲ願ヒマス、サウシテ一棟ニ對スル金ハ幾ラ支出スルカト云フコトニ付キマシテハ、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、大體一箇所十坪ト見テ居リマスガ、十坪ノ上ニ建築費ガ四百八十四圓ヲ要スルト見テ居リマス、坪當リ單價ガ四十八圓ト見テ居リマ

ス、其中國費ノ支出ヲ三十八圓、約十圓ハ御下賜金ヲ以テ之ニ充テルト云フ見込ヲ有ッテ居リマス、隨テ其御下賜金ハ棟數ニ應ジテ配當ニナルコトニナルノデアリマス、尙ホ御下賜金ハ新ニ設置致シマス郷倉バカリデハナク、既設ノ郷倉ガ現在東北六縣ニ相當ゴザイマス、之ニ對シマシテモ有難イ思召ヲ感銘セシメル、天恩ニ浴セシムルト云フ意味ヲ以テ、一定ノ金額ヲ各郷倉ニ分配致スト云フ考ヲ有ッテ居リマス

〔森田委員長代理退席、委員長著席〕

○熊谷委員長 一寸政府ニ御諮リシマ스가、サウ云ツタ表、金額ハ幾ラ掛ッテ、是迄ノ郷倉ハ幾ラアッテ、是カラ設定セントスル郷倉ハドレダケ必要デアルト云フ、色々書イタモノヲ御發表願ヒタイノデス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○武田委員 八田君ノ質問ニ關聯シテ――

先程政府委員ノ八田君ノ質問ニ對シテノ御答辯ニ、東北六縣ノ外北海道、新潟、富山、石川ヘ十萬石ヲ置イテアルト云フコトデアリマシタガ、ソレハ各縣カラ、知事カラ何カ申請ナリ御打合ガアッテ、大體ノ豫定ガ出來タノデスカ、大體ミデソレデ宜カラウト云フコトデアッタノデアリマスガ、ドウデスカ

○荷見政府委員 是ハ東北六縣トモ内務部長ヲ上京サセマシテ、内務部長ノ都合ノ付カヌ所ハ課長ナリ技師ナリガ参リマシテ、打合ヲ致シテ結果デアリマス

○武田委員 私ノ伺フノハ東北六縣以外デス、北海道、新潟、富山、石川ノ十萬石ノ御豫定ノ基礎ハ……

○荷見政府委員 此部分ハ書面デ返事ヲ取ッテ居リマスガ、全部揃ヒマセヌノデ、大體電話其他デ打合セテ部分ニ依ッテ推定ヲ致シタノデアリマス、マダ確定數ハゴザイマセヌ

○杉山委員 先刻佐々木サンノ責任ヲ地主ニ負ハス負ハサナイト云フ御言葉デ、大分賛否ガゴザイマスガ、是ハ貸付又ハ交付ノ問題デ起ッテ來テ居ルト思ヒマス、今御話ニ依ルト、大部分ハ貸付ト云フ御話デゴザイマシタガ、大體貸付、交付ノ比率ガ御分リニナッテ居ルドラウト思フ、若シ少量ナラバ温情地主ガ出シテモ大シタコトハアリマスマイシ、ソレガ澤山ノ量ナラバ、今ノヤウナ問題モ起ッテ來ルト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於テ、貸付或ハ交付ノ比率ガ御分リニナッテ居ルナラバ、此際ハッキリ伺ッテ置クコトガ出來マスレバ、自然斯ウ云フ問題モ解消スルコトガ出來ルト思ヒマス、又交付ヲ

受ケルモノハ、御話ノヤウニ大體カラ言ヘバ返還スルコトノ出來ナイモノダ、サウ云フモノナラバ、豫メ之ヲ町村ニ要求シ、又多數量ノ返還ヲサセルト云フコトガ最初カラ無理ガアル、サウ云フ風ニ交付シタモノナラバ、初カラ貸付ケタ量ダケ町村ガ負擔スルト云フコトニナレバ問題ガ少クナルト思ヒマスガ、其點ニ付テ……

○荷見政府委員 其比率ハマダ決メテ居リマセヌ、各町村ノ實情ニ依ッテ決メル積リデ居リマス、内務省等ニ於テモ今御話ノアリマシタヤウニ、貸付ガ比較的多クゴザイマセヌト、將來市町村ノ負擔モ多クナルノデアリマスカラ、成タケ大體ノモノハ貸付ノ方式ニ依ッテ参リタイト云フヤウナ御考デアリマシテ、ソレモ備荒貯蓄ヲ完成致シマス迄ハ、成タケ此方針ニ依リタイト考ヘテ居リマス、隨テ町村ガ負擔スベキ部分ハ、比較的少ナクナルモノト考ヘテ居リマス、而シテ市町村ガ負擔スル部分ヲ免除シテシマフト云フコトニナリマスト、積立テル米穀ノ數量ハソレダケ減少シマスカラ、備荒貯蓄ノ米ガ減ルコトニナリマシテ、サウ云フ所ニハ成ルタケ餘計ニ貯蓄米ヲシテ貰ヒタイト考ヘマスノデ、是ハ矢張町村デ積立テ、將來ニ備ヘルト云フコトニシテ戴

キタイト考ヘテ居リマス

○戸田委員 只今承リマスト、五十萬石ノ米ヲ、東北六縣ニ對スル割當ガ三十萬石、殘餘ノ二十萬石ニ對シテ、今新潟、石川其他四縣ヲ御舉ゲニナツタ、ソレ以外ノ府縣ハ、此法律ガ成立シタ場合ニ恩典ニ浴シナイト云フコトニナルノデスカ、ソレヲ承ッテ置キタイ

○守屋政府委員 御答致シマスガ、第一條ノ規定ニ該當スル市町村ガゴザイマシタナラバ、其他ノ府縣デモ矢張本法ノ適用ヲ受ケルモノト考ヘマス

○熊谷委員長 眞鍋サン、アナタ事務的ノ御質問ハアリマセヌカ

○眞鍋委員 アリマセヌ

○熊谷委員長 ソレデハ戸田君ニ許シマス

○戸田委員 私モ四、五御伺致シタイ點ガアリマスガ、大臣ノ御出席ヲ得テ御伺致シタイ點ガ多イノデアリマスカラ、一、三極メテ通俗的ナ、而モ實際的ナ問題ヲ御伺シテ見タイト思フノデアリマス、先ヅ御伺ヒ致シタイノハ、此命令事項ニ定メテアリマスル、町村ガ貸付又ハ交付ヲ受クベキ數量ヲ取定メマシテ、府縣知事ノ手ヲ經テ政府ニ申請スル、サウシテ政府ハ只今米穀局長ガ

御説明ニナツタヤウニ、政府ガ其是非ヲ判別シテ、然ル後ニ交付貸付ノ手配ヲ爲サル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、可ナリ私ハ其間ニ日數ヲ要スルト思ヒマス、然ルニ此法律ハ目前ニ迫ッテ居ル飢餓ヲ救フ爲ノ、焦眉ノ急ニ應ズル爲ノ立法デアルト考ヘマス、從來ノ農林省所有米ノ拂下ナドノ例ヲ見マスト云フト、極メテ申請カラ實際米ヲ手ニスル期間ガ長イノデアリマス、色色ノ煩瑣ナ手續ヲ經ナケレバ得ラレナイ、甚シキニ至リマシテハ、四月五月ノ一番米ノ欲シイ時ニ申請ヲ致シマシテ、其許可ヲ得、米ノ來ルノガ、實ニ驚クベキ例ヲ申シマスト云フト、九月十月ニナリ、結局其頃ハ新米ガ出來テ居ッテ、拂下米ヲ其頃得ルナラバ、得ナクテモ宜カッタト云フヤウナ實例モアルノデアリマス、此法案ニ依ル貸付米或ハ交付米ト云フモノハ、ソシテ生溫イコトガアッテハ一大事デアリマス、斯ウ云フコトニ關シマシテハ、政府ノ御説明ニ依レバ、極メテ簡略ニ、手短ニヤルト仰シヤッテ居ルノデアリマスルガ、如何ナル時モサウ仰シヤルノデアリマスガ、事實ハサウ參ラヌ、之ニ付テドウ云フヤウナ手配ニ依ッテ爲サルカ、町村長ガ各地ノ申請ヲ取纏メル、ソレヲ縣廳ガ整理スル、長野縣ナラ長野縣デ

何十萬石、成ハ何百石ト云フコトヲ取纏メテ、各府縣ガ農林省ヘ參ル、サウスルト農林省ハ全部ノ申請ガ出揃ハナケレバ、此米ノ配當ノ數量ノ目標ガ付カヌト云フヤウナコトヲヤツテ居ッタラ、何ニモナラヌコトニナリマスガ、サウ云フコトニ付キマシテハ、ドウ云フ御考ヲ持ッテ居ルカ、具體的ノ取扱ノ方法、目的、急速ニ此恩典ニ浴サセタイト云フ論據ニ立ッテ、當局ノ御取扱ノ御考ヲ聽キタイト思フノデアリマス

○荷見政府委員 只今ノ法律案ガ成立シタ場合ニ、ドウ云フ風ニシテ取扱フカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ大體私共ノ今ノ考デハ、府縣ノ内務部長ナリニ來テ貰ヒマシテ、關係官ニモ寄ッテ貰ッテ、方針ヲ決定シテ打合フスル、關係町村長ハ分ッテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ集メテ、ドノ位要ルカト云フコトヲ至急ニ打合セシマシテ、其結果此方ニ請求シテ貰ッタモノヲ配當シヨウ、斯ウ考ヘテ居リマス、只今デハ大體其運送ナドモ、遠イ所カラ來ルト時間ガ長ク掛リマスカラ、東北六縣ニ付テハ、各府縣ニアル政府米ノ中カラ之ヲ交付スル積リデ、大體ノ見込數量ダケハ今取除ケヲサセツ、アルノデアリマス、向フカラ書面ガ出ル、此方ハ米穀事務所ニ通知シテ、米穀事

務所カラ府縣ニ引渡サセルト云フコトニシマス、早ク行クダラウト思ヒマス、宮城縣、福島縣ハ仙臺ニ事務所ガアリ、岩手、青森ハ青森ニ事務所ガ出來テ居リマス、山形、秋田ハ酒田ニ米穀事務所ガアルノデアリマス、米穀事務所ガ二縣宛監督致シテ居リマス、其處ノ所管米ヲ出セバ極メテ早ク行クダラウト思ヒマス、只今戸田サンノ御話ノ政府米賣却ノ方ハ、色々政府米ナドノ引合セモアリマス、色々面倒ガアリマスガ、是ハ法律デ御決メテ願ヘバ、ドシ／＼實行シテ行ッテ宜イノデアリマス、今カラ交付スル米ノ俵マデ「マーク」ヲ付ケテ居ル次第デアリマス

○戸田委員 大分安心シ掛ッテ來タノデアリマスガ、マダ安心出來マセヌ、ト云フノハ米ノ御用意ハアル、俵マデ揃ヘテアル、ソレハ結構ナコトデアリマスガ、御答辯ノ中ニ、各府縣ノ當局者ノ調査申請ヲ待受ケテ、サウシテ急速ニ交付スル、斯ウ云フコトデアリマスルガ、其御説明ヲ承リマス、ト云フト、五十萬石ナラ五十萬石ト云フ總數量ガ決ッテ居ルノデアリマスカラ、全府縣カラシテ全部ノ申請ガ來テナイト其配當ガ決ラヌ、若シソレガ出來ルトスレバ、既ニ東北六縣其他配當スバキ府縣ノ割當數量ヲ

御内定爲サツテ居ルノデアリマス、御内定爲サツテ居ルトスレバ、是ハ實ニ私共ハ不安ニ堪ヘナイノデアリマス、ドウ云フ申請ガ來ルカ分ラヌコトニ對シテ、申請ニ對シテ直グニ交付ガ出來ナイ、全申請ノ總量ヲ見テ配當スルト云フコトニナルト相當日ガ掛ル、米バカリ用意シ、運送ノ用意ヲシテモ、其配當ガ迅速ニ行カヌコトヲ私ハ心配スルノデアリマス、其點ニ付テ御話ヲ承リタイト思ヒマス

○荷見政府委員 ソレハ只今私ハ一應打合シタ數字ガゴザイマスカラ、其數字ニテ配當ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ガ更ニ府縣デモ調査シマシタ結果、變ッテ參リマスレバ、變ッテ分ニ對シテハ、約十萬石ト云フモノハ全體ニ對シテ取ッデアリマスカラ、ソレダケハ大丈夫ト思フノデアリマス、是迄ノ變更ノナイ分ニ對シテハ割當ガ出來ル、後増加シテ來タ分ニ對シテハ、豫備ノモノヲ以テ更ニ割當ガ出來ルト云フコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○戸田委員 大體分ッテ參リマシタ、他ノ委員諸君ニハ相濟ミマセヌガ、モウ少シ細カイコトヲ承リタイ、大體内々ニサウ云フ御準備ヲ進メテ居ル、各府縣カラ内申ト申シマス、非公式ノ手續ヲシテ居ル、ソレデハ

甚ダ失禮デアリマスルガ、長野縣ナドカラ何カ申出ガアリマセウカ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 長野縣カラシテ非公式デアリマスガ、十箇町村バカリ希望ノ町村ガアリマス

○戸田委員 モウ一點ダケ御伺致シテ置キタイト思ヒマス、此條文ノ第一條ヲ見マスト云フト、産米ガ五割以上減收ノ場合ト云フノガアリマス、私ハ本會議デ昨日モ承ッタノデアリマスガ、米ダケニ對シテ食糧ノ救済ヲスルカ、是ハ申ス迄モナク、各府縣ニハ米ハ作レナイガ、食フ爲ニハ麥ヲ作ルトカ、粟ヲ作ルトカ、稗ヲ作ルトカ、芋ヲ作ルトカト云フコトデ、生活ヲ繋イデ行ク地方ガアリマス、其地方ニモ旱害、冷害、其他ノ災厄ニ因リマシテ、本年度ハ五割減以上ノ減收ガアルト思ヒマス、條文ヲ其儘見ルト云フト、米デナイカラ生活ノ保障ガ得ラレヌト云フ結果ニナルヤウニ思ハレマス、斯ウ云フコトニ對シテ、此條文ハドウ云フ風ニ適用爲サルノデアリマス、全然サウ云フ地方ハ救済ガ得ラレヌノデアリマス、ソレヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 此條文ハ大臣ガ何回モ繰返シテ申上ゲマシタヤウニ、一面本年ノ米

作ノ凶作ニ依ッテ食糧ニ困難ヲ致シテ居ル
地方ヲ緩和スルコト云フコトガ、之ニ依ッ
テ將來是等ノ地方ニ備荒貯蓄ヲサセルコト
ガ、一ツデアリマス、ヤハリ米ノ凶作ト云フ
コトノアリマセヌ所ニハ適用ガゴザイマセ
ヌ

○戸田委員 洵ニ私ハ他ノ委員諸君ニモ御
考ヲ願ヒタイコトダト思ヒマス、米ヲ食フ
者ハ生命ヲ助ケテヤルガ、米サヘモ食ヘナ
イト云フヤウナ氣ノ毒ナ人ノ生命ハ、政府
ハ助ケテヤル必要ハナイト云フヤウナ結論
ニモナルノデアリマス、是ハ私ハ政府委員
ヲ攻撃スルノデハアリマセヌ、此法律ノ結
果ヲ非常ニ私ハ遺憾ニ思フノデアリマス、
斯ウ云フコトニ付テハ一ツ後刻大臣ノ御考
ヲ伺ヒタイ、其外ニ付テモ大臣カラ承リタ
イ所ガアリマスカラ、私ノ質問ハ是デ一應
打切りマス

○杉山委員 今ノ戸田サンノ御質問ニ對シ
テ米作地ガ凶作デナケレバイカスト斯ウ云
フヤウナ、斷定的ナ言葉デアリマシタガ、
東北六縣ノ中ニ入ッテ居ル岩手方面ノ如キ
ハ主ニ稗作デアル、私共斯ウ云フ風ニ實狀
ヲ見マシテモ存ジテ居ルノデアリマス、若
シ斯ウ云フヤウナ稗ノ大部分ヲ産シテ居ル
所ノ農村民ガ、米產地デナイト云フコトノ

爲ニ除外サレルト云フコトニナリマシタナ
ラバ、ソレコソ救済ヲ要スル所ノモノガ除
カレルト云フ大問題ガ起ッテ來ルト思ヒマ
ス、サウスレバ大變ナ問題ニナルト思ヒマ
スカラ、其點ハ餘程御考慮ヲ願ハナケレバ
ナラヌト思ヒマス

○荷見政府委員 只今ノハ要スルニ昭和九
年産米ノ收穫高ガ平年作ノ半ニ達シナイト
云フノデアリマスカラ、米作ノ全然ナイ所
ニナリマスト給與ガゴザイマセヌガ、御話
ノヤウナ所デモ相當私共ノ調査ニ依リマス
ト米ノ生産ト云フモノガアリマスカラ、隨
テ岩手縣邊リニモ適用サレル町村ガ多イ、
先ニ申上ゲマシタヤウニ百七十七モ只今ノ
調査デモアルノデアリマスカラ、相當出來
ルモノト考ヘテ居リマス

○工藤委員 サウシマスト第四條ニアリマ
ス「市町村特別ノ事由アル場合ニ於テ政府
ノ許可ヲ受ケタルトキハ米穀ノ貯藏ニ代ヘ
米穀以外ノ穀物ヲ貯藏スルコトヲ得」云々
トアリマス、サウスルト米デ貸シテ他ノ穀
物デ取ル、サウ致シマスト前ノ産米デナケ
レバイカスト云フコト、非常ナ矛盾ガアル
ト思フノデアリマスガ、餘リ窮屈ナ、只今
問題トナッテ居ルヤウナ解釋ガ此條文カラ
推シテ參リマスト出來ナイヤウナ結果ニナ

ルノデスガ、其邊ヲ伺ヒタイ

○荷見政府委員 只今ノ御問ニ對シテ申上
ゲマスガ、此第一條ハ米ノ收穫高ガ平年ノ
半ニ達シナイト云フコトヲ條件ニシテ居リ
マス、併シ今杉山サンカラモ御話ガアリマ
シタヤウニ、其他ノ穀物ヲ又並行シテ澤山
作ッテ居ル所ガアリマス、斯ウ云フ米作ガ平
年作ニ達シナイ所ハ只今申サレマシタヤウ
ナ岩手縣ノ如キモ二百近クモノ町村ニ米ガ
行クト云フコトニナルノデアリマス、所ガ
其處ノ收穫農產物ガ米以外ノ或ハ稗トカ粟
ナドヲ餘分ニ作ッテ居ル場合ガアルノデア
リマス、サウ云フ場合ハ蓄積スルモノハ米
ノ代リニ他ノ穀物デモ宜シイト云フコトヲ
書キマシタノデ、矛盾ガナイヤウニ考ヘテ
居リマス

○篠原委員 一寸參考ノ爲ニ伺ヒマスガ、
群馬、山梨、埼玉、栃木當リハ要求ガ出テ
居リマスカ

○荷見政府委員 只今御話ノ縣カラハ何モ
ゴザイマセヌ

○八田委員 冷害對策ニ付テ鐵道省ガ講ゼ
ラレタル——現在ヤリツ、アル、又豫算ニ
組ンデ出サントスル所ノ鐵道省方面ノ施設
ヲ一寸伺ヒタイ、後デ統計材料デモ何デモ
宜イカラ現ハシテ貰ヒタイ

○廣瀬委員 一寸伺ヒマスガ、今杉山サン
ノ御質問ニナリマシタ岩手縣ノ如キ、稗ト
カ粟トカ色々ナモノヲ作ッテ居ルガ、ソレモ
産米地デナケレバイカナイト云フヤウナコ
トニナルト云フト、稗ニシマシテモ粟ニシ
マシテモ、其村ノ收穫トシマスト相當ノ額
ニナル、其處ヘ對シテモ或ル程度マデノ米
ノ支給ヲシテ戴カヌト、其土地ハ非常ニ他
カラ見テ不公平ナ配分ニナリマスガ、ソレ
等ハ御考慮ノ中ニ入レテ戴クコトガ必要デ
アルト思ヒマス、是ハ畑作デモ收穫トシテ
ハ同ジヤウナ譯デアリマスガ、其邊ハ如何
デセウ、政府デハ如何ナル御見込ニナッテ
居ラレマスカ、一寸伺ヒタイ

○守屋政府委員 其點ハ度々大臣カラモ御
答ニナッテ居リマスガ、ヤハリ重要ナ問題デ
アリマシテ、皆様カラ御質問ガアリマスカ
ラ申上ゲルノデアリマスガ、施設ハ社會政
策的ナ施設ヲ實行シヨウト云フ意味デハナ
クシテ、米穀法ノ範圍内ニ於テ米穀需給調
節ヲヤル、ヤハリ現金收入ニ依ッテ米ヲ食
フコトノ出來ナイモノニ米ヲ給與シテヤラ
ウト云フノガ目的ナノデアリマス、デスカ
ラ米ヲ配給スルト云フ問題ヲ此法案一ツデ
以テ解決シヨウト云フノデハナイノデアリ
マス、米ノ配給ノコトニ付テハ極貧ナ者ニ

對シテハ救護法ト云フモノガ働イテ居リ

マスカラ、其方カラ米ハ廻ルデアリマセウ、又ソレ以外ノモノニ對シテハ、現金デ米ヲ買ッテヤルト云フコトデ米ハ廻ルデアリマセウ、ソレカラ又匡救事業デ仕事ノアル地方ニ付テハ、其匡救事業デ現金ヲ收入致シマスカラ、米ハ廻ッテ行クデアラウト思ヒマス、此本法ノ考ヘテ居リマスノハサウ云フヤウナモノヲ除キマシテ、米作地デ仕事ガ出来ナイト云フモノニ米ヲ配給シテヤラウ、而モソレニ米穀調節ノ意味ヲ持タシテヤッテ行カウト云フコトニナリマスカラ、米穀特別會計法ノ範圍内ニ於テヤリ得ルノデアリマス、特殊ナ目的ヲ持ッテ居リマスカラ、一般ノ窮民ヲ救フト云フ點カラ考ヘマスト、非常ニ皆様ノ方カラ御質問ガ出デ來ルト思ヒマスガ、其他ノ施設ヲ考慮致シマシテヤハリ一般窮民ニ對シテハ適當ナ方法ヲ講ズルノデアリマスガ、米ノ配給ニ付キマシテハ此特別會計法以外ニ於キマシテ、現在ノ米穀統制法ノ範圍内ニ於キマシテ廉價ニ米ヲ供給スルト云フコトニ付テハ、從來通り政府モ考慮スルト云フコトヲ考ヘテ居リマス

〔匡救事業ハアリマスカ〕ト呼フ者アリ

○廣瀨委員 此以外ニ今ノ稗トカ麥トカ粟トカ云フモノデ、此法律ニ依ラナイモノデ、非常ニ困窮シテ居ル場合ニ何カ匡救事業トシテ的確ニ是ダケノ救助ヲスルコトガ出來ルト云フ案ガ出テ居ルノデゴザイマセウカ、其邊ガ御分リデシタナバ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○守屋政府委員 東北地方ニ付キマシテハ十年度ニ相當ノ金ヲ出シテアリマスシ、九年度ノ追加豫算ト致シマシテモ御承知ノヤウニ御協賛ヲ現ニ願ッテ居ル次第デゴザイマスカラ、サウ云フ仕事ハ矢張東北地方ニモゴザイマスシ、風水害ノ地方、旱害ノ地方ニモゴザイマス

〔土倉委員「具體的ニ説明シテ下サイ」ト呼フ〕

○荷見政府委員 一寸米作地ノ問題デマダ御納得ガ行カナイカト思ヒマスノデ、補充シテ申上ゲテ置キマス、最初ニ私共ノ書イタ案ニハ「米作ヲ重要産業トスル市町村ニシテ」ト云フコトヲ書イテ置イタノデゴザイマス、ソレデ米ノ主ナ町村ニヤラウト云フ積リデ書イタノデアリマスガ、ソレデハ只今ノヤウナ御質問ノ時ニハ困難デアラウト云フノデ、苟モ米ノ生産ヲヤッテ居ル町村デアッテ、相當ノモノヲヤッテ居ル所ナラバ

ト云フノデ、米作ヲ重要産業トスルト云フ文句ダケ削除致シマシテ此法律案ガ出來テ居リマスカラ、米ノ生産ヲ相當致シテ居ル所デアレバ、外ニ他ノ穀物ヲ作ッテ居ル所デモ、其米ノ收穫高ガ凶作ノ爲ニ平年作ノ半ニ達シナイト云フヤウナ所ニハ行キ得ル譯デアリマスカラ、ソレデ御諒承ヲ願ヒタイ、斯様ニ考ヘマス

○廣瀨委員 ソレヲ伺ッテ幾何ノ安心ヲ致シマシタ、ソレデハ稗ニシテモ粟ニシテモ、或ル程度ノ收穫ノ不作ノ點ハ其中ニ入ッテ居ルト承知致シテ差支ゴザイマセヌカ

〔ソレハ違フ、産米ノ收穫高トアルカラト呼フ者アリ〕

○荷見政府委員 第一條ノ文ニハ米ノ收穫高デゴザイマスガ、サウ云フ地方ガ米ヲ重要産業トスルカ、或ハ他ノ物ヲ重要産業トスルカト云フコトハ間ハヌコトニナッタノデアリマス、米ヲ生産スルト云フコトガナケレバ困ルコトハ此條文ニアル通りデゴザイマス

○清水委員 只今ノハ重要ナル問題デアリマスガ、稗ナリ麥ナリ其他ノ物ヲ作ッテ居ルノハ特ニ山村デアリマス、サウ云フ風ノモノガ此恩恵ニ浴サナイト云フコトハ非常ニ不公平デアル、ソレニ付テ政府ハ何カ特

ニ斯ウ云フ風ノ問題ニ付テ救済策ガアルカナイカ、之ニ付テハ總理大臣竝ニ内務大臣モ共ニ要求致シマシテ、御返事ヲ願ヒタイト思ッテ居リマス

○荷見政府委員 今ノハ私ニ對スル御質問デハゴザイマセヌガ、先程ノコトヲモウ一度補充致シテ置キマス、私共ノ調査デハ水田ノアリマセヌ町村ハ殆ド東北各縣ゴザイマセヌ

○八田委員 鐵道大臣ガ御見エニナッタヤウデアリマスカラ、此機會ニ於テ冷害對策ニ付キマシテ鐵道省ノ御採リニナッテ居ル現在ノコト、又豫算トシテ此際臨時議會ニ御提案ニナッテ居ルコトニハ如何ナルコトガアルカ、又將來鐵道建設等ニ對シテ大ニ冷害地ニ對シテハ特ニ、殊ニ降雪地帯ニ對シテハ國有鐵道本來ノ精神ニ則ッテ、速急之ヲ建設スル必要ガアルト存ズルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テ大臣ノ御方針ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、實ハ先般鐵道大臣ガ親シク東北各地ヲ巡視サレマシテ、民衆政治家的ニ能ク一般ノ輿論ノアル所ヲ親シク人民ニ接シテ御聽取リニナッテ、速ニ之ヲ施設セシメルコトハ大臣トシテ出來得ル施設ハ直チニ之ヲサツタガ爲ニ、非常ニ歡喜致シテ居ルノデアリマス、將來ニ對シテ

モ從テ期待スル所大ニ多大ナルコトヲ、私共東北方面ノ御視察ノ當時親シク御伴ヲシテ見マシタ時ニ感シマシタ、非常ニ喜ンデ居ル位デアリマス、ソレデアリマスルカラ冷害對策ノ中デ、政府ノ米ノ施設ハ是デ段分ツテ來マシタガ、冷害地方ニ於テ必要ナル鐵道ト云フモノニ對シマシテハ、自動車ヲ以テ鐵道ニ代ヘル論ノアッタヤウナ時代モアリマシタガ、當局大臣ハ持ニ此點ニ付テ建設線ニ付テ、東北方面ノ冷害ノ如キモノハ鐵道ガ旨ク建設シテアッタナラバ、コンナ悲歎ノ聲ガ野ニ滿ツルト云フヤウナコトハナカッタラウト思ヒマス、私共ハ此點カラ致シマシテ特ニ鐵道大臣ノ御方針ヲ承リタイ、昨日ハ本會議ニ於テ、米ヲ各方面ニ分配スルコトニ付テノ鐵道運賃ハ之ヲ免除スルト云フ御意見ヲ御發表ニナッタガ爲ニ、凶作地帯ハ非常ナ喜ビヲ以テ感謝致シテ居ルト存ジマス、此機會ニ於キマシテドウカ其方面ニ對スル御施設、又將來ノ方針、特ニ建設等ニ付テ、又山林方面ノ枕木等ニ付テ、此時ニハコンナコトヲシタ、今現ニドウナツテ居ルト云フヤウナコトニ付テ、御方針ノアル所ヲ此際御説明ヲ願フテ置キタイト思ヒマス

○内田國務大臣 只今八田委員ヨリ寧ろ過

分ノ御言葉ヲ頂戴シテ恐縮シテ居リマスガ、鐵道ニ於キマシテハ冷害、旱害、風水害等ニ付キマシテ追加豫算トシテ要求シテ居リマス金額ハ六百萬圓デゴザイマスガ、其外追加豫算以外ニ鐵道省ニ於テ或ハ豫備金、或ハ用品勘定等ニ於テ繰合セ、豫算以外ニ繰合セタモノガ約千萬圓デゴザイマス、千六百萬圓ヲ以テ災害地竝ニ旱害地、冷害地、水害地ノ匡救ニ當ッテ居ルノデゴザイマス、其他河川ノ減免ヲ行ッテ居リマス、東北六縣ニ關スル限りニ於キマシテハ、運賃ノ減免、即チ救恤品ハ運賃免除、ソレカラ購買品ハ五割減、斯ウナツテ居リマス、尤モ如何ナル商品デモト云フ意味デハゴザイマセヌ、而シテ今回法律案トナツテ居ル五十萬石ニ對シテハ、只今八田委員ノ御話ノ通り、購買品ト救恤品ノ中間ニ位シテ居ルモノデゴザイマスガ、是ハ法律ノ精神ニ依リマシテ、救恤品ト看做シテ無賃トスルコトニ昨日本議場ニ於テ御答シタ次第デゴザイマス、斯ノ如キ運賃政策ノ外、鐵道沿線ハ改良工事ヲ施シテ、此冬分ニ於ケル農民ノ勞働力ヲ吸收シヨウ、斯ウ思ヒマス、所ガ福島縣ノ如キハ丁度災害地ニ鐵道ガ通ッテ居リマスガ、岩手縣、山形縣ト云フヤウナ所ヘ行キマス、鐵道沿線ハ却テ

災害ガ酷イ中ニモ稍、少ク、山間地ニ於テ凶作ガ激シイモノデアリマスカラ、鐵道ノ改良工事ヲヤッテ、農民ノ勞働力ヲ消化スルコトニ依ッテ救済スルコトガ出來マセヌノデ、此處デ鐵道省內ニ於ケル用品勘定ヲ利用シテ、無駄ナモノヲ決シテ買フ意味デハアリマセヌガ、枕木ヲ買ヒ、或ハ電柱ヲ買ヒ、或ハ枕木ヲ買ッテ冬分ノ仕事ヲ農民ニ與ヘル、或ハ砂利ヲ買ヒ、木炭ヲ買ヒ溜メルト云フヤウニシテ匡救ニ當ッテ居ル次第デアリマス、ソレカラ尙ホ自動車路線ヲ新ニ拵ヘテ道普請ヲシテ、之ニ依ッテ勞働力ヲ消化スルノデゴザイマス、而シテ追加豫算ニ現ハレテ居リマスル改良工事ト自動車、是ガ追加豫算ニ載ッテ居リマスガ、是ガ東北六縣ニ於キマシテ二百七十萬圓デゴザイマス、ソレカラ枕木ガ秋田縣ノ九萬本、福島縣ノ十三萬本、宮城縣ノ六萬本ト云フモノガ既ニ契約成立致シマシタ、其他モ略、契約ハ成立ニ近ウゴザイマスガ、其金額ハ約百五十萬圓、細カク申スト百四十七萬四千圓デゴザイマスガ、是等ハ其土地ニ於テ困ッテ居ル所ガアリマセウカラ、府縣廳ニ委シテ府縣廳ト相談シテ、或ハ山林會ヲ經、其他主トシテ官有林ヲ伐リ開イテ勞銀ヲ地方町村ニ配付スルヤウニ心掛ケテ居リマス、

ソレカラ建設線ノ線上デハ山田線ト今坂線トデアリマス、サウシテ勞銀ノ地方配付ヲ企テ、居リマス、其他防雪林ガアリマスガ、防雪林ハ私行ッテ見テ驚キマシタノハ、實ハ私存ジマセヌデシタガ、保安林トスルノニ無償デ私有林ヲ保安林ニシテ、サウシテ鐵道沿線ノ雪害ヲ防グノデアリマスガ、之ヲ持ッテ居ル者ハ保安林ニサレテ唯寶ノ持腐レトナリ、自分ノ物デアッテモ保安林ニサレテ木ヲ伐ルコトガ出來ナイデ、唯國家ノ御用ヲ勤メルト云フコトデ、私ハ洵ニ御氣ノ毒ニ堪ヘナカッタノデアリマス、是ハ私不肖デ今迄其實情ヲ存ジマセヌデシタカラ、戻ッテ參リマシテ是ハ個人的ニ相談ヲシテ、防雪林ヲ買取ルヤウニ今交渉中デゴザイマス、斯ノ如ク致シマシテ此冬カラ來春ニ掛ケテ落シマス金ガ東北六縣デ約五百萬圓、其中追加豫算ニ現ハレテ居リマスノガ其半額デゴザイマス、而シテ最後ニ建設線ニ付テ八田委員ヨリ御熱心ナル御意見ガゴザイマシタガ、固ヨリ自動車ノ發達ハ否ムコトガ出來マセヌガ、雪國ニ於テハ自動車ヲ以テ四季ノ交通ニ供スルコトガ出來ナイコトハ當然デゴザイマス、ソレモ能ク承知シテ居リマスガ、建設線ニ付テハイキナリ建設ヲ鼓デヤッタ所デ、是カラ測量モ何モシ

ナケレバナラヌノデ、其場ノ急ニ間ニ合ヒマセヌカラ、建設線ニ付テハ急場ノコトデナク、恆久的ノコト、シテ目下全國ニ互ッテ建設線ニ付テノ調査研究ヲ進メテ居リマスガ、是ハ本豫算ガ特別會計デアリマスノデ、大藏省トマダ協定ガ出來テ居リマセヌカラ、只今申上ゲルコトハ出來マセヌ、以上御答致シマス

○熊谷委員長 手代木君

○手代木委員 丁度鐵道大臣ガ御見エニ

ナッテ居リマスノデ、此機會ニ農林大臣ト兩方ニ互ル問題デアリマスカラ、質問ヲ致シタイト思ヒマス、ソレハ鐵道省ニ於ケル凶作地ニ對スル運賃ノ減免ニ關スル事デアリマスガ、凶作地デアルカ否ヤノ認定ハ、農林省ノ多分認定ニ基イテ減免ヲナサルコトデアラウト思フノデアリマスガ、此凶作地ノ認定ニ付テ農林省ノ方デハ過去五箇年間ノ實績ニ照シテ、本年ノ成績ヲ見テ凶作ヲ決定セラレルヤウデアリマスガ、此五箇年ノ間ニ著シク凶作ノ加ッテ居ッタ時ヲモ加ヘテ決定スルモノデアルカ、或ハサウ云フモノヲ除イテ決定ナサルモノデアルカ、若シ五箇年ノ間ニ凶作ガアッタ場合ニハ其前年ニデモ週ッテ是ハ計算ヲナサルモノデアルカ、此點ニ付テ先ヅ御伺シタイ

○山崎國務大臣 是ハ政府委員カラ申上ゲ

ル方ガ正確カモ知レマセヌガ、大體前五箇年ノ平均ト、本年ノ收穫豫想ヲ比較シテ取調ヲ致シテ居リマス、前五箇年ノ平均ト申シマス、昨年ノ非常ナ豐作モ一ツ入り、ソレカラ昭和六年ノ不作モ入ッテ居リマスカラ、先ヅ前五箇年平均ヲ見テ大體公平ダト考ヘマス、鐵道省ト農林省ト十分聯絡ヲ取リマシテ、各府縣ノ作柄ノ狀況ヲ鐵道省ニ御報告シマシテ、ソレニ依ッテ鐵道省ノ方デハ取計ヒヲ願ッテ居ル譯デアリマス

○手代木委員 北海道ノ關係ニ付テ御尋ス

ルノデアリマスガ、北海道ノ過去五箇年ト云ヒマス、昭和四年カラ八年迄デアリマスガ、其中昭和六、七年ハ非常ナ凶作デアッタコトハ能ク御承知ノ通りデアリマシテ、昭和四年ガ二百四十萬石、五年ガ二百八十八萬石、六年ガ百八十八萬石、昭和七年ハ八十八萬石、八年ガ三百二十一萬石、此五ヶ年平均ガ二百三十三萬石ニナルヤウデアリマス、若シ此非常ナ凶作ノ六、七年ヲ除イテ週ッテ五箇年ヲ計算致シマス、三百二萬石ノ平均ニナルノデアリマス、然ルニ今回ノ運賃減免ニ關スル適用地ノ中ニハ、マダ公式ニ發表サレタカドウカ存ジマセヌガ、北海道ガ除カレテ居ルヤウニ思フノデアリマ

ス
マスガ、此點ニ付テ御伺致シタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 只今申上ゲマスヤウニ昭和八年ハ非常ニ豐作デアリマシテ、其年ガ

入ッテ居リマスカラ、サウ細カクドノ年ハ入レルトカ、入レストカ云フ風ニ考ヘヌデモ、大綱ミデ五箇年ノ平均ヲ見テ、大體ノ標準デ宜シカラウト思ヒマス

○手代木委員 一應御尤デアリマスガ、併

ナガラ此北海道ノ六年ノ百八十八萬石、七年ノ八十八萬石ト云フモノハ、是ハ非常ナ特例デアラウト思フノデアリマス、之ヲ加ヘテ今ノヤウナコトニ取扱ハレルコトニナリマス、非常ナ不公平ガアルト思フノデアリマス、本年ハ百八十六萬石デアリマス、平

年作ハ三百萬ヲ超エテ居ル譯デアリマス、農林省ノ計算ハ多分二百二十萬石内外ノモノト見テ、今年ノ百八十六萬石ヲ對比セラレタコトデアラウト思フ、隨テ其減收額ハ一割ニ達セナイト云フ計算ニナッテ居ルヤウデアリマス、左様ナコトニナリマス云フト、北海道ノ廣イ範圍ニ於キマシテハ、皆無作ノ地方ガ非常ニ廣キニ互ッテアルノデアリマス、サウ云フヤウナ所ニ於テハ、折角ノ此恩惠ニ與ルコトガ出來ナイ譯ニナルノデアリマス、此點ニ付キマシテ鐵道省ノ

方デハ此農林省ノ御方針其モノニ付テドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレルカ、是非此恩惠ニ浴スルヤウナコトニ是ハ御考慮ヲ願ハナケレバナラヌノデアリマス、御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 此法律ノ關係デ申シマス

ルト云フト、市町村單位ニナリマスカラ、例ヘバ北海道ノ北見方面デアルトカ、何トカ云フヤウナモノハ當然適用ヲ受ケルコトニナルノデアリマス、隨テソレニ對スル米ノ交付ニ付テハ、只今鐵道大臣ノ御話ノヤウニ、矢張運賃無賃デ輸送ガ出來ル、斯ウ云フ便宜ハ當然受ケル譯デアリマス

○手代木委員 米ノ問題ハ大臣ノ言ハル、

通りデアリマス、左様ニ考ヘルノデアリマスガ、其外ノ種苗トカ、肥料、食料ノ如キ物或ハ救恤品、之ニ對スル取扱ガ若シ凶作地トシテ認メラレナイコトニナルト、恩惠ニ與ラヌコトニナリマス、其點ニ付テノ問題デアリマスルガ、之ニ對シテハドウ云フコトニナル譯デアリマスガ、兩大臣カラ御意見ヲ伺ヒタイ

○内田國務大臣 手代木君ノ御質問ハ洵ニ

御尤デゴザイマスガ、實ハ部分的ニ此村ガ……トマデ行キマス、甚ダ統制上困ルノデゴザイマスガ、併シ又或ル縣ナラ縣トナ

ラナクテモ、北海道ノ如キハ隨分廣イ地方
モアルノデアリマスカラ、之ニ對シテモ同
情シナケレバナラス、旱害、冷害ヲ極端ニ
村カラ字マデ考ヘテ、此字マデガ……ト
斯ウナッテハ中々ソレハ統制上實行シ兼ネ
マスガ、實情ニ應ジテ、農林省ト能ク相談
シテ善處致ス積リデゴザイマス

○戸田委員 一寸鐵道大臣ニ、關聯シテ御
伺致シタイノデアリマス、極メテ簡單ニ申
上ゲマス、只今審査サレテ居リマスル法律
ニ依ッテ、東北六縣ヘ送ルベキ米ノ運賃ハ
政府デ負擔ヲシテ下サル、或ハ其外ノ救恤
品ナドニ付テモ無賃デ御取扱ニナル、洵ニ
結構デアリマスガ、此特別ノ取扱ヲ更ニ一
層有效ニスル爲ニハ、此法律ニ當欲ラナイ、
或ハ又一般ノ救恤品デナク、東北六縣、或ハ
最近長野縣其他ノ養蠶主要府縣七ツガ各方
面ヘ運動致シマシタ、其地方ノ住民ガ生活
ニ若クハ産業上ニ必要ナル鐵道貨物、之ヲ
産業組合同様ニ鐵道運賃五割引トシテ貰ヒ
タイト云フコトヲ極力運動ヲシタ管デアリ
マス、是ハ各政黨共其陳情運動ヲ受ケテ、
諒解シテ、各鐵道省ニ交渉ヲシテ居ルコト
ト思ヒマス、其中ニハ、産業ニ必要ノ材料
トシマシテ石炭ナドモ含マレテ居ッタヤウ
ニ思フノデアリマスルガ、之ニ付テ鐵道省

ハドウ云フ風ニ御決定ニナッテ居リマス
カ、或ハ承ル所ニ依リマスレバ、其請願運
動ノ趣旨ヲ御認メニナリマシテ、昨日アタ
リ大體ノ御決定ヲナサタト云フヤウナ風
ニモ承ッテ居リマスガ、是ハ東北六縣或ハ養
蠶主要縣ニ極メテ大切ナル事柄デアリマシ
テ、本法ノ效果ヲ全カラシムル上ニ於テモ
非常ナ事デアリマスカラ、此機會ニ於テ、
承ッテ置キタイノデアリマス（序ニ肥料ノ
事モト呼フ者アリ）肥料モドウナリマス
カ

○内田國務大臣 東北六縣ノ凶作地ニ限リ
マセズ、風水害地ニ對シマシテハ復興材
料、而シテ風水害地デアッテ更ニ又凶作地、
例ヘバ德島縣ノ如キニ對シマシテハ、復興
材料、竝ニ衣食ニ必要ナル物品ニ對シテ運
賃ノ減免ヲ行フ、旱害地モ凶作地同様デゴ
ザイマス、殆ド今細カイ事ハ運輸局長カラ
申上ゲマスガ、運賃減免ヲ行ッテ居ル方ガ多
クナッテ、三十七八府縣ニ及ンデ、何モ特典
ノナイ方ガ少クナッテシマッタヤウナ譯デゴ
ザイマス、而シテ其中ニ、肥料其他ニ對シ
テ組合若クハ市町村以外、商人ガ扱フモノ
モ其特典ニ浴セシメヨト云フ御話ノアッタ
コトモ承知シテ居リマス、實ハ初メ此運賃
ノ減免ヲ行フ時ニ際シマシテ、色々考ヘタ

ノデゴザイマスガ、ドウモ商人等ガ或ハ買
持ヲシテ、例ヘバ期限ノ滿ツル其月ニナッ
テ、ドウモ需要ガアルノデ御客サンガ來ル
カラト云ッテ、運賃割引ヲ利用シテ買持ヲサ
レテモ、鐵道省トシテハ困ルノデアリマス
シ、或ハ其縣デ運賃五割引ヲ利用シテ買
テ置イテ、隣縣ヘ持ッテ行ッテ賣付ケテ儲ケ
ラレテモ困ルノデアリマスカラシテ、特ニ
組合若クハ市町村宛ノ貨物ニ限ッテ特典ニ浴
セシメルヤウニシタノデゴザイマスガ、併シ

陳情ノ筋モアリマスシ、又同時ニ縣民一體
ニ潤フコトガ私ノ方ノ目的デ、商人ヲ排除
スルト云フノガ目的デハナイノデスカラ、
商人ガ吾々ノ意見ヲ酌シサウ云フ奸策ヲ
講ジナイデ、一緒ニナッテヤッテ呉レ、バ、寧
ロ陳情ヲ容レルノデハナクテ、吾々ノ方カ
ラ商人ニ頼ンデ、モヤッテ貰ヒタイノデゴ
ザイマスカラ、今回商工省ト相談ノ上配給
組合ト云フモノヲ地方ニ作ッテ、商人モ矢張
組合ヲ作ッテ、サウシテ從來鐵道デ以テ其地
方ヘ運ンダ肥料等ノ數量ガ分ッテ居リマス
カラ、ソレ以上ニハ互ラナイヤウニ制限致
シマシテ、買持若クハ領域ヲ超エテ他ノ府
縣ヘ特割ヲ利用シテ品物ヲ賣ッテ儲ケルト
云フヤウナ奸策ヲ禁ジテ、商人ニモ此割引
ヲスル、即チ商人ニ割引スル意味デヤナ

イ、需要者全體ニ割引ヲスル、斯ウ云フ事
ヲ決メマシタ、尙ホ品物其他細カイ事ニ付
キマシテハ、必要デゴザイマシタラ運輸局
長カラ申上ゲマス

○戸田委員 洵ニ鐵道大臣ノ御説明ハ痛快
デアリマス、又非常ニ私ハ嬉シク思ヒマ
ス、斯ウ云フヤウニ政治ヲ行ッテ戴ケバ非
常ニ宜イト思ヒマス（笑聲拍手）冗談デハナ
イ、私ハ本當ニ心カラサウ思フ、就デハ只
今御話ノヤウニ、商工省トモ御相談ノ結果
御決定ニナッテ、希クハ其御決定ノ内容ヲ運
輸局長カラ一通リ御話ヲ承ッテ置キタイト
思ヒマス

○新井政府委員 大體東北地方ノ初メニ決
メマシタモノト殆ド品目ハ同ジモノデゴザ
イマス、生活必需品、肥料、農具、種實、
農具、機械……（戸田委員「石炭ハ」ト呼
フ）石炭ト米ハ抜イデアリマス、其理由ハ
米ハ今度五十萬石配給致サレマスノデ、其
配給以外ニ米ヲ買ッテ食ヘル人ハ相當ナ者
ダト思ヒマシテ抜キマシタ、ソレカラ石炭
ハ、前ニ二十三縣ヤリマシタ時ニ考ヘマシタ、
所ガ運賃ヲ減ジマシタ石炭ガ會社ニ入ッテ
居ルノガ多クテ困リマスノデ、農民デ石炭
ヲ使フ人ハ少イ、山カラ木ヲ伐ッテ來テ炊事
ナドヲ致シマスカラ、石炭ハ是等ノ目的ヨ

リモ寧ろ工場ナドニ入ル方が多イト云フノデ、今度石炭ト米ヲ除キマシテ、前ノ東北方面ノ救恤ト同ジヤウナ取扱ヲスル積リデアリマス

○戸田委員 一寸今ノ石炭ノ問題ニ付テ伺ヒタイ、石炭ガ一般農家ノ手ニ入ラヌ、其運賃ヲ五割減ズルコトハ農家ノ生活ヲ潤サヌト云フ御考ハ、一應御尤デアリマスガ、

産業組合法ニ依テ製絲ヲ營ム地方デハ、此石炭ノ運賃ノ高下ト云フコトハ、非常ニ組合員ノ出納ノ人ノ配當ニ影響ガアリマス、是ハ直接農民ノ懷ニ關係ガアリマス、又モウ一ツ組合製絲ノ成績如何ニ依リマシテハ、其組合ニ所屬スル地方カラ製絲工女工男ガ出テ居リマス、之ニ對スル利益配當若クハ給金ト云フモノニ非常ニ影響致シマス、斯ウ云フコトヲ御考ニナラズシテ、唯單ニ石炭ガ一般農民ノ生活ニ直接影響ナシト云フ御考ハ、私ハ先程絶對的ニ鐵道大臣ヲ禮讚致シマシタガ、甚ダ遺憾デアリマス(笑聲)斯ウ云フコトニ付テ御考慮ノ餘地ナキヤ、特殊ノモノニ限ッテ特別ノ御取扱ヲ爲ス御考ガナイカト云フコトヲ、承リタイノデアリマス

○新井政府委員 産業組合ニ入リマス石炭ハ割引致シテ居ルノデアリマス

○戸田委員 左様デスカ、有難ウゴザイマシタ

○熊谷委員長 鐵道大臣ニ對シテ別ニ御質問ガアリマセヌケレバ……

○廣瀨委員 只今ノ凶作地ニ對シテ、枕木ノ御話ガアリマシタガ、山形、福島、宮城等ハ御契約ニナッテ居ルト云フ御話デアリマシタガ、岩手縣ノ如キハ話ヲ聞キマスト云フト、ドウモ鐵道省ノ買入價格ガ安過ギテ今日マデ農林省カラ拂下ガタ山林カラ運搬ヲスルノニ、非常ニ遠隔ノ地ニナッテ居ルノデ、費用ガ掛リ過ギテ到底引合ハヌ、斯ウ云フヤウナ苦情ヲ多ク地方ノ者カラ聞イテ居ルノデアリマスガ、引合ハヌト云フコトデハ到底出シテモ——折角鐵道大臣ガ大變ナ好意ヲ持ッテ色々盡シテ戴イテ居テモ、何ノ役ニモ立タヌノデスカ、是等ニ付テハ相當ノ御計畫ヲ立テ、遠隔ノ地カラ出スモノニ付テハ幾何カ餘計金額ヲ出シテ買ッテ戴クト云フコトガ出來ルノデゴザイマセウカ、其邊ノコトヲ承ッテ置キマセヌト云フト、折角鐵道大臣ガ色々御好意ヲ以テ御心配下サッテモ、何等役ニ立タヌコトニナリマスノデ、其點如何デゴザイマスカ

○内田國務大臣 御尤デゴザイマス、實ハ先般東北ノ實地視察ノ際ニ、其窮狀ニ同情

シ、其邊カラシテ枕木ヲ買ハウノト話ヲシテ、非常ニ喜バレテ歸ッタモノデスカラ、是非トモ是ハ糖喜ビニサセズニ、實際契約ヲシテ、眞ニ農民救済ノ目的ヲ達シタイト思ヒマスト同時ニ、一方會計法ト云フヤウナ喧シイ規則ガアリマシテ、單價ガ標準價格以上ニ無暗ニ高く、鐵道省ノ金デ以テ、如何ニ目的ハ結構ナ目的デアッテモ、濫リニ高價ニ品物ヲ買入レルコトガ出來ナイト云フ御規則デ縛ラレテ居リマスノデ、御規則ト人情ノ間ヲ七分三分ニ歩カケレバナラナイノデ、甚ダ實行ニ困難ヲ來シテ居ルノデアリマスガ、色々地方廳トモ相談ノ結果、只今御心配ノコトハ經理局長カラ聽キマスト解消サレテ、略、契約ガ成立シタヤウナ狀態デゴザイマス——シタトハ申シマセヌガ、スル狀態デゴザイマスカラ、ドウゾ御安心ヲ願ヒマス

○廣瀨委員 今一ツサウ云フ事情デアリマスカラ、成ベク其邊ハ會計法ノ許ス範圍内デ以テ、人情ヲ以テ一ツ御取扱ヒ願ヒタイト云フコトヲ御願シテ置キマス

○熊谷委員長 只今ノ程度ニ於テハ鐵道大臣ハ是デ宜シウゴザイマス、又御呼びスルカモ知レマセヌ

○森田委員 先程ノ農林大臣ニ對スル質問

ノ續キデアリマスガ、アノ時ノ質問ガ臆ガ付イテ居ラヌ點ガアリマスカラ、ソレヲ一ツ御尋シテ御答願ヒタイト思ヒマス、農林大臣ノ御答ニハ收穫ガ平年作ノ半バニ達セヌ所デアッテモ何トカスル爲ニ斯ウ云フ文字ヲ用ヒタノデアアル、具體的ニ申上ゲレバ、五割以上ノ減收ガアッテ所デモ、即チ四割八分トカ、九分トカ、五分トカ減收ノ所ニ對シテモ出來ルカノヤウナ御話ガアッタノデアリマスガ、モウ一遍其點ヲ確メテ置キマス

○山崎國務大臣 ドウモ先刻モ申上ゲマシタヤウニ、斯ウ云フ法律ニ於テハドウシテモ制限ガナケレバナラヌノデアリマス、一ツノ筋ヲ引カナケレバナリマセヌガ、其筋ヲ餘リギゴチナク引キタクナイ、多少ソコニ甘味ヲ存シテ置イデ、運用宜シキヲ得ルヤウニシタイ、隨テ土地ノ事情ニ依リマシテハ、五割減收ガ四割九分ノ減收デアッテモ、其爲ニ撥ネルト云フヤウナコトハナイ、狀況ニ應ジテハ斟酌ノ餘地ヲ多少取ッテ置ク、ソレデハ筋ガナクテモ宜イデハナイカト仰セニナリマスガ、サウナッタ連モ實行ガ出來ナクナリマス、矢張筋ハ引カナケレバナリマセヌ、其筋ニ多少ノ情味ヲ存置シテ置カウ、斯ウ云フヤウナ趣意デアリ

マスカラドウカ……

○森田委員 只今筋ヲ引クト云フ御答デアリマスガ、其處ガ矢張ドウモ問フ方ト答ヘル方ト徹底セヌノデスガ、筋ヲ引イテ置カナケレバ工合ガ惡イトナルト、其筋ヲ守ルヤウニナリハセヌデセウカ、地方廳ガ其筋ヲ守ルコトニナルト、ドウモ其處ガ難シイ、私ハ矢張筋ハ引カケレバナラヌガ、其筋ニ數量ヲ明ニセズ著シク減收トカ、何トカ云フ筋ニシテ置ケバ、ヤリ宜イノデハナイカト思ヒマス點ト、ソレカラ平年作デアリヤ否ヤノ決定ヲ縣廳ニ委シテアル、然ルニソレガ單位ハ市町村ガアル、冷害ノ所ハソレハ大體其町村ニ於テ等差ハナイデアリマセウカ、旱害ノ如キモノハ部落ヲ澤山有シテ居ル町村ハ、一ツノ部落ハ殆ド皆無ニ陥ッテチットモ穫レナイ、他ノ部落デハサウ云フ關係ナシニ旱害ノ被害ヲ比較的少ク受ケテ穫レタガ爲ニ、平均シテ町村ノ減收ヲ計算シテ見ルト、矢張五割以上穫レテ居ルト云フヤウナ場合ナド、ドウモ此法律ヲ以テ行カウトスルト、思典ニ浴スル所ト浴セヌ所ト出來ルト云フヤウナ關係ニナルノデ、ソレヲ按配スル上ニ於テモ平年作ノ半バニ達セズト云フコトニナッテシマッテ居ルト、先刻農林大臣ガ述ベラレタ甘味ガ、此

法律通りニ行ケバ旨ク行カナイ、サリトテ茲ニ命令ヲ以テ緩和スルヤウニモナッテ居ラヌノデアリマス、此點ハ其筋ノ點ガ議論ニナルノデアリマスガ、農林大臣ハ何カ甘味ノ點ヲ別ナ方法デ府縣ニ御示シニナルノデアリマセウカ

○山崎國務大臣 其邊ハ府縣ト農林省ト十分ノ聯絡ガ取レル譯合ニナッテ居リマスノデ、其運用ニ付キマシテハ遺憾ナキヲ期シテ參ル積リデアリマス

○森田委員 ソレカラ其點ハ遺憾ヲ期スルト仰シヤルガ、ドウナリマスカ、ソレハ少シ後廻シト云フカ後程ノコトニシテ、先程前ニモ御尋シテ、其後他ノ委員諸君カラ當局ニ御尋シタノヲ聽イテ居ルコトカラ考ヘマスルノニ、此五箇年間ノ交付米ヲ全部町村ニ保管スル場合ニ於ケル町村ノ將來ノ保管費デアリマス、是ハ郷倉トカ云フモノガアル所ハ宜シウゴザイマスガ、若シ無イ所ニハ皆倉庫ノ設備ヲシテ、サウシテ是等ノ費用ヲ町村ガ負擔シテ行クコトニナルト、凶作ノ爲ニ救済ノ意味ヲ以テ交付米ヲ受ケルヤウナ結果ニナッテ來テ、終ニハ無償交付ヲ受ケタモノモ貸シテ貰タモノモ、何レモ負擔ガ順次殖エテ行ク、地主ノ負擔デア

トカ、小作人ノ負擔デアルトカ云フコトハ先程議論ガアッタノデアリマスルガ、其何レニシテモ兎モ角交付ヲ受ケタ爲ニ將來負擔ヲ多ク殘スモノデアルト云フコトダケハ肯定ニナルデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

○山崎國務大臣 保管ノ費用ハ多少掛ルカモ知レマセヌケレドモ、是ハドウモ村ノ將來ノ爲ニ備荒貯蓄ト云フコトガ出來マスレバ、多少ノコトハ村モ矢張仕方ガナイト思ヒマス、元ニナル米ヲ政府カラ無償デ受ケルノデアリマスカラ、多少保管ノ費用位ハドウモ致方ナイト考ヘマス

○森田委員 ソレカラ外ニモ大臣ニ御尋ニナル御方ガアルドラウト思ヒマスカラ、私ハ二ツ程簡單ニ御尋ラスルノデアリマスガ、政府ガ之ニ關聯シテ米ノ買上ヲナス場合ニハ、是ハ事務當局ノ御答デ結構デアリマスガ、所謂合格米、府縣ナドデ検査ヲスル合格米ニ限ッテ居ルノデアリマスカ

○荷見政府委員 左様デゴザイマス

○森田委員 一寸此處カラ見テ居ルト、農林大臣ガ御忙シイウダカラ、私ハ極ク簡單ニ申上ゲマス、サウスルト、簡單ニ御尋スル要點ハ、此米ノ買上ヲスル場合ニ、合格米ヲ買上ゲ、所謂不合格米ハ取ラレヌノ

デアリマスガ、サウスルト從來合格米ヲ相當ニ買上ゲテ、國庫ガ非常ニ損失ヲシテ居ルコトハ今日ノ御説明ノ通りデアリマス、サウスルト政府デハ合格米ヲ買上ゲテ蟲ニ食ハシタリ、蠶ヲ生ヘサシタリシテ、石ニ五圓七圓ト損ヲシテ賣ッテ居ル、地方ニハ不合格米ガ殘ッテ、國民ガ其不合格米ヲ食フ、蟲ニハ合格米ヲ食ハスト云フヤウナコトニ、結果ノ上デハ是マデナッテ居ルノデアリマスガ、將來斯ウ云フ場合ニ、米穀ノ數量ヲ調節スルコトデナク、價格ヲ調節スルノガ目的デアルカラ、不合格米ニ代ヘテ、合格米ヲ國民ニ食ハスヤウニスベキデアル、即チ蟲ヨリモ人間ノ方ヲ優遇スルノガ宜イデヤナイカト考ヘルノデス(笑聲)買上ゲル方法デハ、合格米ヲ買上ゲテ、不合格米ヲ地方ニ殘スト云フコトニ對シテ、農林大臣ハドウ云フ御意見デアリマスカ

○荷見政府委員 ソレハ私初メテ伺フ御説デアリマスガ、農林省トシテハ、大體農家ガ良イ米ヲ作ルコトヲ獎勵シテ居ルノデアリマス、不合格米ハ成べく出ナイヤウニ希望シテ居ルノデアリマス、又市場デ價格ガ變動スルノモ、市場デ取引スル米ガ多イカ少イカニ依ッテ米價ガ變動スルノデアリマシテ、若シモ市場ニ適シナイ不合格米ヲ御

說ノヤウニ政府が買上ゲマシタナラバ、價格ノ調節ト云フコトガ非常ニ困難デアリマス、サウシテ尙ホ百姓ハ高イ金ヲ出シテ合格米ヲ買ハナケレバナラス、サウシテ安イ米ト云フモノハ皆政府が使ッテシマフ、斯様な事ニナルト私ハ考ヘルデアリマス、ソレデ私共ハ矢張合格米デ、市場ノ米價ヲ支配スル米ノ數量ヲ調節スルコトニ依ッテ米價ヲ調節スル方ガ適當デアル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○森田委員

ソレハ私農林大臣ニ聽イタノデアリマスガ、米穀局長カラ御答ニナツタガ、ソレハの外レテ居リマス、是ハ斯ウ云フヤウニナッテ居ル、小作人ガ地主ニ納メルノハ、合格米デアアルコトヲ條件ニシテ居ル、小作人ガ合格米ヲ納メナケレバ地主ハ承知シマセヌ、サウシテ其地主ガ市場ヘ賣出スヤウニナッテ居ル、ダカラ百姓ノ手ニハ不合格米シカ殘ッテ居ラスノデス、合格米ハ百姓ノ手ニハ殘ッテ居リマセヌ、合格米ハ地主ニ占メラレテ、不合格米ダケ殘ル、デアアルカラ、百姓ハ不合格米ヲ食ッテ、市場ヘ出ス米ハ合格米ヲ出スノデアアルカラ、此點ヲ考慮シテ貰ヒタイ、蟲デナク人間ヲ優遇スルノデス

ソレカラモウ一ツハ、農林大臣ハ御承知

デアリマスガ、米穀ノ特別會計ノ問題ハ、五十六議會ニ於テ大分論セラレタ問題デアリマス、是ハ一般會計ニ肩替リシナケレバナラス、サウデナイト此二億三千萬圓ノ損失金モ、其利子モ皆特別會計デシテ行カナケレバナラス、是ハ當ヲ得ナイコトデハナイ、ドウシテモ是ハ一般會計ニ肩替リシテ行カナケレバナラスト思フ、アナタノ御意見モ確ニサウデアアルト拜聽シテ居ルノデアリマスガ、近ク何カ手段ヲ執ル御考デアリマスカ

○山崎國務大臣

先程米穀局長カラ申上ゲタヤウニ、米穀統制法ニ於テ政府ガ米ヲ買上ゲルト云フコトハ、米價ノ調節ガ目的デアリマス、米價ガ非常ニ下落シテ居ッテハ困ルカラ、適當ニ市場ノ價格ヲ維持スルト云フ爲ニ米ノ買上ヲヤル譯デアリマスカラ、市場ノ相場ニ影響ノナイ米ヲ買上ゲルト云フコトニハイカヌ譯デアリマス、其處ハ一ツ御諒解願ヒタイ、ソレカラ特別會計ノ整理問題デアリマスガ、是ハ早晚整理ノ必要ガアルト思ヒマス、併シ是ハ相當時機ヲ考ヘルコトガ私ハ必要ダト思ッテ居リマスカ、マダ其時機ニハ達シテ居リマセヌ

○森田委員

矢張政府委員カラ大臣ニ持込ミヤウガ惡イカラ今ノヤウナ頭ノ惡イ御答

辯ヲナサル(笑聲)是ハ笑ヒ事デヤナイ、米價ノ調節ニハ惡イ米ヲ買上ゲテモ調節ハ出來ル、米ト云フモノハ市場ヤ民間ニ在ル量ガ少ナケレバ矢張價格ガ上ッテ行ク、米價ヲ調節スルニハ良イ米ヲ買ハナケレバ米ノ値ガ上ラヌトカ下ラヌト云フ事デハナイ、量ガ市場ニ有ルカ無イカニ依ッテ動クノデアアル、丁度株券ノ如キモ賣ル株數ガ多イ場合ハ下リ、市場ニ出ヌ場合ハ上ルデヤアリマセヌカ、米モ亦サウデアッテ、澤山ノ量ガ一般ニアルカラ値段ノ調節ヲ困難ニスルノデアリマスケレドモ、量ト云フモノヲ少クスレバ、良イ米デアラウト惡イ米デアラウト、價格ニ影響ヲ來スコトハ變リガナイノデアリマス、能クアナタ方モ御研究願ヒタイ、米ノ方デ商賣人以上頭ヲ使ッテ居ラレマスカ、今ノヤウナ御答デハ、惡イ米ヲ買上ゲタノデハ調節ニハナラヌト思ッテ居ルノハ大變ナ御考違ヒダ、惡イ米デアラウト良イ米デアラウト、ドンナ米デアラウト、米ノ需要ガ定ッテ居ル以上ハ、米ノ量ガ減ッテ來レバ、矢張價格ガ上ッテ參リマス、品質ノ改良ヲスルト云フコト、價格ノ上下スルコト、ハ自ラ別ナ問題デアアルト考ヘル、デアルカラ米價調節ハ良イ米ヲ蟲ニ食ハシタリナンカシテ年々調節ヲヤッテ居ルガ、併シサ

ウセヌデモ二億三千萬圓ノ大部分ハ損ダ、建築費モ一部アルガ、其他ノ大部分ハ賣買ノ差損金デアル、米穀局長ハ今ノヤウナ事ヲ答辯セラレテモセヌデモ宜イガ、能ク考ヘテ置カレヌト、少シ考ガ間違ッテ居ル、誰ガ考ヘテモ分ルコトダ、要スルニ人間ニ惡イ米ヲ食ハシテ、蟲ニ良イ米ヲ食ハス結果ニナル、米價ヲ調節スルニハ良イ米デアラウト惡イ米デアラウト同ジ事デアル、市場カラデモ、農民ガ有ッテ居ルノデモ、米ノ量ト云フモノヲ取上ゲテ來レバ價格ヲ維持ハ出來ル、又惡イ米ヲ賣出シテモ米價ヲ下ゲルコトハ出來ル、之ヲ能ク一ツ御考ニナラナケレバナラヌト思フ、私ハ此點ニ政府當局ノ氣ノ付カヌコトヲ非常ニ遺憾ニ思ッテ居リマス、能ク一ツ御考ニナルヤウニ私ハ注意シテ置キマス

○熊谷委員長 ソレデハ農林大臣ガ差支ヘテ居リマスカラ、質問ガ出來マセヌカラ、暫時休憩致シマシテ、午後七時ニ再開致シマス

午後四時四十分休憩

午後七時十四分開議

○熊谷委員長 ソレデハ開會致シマス——

丹下君

○丹下委員 私ハ此法案ノ精神ニ付キマシ

テハ敢テ異論ハアリマセヌ、寧ロ此施設ガ
マダ小サイト云フコトヲ憾ム一人デアリマ
スガ、此法案ノ建前ニ付テ大臣ニ御尋致シ
テ置キマス、即チ米穀統制法ト米穀需給調
節特別會計法トノ本案ニ對スル關係デアリ
マス、先程武田君竝ニ胎中君カラ事務的質
問ノ際ニ關聯シテ御尋ニナリマシタ、多少
私ノ御尋シヨウト考ヘテ居ルコトニ言及セ
ラレタノデアリマスルカラ、隨テ何ダカチ
ヨット重複スルヤウナ虞ガアルカモ知レマ
セヌガ、特ニ是ハ大臣カラ御答ヲ煩シタイ
ト思ヒマス、一體本法案ノ目的ト云フモノ
ハ、郷倉ノ獎勵ト云フコトデアッテ、簡單ニ
云ヘバ、政府米ヲ五十萬石呉レテヤッテ、ソ
レカラ引張り出シテ行ッテ、郷倉ノ施設ヲ獎
勵シヨウト云フコトデアラウト思フ、先程
御話ガアリマシタ通り、只吳レテヤルト云
フ結果ニナルト思ヒマスガ、先程、大臣ノ
説明ノ中ニモ、何カ特別會計ノ許ス範圍ニ
於テ、五十萬石マデハ云々ト云フヤウナ御
説明ガアッタヤウニ、チヨット私ノ耳ニ殘ッ
テ居ル、ソレカラ荷見局長ノ説明ノ中ニモ、
統制法ノ運用ニ依ッテ、其運用上差支ナイ
範圍ニ於テト云フヤウナ意味ニ私ハ聽取
テ居リマスルガ、此統制法ニハ無論第一

條、第五條ニ其目的及法ノ趣旨ハ明瞭ニ

ナッテ居ルノデアリマスルガ、此米穀統制法
及特別會計法ト云フモノニ觸レナイデ、特
ニ斯ウ云フ單行法ヲ作ラレタト云フコトニ
付テハ、先程昨年ノ議會ニ出マシタ特別處
理法ノ關係ヲ御説明ニナリマシテ、ソレト
同ジヤウナ譯デハナイカト云フヤウナ御説
明モアリマシタ、併シ是ハ私ノ推算デアリ
マスカラ分リマセヌガ、假ニ一石二十圓ト
シテモ、五十萬石デハ一千萬圓デアリ、三
十圓トスレバ千五百萬圓ノ金額ニナリマス
ガ、既ニ特別會計法ノ下ニ於テハ二億三四
千萬圓モ損害ヲ續ケテ居ル、ソコヘ又此千
五百萬圓ト云フ損害ヲ特別會計ノ方ニ背負
ハシテ行クト云フコトニナリマスガ、ドウ
セ潰レ掛ケタ身代ナラ序ニヤッテシマヘト
云フ、サウ云フ遣方ニ考ヘテ居フレルノ
カ、凶作地ヲ救済スルト云フ爲ニ五十萬石
米ガ要ル、其米代ガ假ニ千萬圓或ハ千五百
萬圓要ルト云フコトデアッタナラバ、其千萬
圓ナリ千五百萬圓ト云フモノヲ、所謂郷倉
獎勵金トデモ言フナリ、或ハ凶作匡救費ト
言ッテモ宜イデハアリマセヌカ、今日備荒貯
蓄ノコトニ付キマシテハ、農林省デ管理シ
テ居ラレマスカ、内務省ノ社會局ノ管理ニ
ナッテ居リマスカ、私ハハッキリ知リマセヌ

ガ、サウ云フ方面ニマデ費用ヲ要求シテ、

其費用ヲ以テ所謂米穀統制法ノ米、即チ政
府所有米ヲ賣拂ッテ、サウシテ米ヲ交付シテ
ヤルト云フコトガ、私共ハ此米穀統制法及
特別會計法ニ對スル最モ親切ナルヤリ方デ
ハナイカ、即チ現在二億數千萬圓ノ損害ノ
アル所ニ又更ニ——其仕事ハ宜イコトデア
ル、其仕事ニ付テ私ハ彼此レ言フノデハア
リマセヌガ、序ニ千五百萬圓此損害ノ上ニ
背負ハシテヤル、即チ現品デ支給スル
カラ、一向豫算ノ上ナリ經費ノ上ニ於
テハ姿ヲ現ハサナイデ、サウシテ實際
ニ於テハ千五百萬圓ノ損害ヲ此米穀特
別會計ノ方ニ背負ハシテ行クト云フ此
遣方ガ、農林大臣ノ遣方トシテハ甚ダ
不可解ニ私ハ思フ、殊ニ先程御示シニナリ
マシタ、現在特別會計ノ現狀ヲ表ニ依ッテ
御示シニナリマシタガ、此缺點ガ所謂二億
三千四百萬圓、之ヲ只今御出シニナッテ居
リマスルガ、今日ノ夕刊ニ發表サレテ居ル
所ヲ見マスルト云フト、資金ノ餘力ハ約三
億餘圓アル、或ハ米穀會計ノ内容ガ好轉シ
タ、再増額ノ權限ヲ當分留保シテ居ル、マ
ア是ハ結構デセウ、證券發行ガ三十四萬圓
減ッタカラ、資金ガ三十四萬圓今殖エタ、現
在ハ三億二千萬圓ノ資金ノ餘力ヲ有ッテ

居ルト云フヤウナコトヲ新聞ニ發表サレテ

居ル、今日茲ニ御示シニナッテ表ヨリハ、今
日ノ夕刊ニ發表サレテ居ル此米穀資金ノ現
狀ハ變ッテ來テ居ル、大變景氣ハ好イシタ
云フコトニ觸レテ居ラレルガ、豈圖ランヤ
千五百萬圓見當ノ五十萬石デ又背負ハシテ
行クト云フコトニナル、何ガ故ニ斯様ナ遣
方ヲシナケレバナラヌカ、否、私ノ言フヤ
ウニ、ハッキリシタ一ツ其方法ニ何故出ラ
レナカッタカ、之ヲ先ヅ第一ニ大臣ノ御答ヲ
伺ヒタイ

○山崎國務大臣 只今丹下君ノ御質問ニナ

リマシタ點ハ、非常ニ大切ナ點デアリマシ
テ、洵ニ御尤ナ御質問ト拜承致シマス、若
シ之ヲ單純ナ地方救済ノ施設トシテ考ヘマ
シタ場合ニハ、當然丹下君ノ御説ノ通りニ、
米穀特別會計ノ範圍ニ於テ行フベキコトデ
ハゴザイマセヌ、御説ノ通り矢張他ニ適當
ナ豫算ヲ内務省ナリ、ドチラナリニ取リマ
シテ、サウシテ米穀特別會計ノ米ヲ其方ニ
賣出シマシテ、ソレカラ救済ニ充テルト云
フノガ、單純ナ救済ノ場合デアリマスレバ
固ヨリ當然ノコト、思ヒマス、唯其事ガ今
日ノ實際ノ情勢ニ於テ、中々行ハレ難イコ
トデアリマス、理窟ニ於テハ行ヒ得サウナ
コトデアッテ、政治ノ實際ニ於テ其途ヲ設ケ

ルト云フコトハ、次カラ次ト及ブ影響ヲ考ヘマシタ場合ニ、中々是ハ簡單ニ實ハ實行ガ出來ニクイ事ト思ヒマス、ソレト一方ニハ、只今御承知ノヤウニ米穀對策調査會ヲ設ケマシテ、其方デ議會ニ於テ昨年來問題トナッテ居リマスル米ニ關スル根本對策ト申シマスカ、詰リ米穀對策ニ付テノ或ル成案ヲ得テ、サウシテ現在ノ米穀統制法ニ改廢ヲ加ヘヨウ、斯ウ云フ計畫ヲ有ッテ居リマスルガ、丁度其案ニ關聯致シマシテ、私共只今調査會デ御審議ヲ煩シテ居リマスル問題ガ一ツゴザイマス、ソレハ丁度此法案トハ餘程——建前ハ同一デハゴザイマセヌケレドモ、概ノ共同貯藏ト云フコトヲ、將來ニ於テモ獎勵ヲ致シテ行クコトガ必要デアラウ、其場合ニハヤハリ米ノ需給調節ト云フ意味合カラ、概ノ共同貯藏ヲ將來獎勵シテ行クト云フコトニナリマスルノデ、其獎勵ノ手段トシテ政府所有米ノ——是トハ餘程率ガ違ヒマスケレドモ、或ル程度ノ助成米ヲ出シテ、ソレニ依ッテ概ノ貯藏ヲ獎勵シテ、ソレヲ米ノ需給調節ノ一ツノ手段ニシヨウ、斯ウ云フヤウナ案モ、實ハ只今米穀對策委員會ニ於テ御審議中ニ相成ッテ居ルノデアリマス、何レ米穀調査會ノ進行ニ依リマシテ、米ニ關スル他ノ方策ト同時ニ、

其問題モ或ハ次ノ議會ニ於テハ御審議ヲ願フコト、相成ルカト思ヒマスルガ、併ナガラ其事ハ米穀政策ノ全體ト關聯スル問題デアリマシテ、其關係ダケヲ此際切離シテ解決スルト云フ譯ニモ參リマセヌ、左様ナ事カラ丁度其案ト、仕掛ハ違ヒマスケレドモ、精神ニ於テハ或ル類似點ヲ持ッテ居リマスヤウナ意味合カラ、今回ノ東北地方其他ノ窮乏地ニ對シテ、特ニ臨時立法ヲ行ヒマシテヤッタナラバ宜カラウ、斯ウ云フヤウナ考カラ、今回ノ提案ヲ致シタ譯デアリマス、繰返シテ申上ゲマスガ、一般ノ救済的ノ施設デアレバ、是ハモウ丹下君ノ御説ノ通りノ順序ニ至ルコトガ正シイと思ヒマスガ、ソレハ今日ノ色々ノ事情カラ致シマシテ、中々急ニ實行ハ困難デアラウト思ヒマス、サリトテ米穀會計ノ範圍ニ於テ行ヒ得ル或ル手段ガアルニモ拘ラズ、ソレヲヤリマセヌデ、窮乏地方ノ狀態ヲ此儘見テ居ルト云フコトモ、是モ亦親切デナイト考ヘマシテ、左様ナ色々複雑ナ事情カラ致シマシテ、此法案ヲ提出シタ譯デアリマス、即チ此法案ガ一面ニ於テハ地方ノ窮狀ヲ緩和シ、同時ニ將來ニ於ケル米ノ貯藏ト云フコトヲ附帶サセルコトニ致シマシテ、ソレニ依ッテ廣イ意味ノ米穀需給調節ト云フ意味

合ト相成リマスルカラ、米穀特別會計ノ範圍内ニ於テ行ッテモ、敢テ法律ノ精神ニハ反セナイ、斯ウ云フ意味合デ此事ヲ考ヘタ譯デアリマス、隨テ法案ノ内容ヲ餘リニ粗漫ニ致スト云フ譯ニハ參リマセヌノデ、先程カラ段々御質問モゴザイマシタケレドモ、矢張相當ノ是ハ制限ヲシテ、括ル所ハ括ッテ參リマセヌト云フト、特別會計ノ精神カラ申シマシテモ穩カデナイ、斯ウ云フヤウナ結果ニナル譯デアリマス、ソコデ然ラバ一體是マデ特別會計ニ於ケル損失金ト云フモノガ二億何千萬圓ニナッテ居ルカラ、序ニ是モト云フヤウナ考デアルカト云フヤウナ御意見デゴザイマシタガ、決シテサウ云フ序ニト云フヤウナ考ヲ有ッテ居ル譯デハ全然ゴザイマセヌ、有ユル事情カラ、是ハ私等ノ方カラ申上ゲマシテハ如何カト思ヒマスケレドモ、實際ノ必要ニ應ジ、サウシテ又同時ニ特別會計ノ精神ニモ副ヒ得ルト云フヤウナ兼合ヒノ所デ、一ツ此臨時立法ヲ講ズルコトガ、今日ノ實際ノ狀況カラ非常ニ適切デハアルマイカ、斯ウ云フヤウナ考デ、此法案ヲ提案致シタ譯デアリマスカラ、ドウカ其邊ヲ能ク御諒察ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス

致シマセヌ、ソレハ一般ニ此災害救済ト云フヤウナ必要ナ場合ニハ、丹下君ノ言フガ如キ方法ヲ執リ得ルガ、斯ウ云フ特別ナ事情ノ場合デアルカラ、色々複雑ナ事情モ混入ッテサウヤリ得ヌ、斯ウ云フ意味ノ御説明デアッタと思ヒマス、其程度ガ私ハ分ラヌ、一般的ニヤレルコトナラバ、私ガ言フヤウナ方法ヲ執ルガ、唯東北六縣ノコトダケデアルカラ、ソレガヤレナイカラ、現物デ之ヲ其儘出入、其區別ガドウシテモ私ノ腹ハ入ラス、私ハ其仕事ガ惡イト申スノデハアリマセヌ、唯其米穀統制法ニ依ル特別會計法デハッキリシテ居ル、又其收支ノ關係ガハッキリシテ行カナケレバナラヌ時ニ現物ヲ出スコトハ宜イガ、特別會計ヲソレデハ紊ルコトニナリハシナイカ、是迄ノ損失二億三千万圓ト云フ金ハ、是ハ全ク損失バカリデナイコトハ私モ承知シテ居リマス、事務的ノ費用ガ加算セラレテ來テ、ソレダケノ額ニナッテ來テ居ルコトハ認メマスガ、兎ニ角世間デハ即チ此八億五千万圓ノ借入金ト云フモノニ對シテ、二億數千萬圓ノ缺損ヲシテ居ルト云フコトハ、何時モ米ノ時ニ問題ニナルコトデアル、何モ惡クナイ仕事デアラナラバ、一方ニ於テ豫算ヲ取ッテ、其豫算ニ依ッテ此統制米ヲ賣渡シテ

○丹下委員 今回ヒマシタ所デハハッキリ

行ケバ、結局其米ハ府縣ノ此仕事ニ交付スルコトニナルノデアルカラ、常ニ特別會計法デハ、必ズ出ス場合ニハ賣拂ノ手續ヲ取ツテ居ル、特別會計法ノ經理ノ上ニ於テハ、ヤハリ收支ノハッキリ出來得ルヤウニ始末ヲシテ置カナイト、今相當米ガ餘ッテ居ルトシテモ、又遠カラズ買上モセナケレバナラヌヤウナ時ガ來テ、成程三億圓ノ餘力ハマダアリマセウガ、假令千五百萬圓ニシテモ、ソレダケ統制法ノ働キヲ縮メルト云フコトニナル、ソレヲ農林大臣ガ色々ナ事情ガアルト言フコトハ、結局大藏省ニ對シテ農林大臣ノ地位ガ輕イト云フ結果デハアルマイカ、ドウセヤラナケレバナラヌコトデアルナラバ、現物デ出スニシテモ、金デ出スニシテモ同ジデハナイカ、此統制法ノ特別會計ノ中ニ、千五百萬圓ト云フ仕事ノ幅ヲ縮メラレテ、特別會計ヲ素リ、其働キ其機能ヲ縮小スルト云フ結果ニ相成ル、之ヲ何故農林大臣ハ考ヘナイカ、唯一般的ノコトナラバ出來ルケレドモ、特別ノ事情ダカラ、色々ナ事情ガ其處ニ複雑シテト云フヤウナ簡單ナ説明デハ、吾々諒解出來ナイノデアリマス、モウ少シ詳シク御説明願ヒタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 其點ハ先刻御話申上デマ

シタヤウニ、非常ニ重要ナ點デアリマスカラ、私共ガ最モ慎重ニ考ヘマシタノハ、ソコデアッテノデアリマス、私ガ先程申上ゲマシタコトガ、或ハ言葉ガ足りマセヌ爲ニ、十分ナ御諒解ヲ得ルコトガ出來ナカッタコトヲ恐レマスガ、私ノ申上ゲマシタ趣意ハ、政府ガ單純ナル社會政策的ノ施設トシテ、施米ト云フヤウナ途ヲ開キマスコトハ、是ハ中々簡單ニハ出來惡イ、理窟ハアナタ方ノ仰セノ通りニ立チマス、併ナガラ其影響スル所ガ、ドウ云フ風ニ波及シテ行クカ、斯ウ云フコトヲ考ヘマシタ場合ニハ、其事ハ中々内務省邊リニ於テモ、實際ニ行フト云フコトニナリマスト云フト、簡單ニハ行キ兼ネルノデアリマス、ソコデ只今提案致シタヤウナ制度デアレバ、是ハ一面ニ於テハ米穀需給調節ト云フ意味合モ持チマスカラ、米穀特別會計ノ範圍ニ於テ行ヒ得ルコト、ナリ、隨テ斯ウ云フ制限ノ下ニヤレバ、エライ是ガ濫用サレルト云フヤウナ危險モ伴ッテ來マセヌカラ、是ガ實行シ得ル、斯ウ云フコトニナル譯デアリマシテ、其邊ノ意味合ヲ一ツ御諒解ヲ御願致シタイト思フノデアリマス

○丹下委員 米穀統制法デヤレバ大變容易クヤレルト云フコトヲ言ハレルガ、甚ダ私

ハ承服出來ヌノハ、米穀統制法ノ目的ハ一體何處ニアル、申ス迄モナク價格ノ調節維持、出廻米ノ調節、此處ニアル、米穀統制法ニ依ッテ施米ガ出來ルモノナラバ、他ノ手續ニ依ッテモ施米ガ出來ル、唯御手ノモノデ、統制法ニアル政府在庫米ヲ其儘出拂ハセテヤレバ、簡單ニ行クト云フダケデアル、一ツノ便宜主義デアリマス、若シサウ云フ風ニ、私ノ言フヤウナコトガ、ドウシテモイケナイト云フ事情ガアリマスナラバ、只今内務省ノ御話ガアリマシタガ、私ハ内務省ハ、ソレニ對シテ一體ドウ云フ考デ、ソレガ出來ナイト云フノカ、ソレモ序ニ承リタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 重ネテ申シマスルガ、是ハ手輕ニ行クカラ片付ケタ、斯ウ云フヤウナ意味合デハゴザイマセヌ、斯様ナ途ヲ開キマシテ、ソレガ亂ニ流レナイダケノ締括リガ付ク方法トシテハ、矢張米穀調節ト云フヤウナ、極メテ嚴格ナ意味合ノ中ニ、此一ツノ締括リガ出來ル途デアリマスカラ、此會計デヤッタ、統制法ト云フ意味デヤッタノデハアリマセヌガ、是ナラバ米ノ調節ト云フコト、關聯致シマスカラ、米穀需給調節特別會計法ノ範圍ニ於テ行ヒ得ル、サウ

ナルト云フト、是ガ相當制限サレタ作用ニナッテ來マスカラ、弊害ガ起ラヌ、之ヲ開イタコトデアルト云フト、是ハ中々實際問題トシテハ限界ガムヅカシクナルノデアリマシテ、色々ナ事情ガ纏綿シテ參リマシテ、遂ニサウ云フヤウナコトハ中々實行ガ出來ヌト云フコトニナリマスガ、其邊ノ兼ね合ヒノ所ヲ能ク御諒解ヲ願ヘレバ、政府ノ精神ノ在ル所ヲ御諒察願フコトガ出來ルト思フノデアリマス

○丹下委員 私ハ決シテオッ開イテヤレト云フノデアリマセヌ、即チ今日ノ案ニ出テ居リマス五十萬石ハ小サイケレドモ、五十萬石ガ適當デアルト云フノナラ五十萬石宜デシイ、五十萬石ノ數量ニ對シテハ、別ニオッ擴ゲテヤル譯デモ何デモナイ、ソレヲ特ニソレニ對スル費目ヲ設ケテ、救助ト云ヒマスカ、救恤ト云ヒマスカ、郷倉ノ獎勵ト云フノカ、何トシテモ宜イ、農林省ナリ、内務省ナリ、適當ナル豫算ヲ求メテ、ソシテ其五十萬石ヲ統制法ノ所謂特別會計法カラ支出シテヤルナラバ、決シテ私ハ今アナタノ仰シヤルヤウナ弊害モ何モ起ルモノデハナイ、結論ハ同ジコトデアル、私ハ手續ヲ言ッテ居ルノデアアル

○山崎國務大臣 結局又同ジコトヲ繰返ス

ノ外ハゴザイマセヌガ、ソコハ一ツ餘リ露骨ナ御話ヲ致シ兼ネル譯デアリマスガ、能ク有ユル事情ヲ御考慮下サレバ、自ラ御諒解下サルコトガ出來ヤウト思ヒマス、決シテ私ハ手續ヲドウスウトカ、手輕ニヤラウトカ、サウ云フヤウナ意味合デハゴザイマセヌ、慎重ニ其點ヲ、最初カラ最モ苦心ヲシテ考ヘタ點デアルコトヲ、一ツ御諒解置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○丹下委員 有ユル事情ヲ斟酌シテ之ヲ考ヘテ吳レ、其有ユル事情ト云フモノ、御説明ヲ願ヒマス

○熊谷委員長 一寸速記ハ中止シテ下サイ

〔速記中止〕

○熊谷委員長 ソレデハ速記ヲ始メテ下サイ

○丹下委員 隨テ又之ニ關聯シテ行キマスガ、米穀統制法ト最モ關係ガ深い譯デアリマスカラ、勢ヒ米穀統制法ノコトニモ言及シテ置キタイト思ヒマス、米穀統制法ハ前議會ニ於キマシテ米穀ニ對スル根本國策ヲ所謂建直シラシテ、必ズ臨時議會ヲ開イテ提案セラレヤウニナルコトニナッテ居リマシタ位重大ナ問題デアリマス、山崎農林大臣モ之ニ對シテハ相當考慮ヲ拂ッテ、オ居デニナルコト、思ヒマス、此統制法又ハ特別會

計法ハ早晚改正ヲシナケレバナラヌコトハ申スマデモナイコトデアリマス、隨テ今度ノ單行法モ此統制法又ハ特別會計法ニ手ヲ入レズシテ此單行法ヲ提案セラレタト云フコトモ、一ツハ米穀統制法ノ根本改正ヲ行フト云フ大臣ノ御趣旨ト解釋シテ差支ナイト考ヘマス、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○山崎國務大臣 其點ハ丹下君ノ御考ノ通りニ私モ考ヘテ居ル譯デアリマス

○丹下委員 同時ニ特別會計ニ於ケル損失ノ補填ト云フコトニ付キマシテ、大臣ノ只今御考ニナッテ居ルコトガアリマシタナラバ伺ッテ置キタイノデアリマス

○山崎國務大臣 米ノ特別會計ハ適當ノ時期ニ整理ヲ付ケタイト考ヘテ居リマシテ、此事ハ非公式ニ大藏當局トモ始終意見ノ交換ヲ致シテ居ル所デアリマスガ、之ヲ次ノ通常議會ニ米ノ特別會計ノ整理ヲ致スト云フコトハ少シ困難カト思ヒマス、併ナガラ

米ニ關スル一般ノ對策ハ、先程丹下君ノ御述ニナリマシタヤウニ、調査會ノ方モ餘程進行致シテ參リマシテ、追々ト結論ニ近付イテ居ルコトデアリマスカラ、此次ノ通常議會ニ於テハ無論提案ガ出來ルノデアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス

○丹下委員 米ノ特別會計ハ適當ノ時期ニ整理ヲ付ケタイト考ヘテ居リマシテ、此事ハ非公式ニ大藏當局トモ始終意見ノ交換ヲ致シテ居ル所デアリマスガ、之ヲ次ノ通常議會ニ米ノ特別會計ノ整理ヲ致スト云フコトハ少シ困難カト思ヒマス、併ナガラ

○丹下委員 同時ニ特別會計ニ於ケル損失ノ補填ト云フコトニ付キマシテ、大臣ノ只今御考ニナッテ居ルコトガアリマシタナラバ伺ッテ置キタイノデアリマス

○山崎國務大臣 御承知ノヤウニ政府ガ特別會計ニ於テ所有致シテ居リマスノハ、米ダケシカナインデアリマスカラ、交付スルノハドウモ是ハ米ヨリ外仕方ガナイノデアリマス

其交付米ハ凶作農民ニ之ヲ與ヘル、隨テ五箇年間ニ其町村デハ更ニ政府カラ交付セラレタダケノ數量ヲ蓄積シナケレバナラヌト云フコトニナリ、結局其町村デハソレダケノ負擔ヲ新ニ負フ、所謂町村自治體ノ負擔ガ新ニ殖エルト云フコトニナッテ行ク譯デス、近頃農村ガマア非常ニ行詰ッタ爲ニ、町村ノ自治ヲ返上シタイ、奉還シタイト云フヤウナ意見モ可ナリ凶作地方ナンカニハ聞クノデアリマスルガ、斯ウ云フ場合ニ更ニ此町村ノ自治體ニサウ云フ重大ナ負擔ヲサセルト云フコトハ果シテドウカト云フコトモ考ヘラレルノデアリマス、町村ノ財政經濟ノ上ニ於テ、其點ハ內務省ハ何ト御考ニナッテ居リマスカ、併セテ承リタイト思ヒマス

○赤木政府委員 國ガ府縣ヲ通シマシテ町村ニ交付致シマシタ米ハ、農民ニハ原則ト致シマシテハ貸付ニナルコト、思フノデアリマス、唯已ムヲ得ナイ極ク僅ナモノガ交付ト云フコトニ相成リマスルコト、考ヘマスルノデ、町村ノ負擔ニナルト云フ範圍ハ極メテ少額ニナルコトデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、又此米ヲ殆ド大部分交付シテシマフト云フヤウナコトニナリマスルナラバ、ソレハ町村ノ負擔ガ非常ニ重クナ

ルノデアリマスルケレドモ、左様ナコトニハ結果ニ於テ相成ラナイコトデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、唯之ヲ交付致シマシタモノヲ一時ニ償還セシメルト云フコトニナレバ、是ハ中々容易デナイノデアリマスルケレドモ、本案ニゴザイマスルヤウニ、五箇年以内ニ年賦デ以テ少シジ、積立テ、參リマスト云フコトデアリマスナラバ、左程ノ困難ハナクシテ積立テ得ルコト、思フノデアリマス、御承知ノ如ク現在郷倉等ノ働キヲ見マシテモ、凶作ノ時ニハ其積立テテ居リマスル米ヲ貸出ヲ致スノデアリマスルケレドモ、是ガ大部分ハ其翌年、又場合ニ依リマシテハ數年ノ間ニハ元ノヤウニ積立ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレト同ジヤウニ大體ニ於テ積立ガ出來ルコト、考ヘマスルノデ、町村ノ負擔ト致シマシテハ左程心配ナコトハナカラウ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○丹下委員 私ハ一體法文ノ書キ方ハドウカ知りマセヌガ、原則トシテハ凶作地ノ農民ニ對シテハ呉レテヤルト云フコトガ私等ノ希望デアル、ソレヲ原則トシテ此法案ヲ立テラナケレバナラナイト私ハ思フ、唯政府米ヲ一時貸シテヤルト云フコトデヤ此非常ナル凶作農民ヲ救済スルト云フコトニ

ハナラナイ、世間デハ私ハ恐ラクソナコトト考ヘテ居ラヌト思フ、此五十萬石ト云フモノハ要スルニ後ニハ積ミマス、後ニハ積ムケレドモ、兎ニ角是ハ此場合先程ノ御説明デモ一人當リ何斗カノモノヲ何箇月間渡スト云フノデアリマスルカラ、ソレ位ノモノハ呉レテヤルノガ宜イデヤナイカ、ソレデアルカラ私ハ此建前ガ甚ダ氣ニ入ラヌノデアリマス、今御説明ヲ聽クト云フト、殆ド貸付ノ方ガ本體ノヤウニ承ルノデ、是ハ私ハドウモ自分ノ今マデ考ヘテ居ッタコト、大變違ッテ來ル、其範圍ト云フモノハ一體ドウ云フ風ニスル積リデアルカ承リタイ

○山崎國務大臣 其點ハ政府デ餘リ窮屈ニ決メルト云フコトハ適當デアルマイト考ヘマスルノデ、恐ラク實際ノ場合ニ於テハ町村デ地方廳ノ認可ヲ受ケマシテ、町村デ其標準ヲ決メル、斯ウ云フヤウナコトニナルコトガ適當デナイカト考ヘマス

○丹下委員 分リマシタ、私ハ法文ノ細カイコトハ後ニ讓リマシテ、次ノ方ニ讓リマス
○比佐委員 私ハ只今ノ丹下君ノ質問ト餘程類似ノ質問ヲ致シタイト思ッテ居リマシタガ、重複スル點ニ付テハ全部省キマシテ、一二ノ點ニ付テ簡單ニ質問ヲ致シテ置キタイト思フノデアリマス、第一私ノ農林大臣

ニ御伺致シタイノハ、五十萬石ト決メタ其根據ハ如何、此問題ニ付テ重要問題トシテ聽イテ見タイノデアリマス、農林大臣ハ本會議ノ御答辯或ハ今日ノ説明ニ依リマシテ伺フ所ニ依ルト、五十萬石ト決定シタノハ米穀統制法及米穀需給調節特別會計法ノ法規ノ許ス範圍内ニ於テ、五十萬石ト決定シタト御答辯ヲナサレテ居リマス、吾々米穀統制法ノ内容及會計法ノ内容ヲ見テモ、五十萬石ト決定シタ根據ヲ認メルノニ苦ンデ居ルノデアリマス、勿論政府所有米ヲ澤山民間ニ拂下ゲレバ、隨テ需給關係ノ變動ヲ生ズルカラ、米價ノ價格ノ維持、安定ト云フコトヲ目的トシテ居ル統制法ニ依ッテ、價格ノ變動ト云フコトヲ恐レテ、五十萬石トシタナラバ變動ガナイ、五十萬石以上ナラバ變動ガアル、例ヘバ七十萬石、八十萬石、百萬石ナラバ變動ガアルカドウカ、價格ノ變動ト云フコトカラ五十萬石ト決定シタナラバ、五十萬石ナラバ價格ニ影響ヲ蒙ラナイト云フノカ、五十萬石ト決定シタ其根據ヲ伺ヒマス

○山崎國務大臣 ソレハドウモ私ノ御説明ガ不十分デアッタ爲ニ、御諒解ヲ得ルコトガ出來ナカッタカモ知レマセヌガ、サウ云フ意味デ申シタノデアリマセヌ、先程カラ段々申

上ゲマヌヤウニ、米穀需給ノ調節特別會計ノ働キニ依ッテ、今回ノ立法ヲヤルノデアルカラ、相當ノ制限ヲシナケレバナラヌ、餘リ緩カニハ此問題ハ取計ヒ兼ネル、矢張相當制限ヲシテ掛ラナケレバナラヌ、ソレヲ申上ゲタノデ、五十萬石ト云フ數字ノ根據ハ、是ハ先程政府委員カラ御説明申上ゲテ、計算ノ基礎ハ御手許ニ差上ゲデアリマス

○比佐委員 只今ノ特別會計ノ五十萬石ナラバ事情ガ許ス、五十萬石以上百萬石ナラバ許サヌ、先刻來申サレル通り、マダ米穀法ニ依ル餘力ハ二億九千九百萬圓デアリマス、例ヘバ五十萬石トシテ、二十五圓トシマスレバ千二百五十萬圓、假リニ百萬石トスレバ二千五百萬圓、約三億ノ餘力ガアルノデアリマスルカラ、此臨時緊急ノ爲ニ千萬圓ヤ二千萬圓ヲ餘力ノ中デ以テ辨ジタ爲メドウ云フ影響ガアリマス、五十萬石ナラバ影響ガナイ、百萬石ナラバ影響ガアル、其限界ヲ一ツハッキリ伺ヒマス
○山崎國務大臣 特別會計トシテ働カナケレバナラヌ大キナ任務ハ別ニアルコトハ御承知ノ通りデアリマスガ、特別會計ノ精神ニ適フ範圍ニ於テ、今回ノ窮乏地方ニ對シテ特別ノ計ラヒヲ致ス譯デアリマスカラ、ソレヲ餘リ緩ヤカナ制限デハ

——今日相當ノ制限ヲシテ、縮メ括ッテカ

カラナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲタ
ノデアリマス、然ラバ五十萬石ト云フ計算
ハ何處カラ來タカト云フト、是ハ先刻政府
委員ガ申上ゲマシタヤウニ、東北地方ニ於
テ五割以上ノ町村ガ幾ラアリ、其人口ガド
ノ位アルト云フ所カラ積算シテ、五十萬石
ト云フ計算ヲ見テ居ル譯デアリマス、其處
ヲ區別シテ御考ヘ願ヒマセヌト、特別會計
ハ御承知ノヤウニ、最低價格ニ依リ申込ガ
アレバ、際限ナク買ハネバナラヌト云フ、
大キナ任務ヲ持ッテ居ルノデスカラ、其處ヲ
區別シテ御考ヲ煩シタイ

○比佐委員 五十萬石ト決定シタ目的ハ、
先刻政府委員カラ御答辯ガアリマシテ、其
點ハ十分知ッテ居リマス、併シ其點ハ救済ノ
對象トシテ、救済サレルベキ實情ヲ申サレ
タノデアリマスカラ、其點ハ後デ第二ノ問
題トシテ論議致シマス、五十萬石ナラバ米
穀統制法ト云フ大キナ目的ニ影響ガナイ、
百萬石ナラバ影響ガ生ズルカドウカ、五十
萬石ト決定シタノハ、五十萬石ナラバ大シ
タ影響ガナイデアラウト云フ、農林當局ノ
御想像カラ出タ一ツノ建前デハナイデセウ
カ

○山崎國務大臣 同ジコトヲ申上ゲテ恐縮

デゴザイマスカ、米穀特別會計ノ精神ニ背

馳セザル範圍ニ於テ、臨時緊急ノ必要ニ應
ジテ行ク働キヲシテ行カウト云フノデアリ
マスカラ、其米ノ量ト云フモノハ相當ノ制
限ヲシテ掛ラナケレバ、餘リ緩ヤカナ取計
ヒヲシテハ出來兼ネル、サウシテ實際ノ必
要ノ狀況カラ行クト云フト、五十萬石アレ
バ先ヅ最モ酷イ所ノ救済ハ出來ルカラ、五
十萬石ニスルト言フノデアリマス

○比佐委員 サウスルト實際ノ必要ガ百萬
石アルトスレバ、再考慮ヲ願ッテ、百萬石ノ
政府ノ交付ガ出來マスカ

○山崎國務大臣 私共ハ十分ノ計算ヲ致シ
マシテ、五十萬石以內ガ適當デアルト信ジ
テ、提案ヲ致シテ居リマス

○比佐委員 私ハ少シ見解ヲ異ニ致シテ居
リマシテ、例ヘバ今度ノ五十萬石ヲ一千二
百五十萬圓トシテ、百萬石出シテモ二千五
百萬圓デアリマス、今三億ヲ抱イテ居ル餘
力ノ中デ、其一割ニ充タナイ二千五百萬圓
位ヲ奮發シテ、此會計法カラ流用致シマシ
テモ、ソレガ爲ニ價格ニ大シテ影響モナ
ク、又特別會計法ノ内容ガ其爲ニ貧弱ニナ
ル譯デモアリマセヌカラ、是非農林當局ニ
御再考ヲ願ッテ、モウ一層徹底的ノ救済ヲセ
ラレンコトヲ、私ノ意見トシテ申上ゲルノ

デアリマス

第二ノ問題デアリマスカ、本年度ノ凶作
地ニ於ケル半作以下ガ五百七十四箇町村、
戸數ガ約三十萬、然ルニ五十萬石ト決定シ
タ内容ノ先刻ノ御話ニ依リマスト、一人當
リ約一箇月一斗トシテ、約四箇月ト見テ之
ヲ計算スルト三十萬石デ宜シイト云フコト
デアリマスカ、救済サレルベキ人員七十五
萬人ト云フ調査ノ根據ハ何レニ在ルノデア
リマスカ

○荷見政府委員 其根據ハ大體先程モ申上
ゲマシタヤウニ、東北六縣ノ地方廳ノ人ト
モ打合セテ致シマシテ、大體五割以上ノ減
收ノ町村ノ中、匡救土木事業ノ冬期ニ於テ
困難ナル町村ノ中、財源ニ付テ更ニ救済ヲ
要シマスカ農家戸數ヲ概算致シマシテ、之
ニ依ッテ算出シタノガ左様ニナルノデアリ
マス、是ハ縣廳ト能ク打合セテシタ調ベデ
アリマス、ソレデ此數字ハ大シタ間違ハナ
イデアラウト思ヒマス、唯先程申上ゲマシ
タヤウニ、町村數ニ於テモ、能ク精査致シマ
スレバ、或ハ多少異同ガアルカモ知レマセ
ヌガ、大體ニ於テ是ガ十分ナモノデアラウ
カト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ其爲ニ
又餘裕ヲ取ッテ置カナケレバナラヌト思ヒ
マシテ、餘裕ガアルコトモ先程申上ゲタ通

リデアリマス、ソレカラ此冬期ヲ越シマス
レバ、匡救土木事業デモアリマスカ所ハ、總
テ他ノ地方ト同ジヤウナ狀況ニ還リマスカ
ラ、サウナレバ是ガ働カナクテモ宜シイト
考ヘテ、斯ク切詰メタ範圍ヲ茲ニ算出シテ
居ル譯デアリマス

○比佐委員 私共ノ調べテ居ル所ニ依リマ
スト、農林省ノ調査ハ非常ニ消極的デス、
成ベク此恩惠ノ範圍ヲ縮小スルヤウナ調査
ト吾々ハ思ッテ居ルノデアリマス、吾々ガ
東北六縣ニ互ッテ今十分ニ細カイ調査モ致
シテ居リマスカ、農林省ノ御見込ノ七十五
萬人ハ、是ハ或ル程度ニ於テ私ハ間違ッテ
居ルト思フノデアリマス、此十二月アタリ
ノ今日ノ窮狀ハ、總人口七十五萬人位救済
サレタトシテモ、救済ノ目的ハ達シナイヤ
ウナ狀態ニアリマス、此點ハアタ方ノ調
査ガ、是カラ愈々寒サニ向ヒ、是カラ徹底
的ニ東北ノ各地ニ於ケル詳細ナル調査ヲ致
シマスト、七十五萬人ヤソコラデハキカナ
イノデアリマス、此點ニ付テ先刻農林大臣
ニ私ガ五十萬石ト云フコトヲ承ッテ居リマ
スノモ、此根據ノ下ニ五十萬石ト決定サレ
タナラバ、是ハ間違デアル、實情ニ於テハ
是ヨリ以上矢張米ヲ支出シナケレバナラヌ
ヤウナ狀態ニ立到ルト思ッテ居リマスカ

ラ、五十萬石ノ根據ヲ承ルノハ其處ニ在ル
ノデアリマス、此意味ニ於テ、此法律ヲ實
行シテ、サウシテ實際三月マデト致シマシ
テモ、之ヲ救済スルノハ三十萬石デハ到底
足リルモノデハナイノデアリマス、此意味
ニ於テモウ少し徹底的ニ調査スレバ、三
十萬石ト云フ御見込ガ違フ結果ヲ生ズルト
私ハ思ヒマスガ、此點ニ付テモウ少し十分
ナル御考ヲ持ッテ居ラレマセヌカ

○山崎國務大臣 比佐サンハ東北ノ地方ニ
對シマシテ、御同情ノ餘リノ御言葉ト察シ
マシテ、私共其御精神ハ能ク分リマスガ、
私等モ是ハ駈引モナケレバ何モアリマセ
ヌ、率直ニ申シマスガ、此調べハ殊更ニ數
ヲ減サウト云フヤウナ考ヲ以テヤッタ譯デ
ハアリマセヌ、地方廳ト十分ニ連絡ヲ執リ
マシテ、各縣廳カラ態々人モ出テ貰ッテ、
サウシテ材料ヲ色々持ッテ來テ貰ッテ、十分
ニ打合セラシマシテ、此數字ハ出テ居ルノ
デアリマシテ、決シテ是ガ杜撰ナ調べトハ
思ヒマセヌ、尤モ御考ヲ願ハナケレバナリ
マセヌノハ、此法ノ建前方冬ノ間匡救事業
ノ出來ナイ方面ヲ救フト云フコトデアリマ
スカラ、此匡救事業ト無關係ニ御考ニナル
ト云フト、ソレハ無論七十五萬以上ニナル
コトハ分ッテ居リマスガ、其處ヲ縣廳ト農

林省ト能ク連絡ヲ執ッテ本當ニ冬ノ間匡救
事業ノ出來ナイ所デ、救済スベキ人間ハ凡
ソドノ位カ、是モ親シク各縣廳ト十分ニ打
合セラシマシテ得タ數字デアリマスカラ、
之ヲ一寸私ハ今動かスト云フ考ハ持チ得ナ
イノデアリマス、ドウゾ其邊ハ御諒解ヲ願
ヒマス

○比佐委員 只今ノ大臣ノ御答辯ニ付テ又
一寸御伺ヲ致シタイト思ヒマス、勿論第一
條ノ匡救事業ノ出來ナイト云フ、此條件ハ
明瞭ニ分ッテ居リマス、併シ東北ノ實情カラ
見ルト、匡救事業ヲシヨウトシテモ降雪其
他ノ爲ニ出來ナイノハ事實デアリマス、併
シ町村ニ依ッテハ、或一部分匡救事業ガ出
來ル所ガアリマス、一部分小規模ナ匡救事
業ガ出來テモ、他ノ多クノ者ノ救済ハ出來
ナイノデアリマス、一遍デモ匡救事業ヲシ
テ居レバ、他ノ澤山ノ村民ハ此匡救事業ノ
出來ナイト云フ條文ニ該當シナイコトニナ
ル、斯ウ云フ風ナ救済ノ程度ハドウ云フ風
ニ爲サレルカ

○山崎國務大臣 其點ハ或ハ政府委員カラ
申上ゲタカト思ヒマスガ、ソコハ取扱ニ於
キマシテハ、相當ノ裕リヲ取ッテ取扱フコト
ニナッテ居リマス、計算モサウナッテ居リマ
ス、例ヘバ或村デ五ツノ部落ナラ部落ガアッ

テ、唯其中ノ一部落ハ匡救事業ガ出來ルケ
レドモ、後ノ四部落ハ匡救事業ガ出來ナイ、
斯ウ云フヤウナ所ハ一部落タケ出來ルカラ
ト云ウテ、ソレデ後全部放ッテ置ク、斯ウ
云フヤウナ計算ニハ此計算ハナッテ居リマ
セヌ、ソコハ御心配御尤デアリマスケレド
モ、實際ノ運用ニ於テハ相當考ヘテヤッテ行
ク積リデアリマス

○比佐委員 ソレカラ理窟トシテハ、私ノ
方ノ理窟ガ成立タナイカモ知レマセヌガ、
來年ノ三月三十一日トナッテ居リマス、是
ハ所謂匡救事業ノ施行困難ナト云フノデ三
月三十一日ト決定シタノデアリマセウガ、
東北ノ實情カラ申シマスルト、四月一杯デ
モ匡救事業ガ當然出來ナイ所ガ澤山アリマ
ス、サウ云フ點ニ付テ更ニ御考ニナッテ居ル
コトガアリマスガ、ドウデアリマスガ、此
點ヲ御伺ヒ致シマス

○山崎國務大臣 三月三十一日ト限リマシ
テ、何日カ足ガ出ルト云フヤウナ所ハ實際
ハゴザイマセウ、併ナガラ是等ノ地方ニ限
リマシテ、特別ノ斯ウ云フ施設ヲヤルコト
デアリマスカラ、願クハ一ツ三月三十一日
位ノ所デ御辛棒ヲ願ヒタイト思フノデアリ
マス

○比佐委員 ソレト同ジ意味デ又一ツ伺ッ

テ置キママ、今豫算總會ニ於テモ盛シニ御論
議ニナッテ居ル通り、所謂豫算ノ限度ガ決ッ
テ居ッテ、軍事費カ非常ニ龐大ニナッテ居ル、
ソレガ爲ニ明年度豫算モ農林省及内務省ノ
救済事業費ハ殆ド徹底的ニ削減サレテ了ッ
タノデアリマス、此情勢カラ言フト、四月以
後來年ノ米ノ出來ル時、即チ十月若クハ十
一月ノ初マデ、今救ハナケレバナラヌ地方
民ハ、四月以後來年ノ米ノ出來ルマデノ間
ノ食糧ヲドヴスルカ、是ガ大問題デアリマ
ス、之ヲ内務省ヤ農林省ノ應急匡救事業デ
以テ徹底的ニヤッテ呉レルナラバ命ハ助カ
リマス、併シ今日ノ豫算ノ狀態カラ言フト、
内務省ヤ農林省ガ斯様ニ徹底的ニ全部削除
サレテ了ッテ居ッテハ、到底來年ノ秋マデ、
金錢ヲ與ヘテ彼等ヲ救助スルト云フコトハ
出來ナイト思フノデアリマス、サウスルト
是ガ終ッテ四月以後ニ於テモ矢張是ト同ジ
ヤウナ狀態ガ發生スルト思フノデアリマ
ス、此點ニ付テ折角米穀統制法ヲ一時ノ便
宜ヲ以テ改正シテ、此單行法ヲ出シタ以上
ハ、此精神ヲ擴充シテ、モウ少し徹底的ニ
來年ノ秋マデノ問題ヲ御考慮下サルコトヲ
御願ヲ致スノデアリマスガ、農林大臣ノ御
意見ヲ伺ヒマス

○山崎國務大臣 ソレハ折角ノ御希望デゴ

ザイマスクレドモ、此建前ガ先刻カラ申上
ガマスヤウニ、相當制限サレタ嚴肅ナ意味
ニ於テ取扱フコトガ適當ト考ヘル譯デアリ
マス、隨テ冬ノ間ニ事業ガ出來ナイト云フ
ヤウナ特殊ナ所ダケヲ考ヘテ居ル譯デアリ
マスカラ、來年度ノ豫算ガ多イカラ少イカ
ラト、斯ウ云フコトニナレバ、是ハモウ全
國一般ノ問題トナル譯デアリマシテ、ソコ
マデ米穀特別會計ノ方デ脊負込シテ行クト
云フコトハ、是ハ特別會計法ヲ非常ニ紊ル
コトニナル處ガアリマスカラ、是ハ折角ノ
御希望デアリマスガ、ドウカーツ御控ヘヲ
願ヒタイト思ヒマス

○比佐委員 大概左様ナ御意見ト思ヒマシ
タカラ、私ハ第一、五十萬石ト決定シテ限
度ヲ承ツタノデアリマス、之ヲ百萬石ト致シ
マシテモ、先刻申ス通り僅カ一千二百五十
萬圓ノ増額デアリ、現在ノ發行餘力ハ三億
萬圓持ッテ居リマスカラ、米穀特別資金ニ大
體影響ノナイ限リハ、一時ノ便法トシテ、
矢張二千五百萬圓位ニ一ツ御奮發下サッテ
救済ノ本當ノ目的ヲ達スルヤウニ一ツ御願
シタイト云フ初メノ私ノ出發ノ議論ガソコ
カラ出テ御願ヲ致シ次第デアリマス
○土倉委員 比佐君ノ御質問ニ關聯シテ一
寸農林大臣ニ御伺致シタイノデアリマス、

農林大臣ハ特殊ノ立場ニ居ル甚シク困ッテ
居ル農村ノ窮乏ヲ救フノデアッテ、依ッテ此
案ガ生レル、斯ウ仰セニナッテ居ルノデアリ
マスガ、先程政府委員ノ方々カラ承ル所ニ
依レバ、雪ガ降ルトカ、或ハ匡救事業ノ困難
ナ地方、特ニ東北ヲ併セテ東北ニ準ズル北
陸ニ於ケル諸縣、是等ヲ具體的ニ御述ニナ
リマシタガ、是等ガ詰リ第一條ノ「冬季」ト
書イテアリマスモノニ該當スルノカドウカ
ハ分リマセヌガ、概シテ雪ノ降ルト云フコ
トガ條件ラシク聞エルノデアリマス、雪ノ
降ル所トナリマス、東海道方面デモ、岐
阜縣、愛知縣、所謂脊梁地帯ヲ成ス農民モ
可ナリ困難ヲシテ居ル、ソレバカリデハア
リマセヌ、特殊ノ事情ニ依ッテ窮乏ヲ告ゲテ
居リマス、米作地所謂產米地方モ困ッテ居ル
モノハ澤山アル、ソレハ皆矢張「冬」ノ文字
ノ中ニ當嵌メテ、特殊のニ困ッテ居ル地帯ナ
ラバ救フト云フコトニナリマセウカドウ
カ、ソレヲ一ツ御伺致シタイ

○山崎國務大臣 御話ノ通りニ東北ヲ主ト
致シマシテ、北陸地方ナドノ山間部モ大體
同様ノ情勢デアリマスカラ、ソレ等ヲ主ト
シテ考ヘテ居ルコトハ、御説ノ通りデアリ
マス、併ナガラ是ト同一ノ條件デアリマシ
テ、冬ノ間、御話ノ通り雪ナドノ關係カラ

匡救事業ヲ行ハントシテモ、天候其他ノ關
係デ行フコトノ出來ナイヤウナ地方デ、半
作以下デアリマスレバ、矢張其方ニモ及ブ
考デ居リマス、隨テ五十萬石ノ計算ノ中ニ
モ或ル程度ノ豫備的ノ石數ヲ見込シテ居ル
譯デアリマシテ、ソレハ大體アタノ御問
ノ通りノ考デ居リマス
○土倉委員 只今御説明ヲ承ッテ非常ニ安
心致シタノデアリマス、然ラバ農林大臣ハ
此五十萬石ト數字ヲ限定サレテ居ルヤウデ
アリマスガ、或ハ要ラナイカモ知レズ、或
ハ五十萬石一寸越エルカモ知レヌト御想像
ハナサリハシマイカ、又私カラ申上ゲタ如
ク本案カラ此五十萬石ト云フ限度ヲ削除
サレルヤウナ、謂ハミ數字ニ限定セヌト云
フ態度ヲ御執リニナル御意思ガアルカドウ
カ

○山崎國務大臣 是ハ先程カラ吳々モ申上
ゲマシタヤウニ、相當制限セラレタルコト
デナイト云フト非常ニ不都合ガ生ズル譯デ
アリマスノデ、此米ノ最高限ト云フモノヲ
撤廢スルヤウナコトハ、左様ナ考ハ持チマ
セヌ、矢張此制限ハナクテハナラヌト考ヘ
マス、サウシテ又只今土倉君ノ御話ニハ五
十萬石カラ一寸出ルヤウナ場合モ考ヘテ居
ラヌカト云フコトデアリマスガ、或ハ局長

カラ申上ゲタデアリマセウガ、大體本體ト
シテ地方デハ四十萬石ト見レバ十分デアラ
ウト實ハ考ヘテ居リマス、十萬石ノ豫備ヲ
取ッテ居リマスカラ、五十萬石デ不都合ヲ生
ズルトハ考ヘテ居リマセヌ
○土倉委員 私ガ牽聯事項トシテ御伺シタ
イ所ハ大體此點デアリマシテ、マダ大勢ノ
質問者ガ控エテ居リマスカラ、飛入りハ此
邊デ止メテ置キマス、唯一寸最後ニ私ノ意
見ヲ申上ゲテ置キマスガ、是ハ恐ラク農林
省開始以來ノ劃期的ノ重大ナ法案ト考ヘマ
ス、見様ニ依リマシテハ奥羽六縣及ソレニ
準ズベキ困窮農村ノ救済ハ之ニ依ッテ洵ニ
私ハ結構ナ事デアルト信ジマス、而シテ此
劃期的ナ案デアルダケ、ソレダケ單ニ農林
所管トシテノ問題デヤナシニ、國家的、或ハ
政府ヨリ見タル一ツノ重要ナル法案トシテ
意見ヲ開陳スル機會ガアリマスレバ申述ベ
タイト思ッテ居リマス、併シ只今ハ、農林大
臣ハ窮乏シテ居ル農民ヲ速ニ救フト云フ意
味ニ於テ此案ヲ制定シタルコトニ深甚ノ敬
意ヲ表シマシテ、一先ツ私ノ質問ハ是デ打
切りマス

○熊谷委員長 篠原君
○篠原委員 今ノ土倉君ノ質問ニ丁度續ク
コトニナリマスカラ……大體雪ガ降ッテ冬

仕事ノ出来ナイ地方ヲ標準トセラレルコト
ハ分リマシタガ、北關東地方ノ邊ニナリマス
ルト、雪ハ降ラナイコトハアリマセヌガ、
丁度雪ガ降ル土地ト降ラナイ土地ノ境目位
ニ當ル、ソレデ此條文ヲ見マスルト「冬季
ニ於ケル應急土木事業ノ施行困難ナルモノ
ニ對シ」トアリマスノデ、雪ガ降ラナケレ
バ應急土木事業ハ困難デナイ、ヤレル、ヤ
ルノダ、雪ガ降ラナイ地方ハ政府ハ應急土
木事業ヲヤルノダト云フ風ニ讀メル、事實
サウヤッテ下サレバ問題ハナイ、併シ實際ハ

私共今度ノ臨時議會ノ豫算ヲ拜見シマシテ
モ、養蠶窮乏地方ニ付テハ、應急的ニ窮乏
ヲ救ッテ下サルヤウナ豫算ハドウモ見エナ
イ、困ッテ居ルコトハ明ニ困ッテ居リマス
ガ、冬季ニ應急土木事業ヲヤッテヤレナイ
コトハナイ、ヤレバヤルノデアリマスケレ
ドモ、而モ政府ハヤッテ呉レナイ、サウ云フ
地方ハ假リニ此法案ニアルヤウナ平年作ノ
半ニ達スル程度ノ場合ニ於テモ、此米ハ下
サラナイノデアリマスカ如何デスカ

○山崎國務大臣 矢張此法案ハ御覽ニナリ
マス通りニ、冬ノ間ニ匡救土木事業ノ施行
ノ困難ナルモノニ限リタイト考ヘテ居リマ
ス、詰リ全體ノ建前ト致シマシテハ、金額
ノ多少ニ付テノ御議論ハアリマセウケレド

モ、窮乏シタ方面ニ匡救事業ガ一通リ行渡
ル意味ニ於テ豫算ノ建前ガ出来テ居リマス
カラ、天候其他デ事業ガ出来ル處ハ内務省
ノ豫算ナリ、或ハ農林省關係ノ豫算ナリ、
縣ノ豫算ナリニ依ッテ土木匡救事業ヲヤッ
テ行ク、此建前デヤッテ行キタイト思ヒマス、
ソレカラ降雪其他ニ依ッテ行ケナイ處ハ放ッ
テ置ケナイノデアリマスカラ、斯ウ云フ補
束的ノ方法デヤッテ行カウト云フノデアリ
マス、左様ドウゾ御承知願ヒマス

○篠原委員 ソレニ付キマシテ私共ハ斯ウ
考ヘル、今度臨時議會ガ召集セラレマシタ
理由ハ、關西ノ風水害、九州ノ旱害北陸ノ
水害東北ノ冷害、斯ウ竝ベラレテ居リマシ
テ、全國殆ド此中ニ這入ラスモノハナイヤ
ウニ見エマスガ、關東ハ丁度長野縣ノアノ
日本「アルプス」邊マデ來テ、風ガ止ンデシ
マッタ、北ノ方ハ福島縣アタリマデ冷害ガ
アッテ、ソレカラハ止ンデシマッタト云フ風
ニ考ヘラレテ、關東ハ此應急對策ガ講ゼ
ラレテ居ラナイ、所ガ實際ニ於キマシテ
ハ、是ハ豫テカラ、農林大臣御承知ノ通り、
政友會ニ於テモ豫テカラ研究シ、主張シ
テ居リマシタ通り、養蠶ノ盛ナ地方デアリ
マシテ、養蠶ニ對スル打撃ト云フモノガ非
常ニ深刻デアリマス、群馬縣一縣ヲ見マシ

テモ、本年度ノ養蠶收入減額ハ二千萬圓ニ
モ及ブ程ノ非常ナ打撃ヲ受ケテ居ルノデア
リマス、是ハ先程申上ゲマシタ色々ナ風水
害、旱害、冷害ノソレノドレニモ入ラナイ
ト見ルヨリ外ハナイト思ヒマス、實際ニ於
テハ、私ハ關東地方殊ニ北關東ハ東北ト其
實情ヲ餘リ異ニシテ居ラナイト思ヒマス、
今日私共ヘ届キマシタ私共ノ縣カラ參リマ
シタ統計デ見マス、群馬縣アタリノ減收
額ハ本年十月末日ノ調査デ以テ二割五分二
厘デアリマス、其後ハ更ニモウ一割位加ハ
ッテ居ルノデヤナイカ、殊ニアノ地方ニ於キ
マシテハ、丁度ハ特殊ノ事情デアリマス
ガ、本年度ハ大演習ノアリマス關係カラ群
馬縣廳ノ獎勵ニ依リマシテ、新關ト云フ特
種ノ早稻ヲ作ッタ、是ハ全縣下ノ七割ヲ作
タノデアアルガ、此新關ト云フ早稻ノ開花時
ガ一番天候ノ惡イ時期デアッタ爲ニ、明ニ五
割以下ノ作デアリマス、之ヲ作ッタ村ハ非
常ニ酷イ狀態デ東北ト殆ド違ッテ居リマセ
ヌ、ソコデ私共ハ當然法律ノ適用ヲ受ケサ
シテ戴イテ、米ノ交付ガ受ケラレルモノト
考ヘテ居リマシタ所ガ、其次ニ「土木事業
ノ施行困難ナルモノ」ト斯ウアリマス、
オ前ノ方ノ北關東アタリノ縣ハ、雪ガ降ッ
テ居ラスカラヤレバヤレルデヤナイカ、内務

省ヤ、逓信省ニ頼ンデヤッテ貰ヘト斯ウ突放
サレ、バソレマデノ話デアル、如何ニモ此
法文ヲ見マス、困難ナ地方ハヤラナイガ、
困難デナイ所ハ、皆政府ガヤッテ呉レルヤ
ウナ風ニ書イテアル、ソレデ安心スルト實
際ハヤッテ貰ヘナイ、ソコノ邊ハ大變事情
ガ違ッテ居ルト思ヒマス、是ハ農林當局ト致
シマシテ困難ナノデヤナイ、農林省ガオヤ
リニナラスノデス、自分デオヤリニナラス
デ、而モ呉レナイト云フコトハ、非常ニ怪
シカラスト私ハ思ヒマス、其點ハモウ少シ
色ヲ著ケタ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 北關東ノ一部ニ於キマシ
テハ、恐ラク此法ノ適用ヲ受ケル所ガ若干
出ヤウカト實ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ
群馬縣ノ全體ニ付テノ御話ガゴザイマシタ
ガ、今日豫算總會デモ種々其話ガアリマシ
タケレドモ、今回ノ匡救事業ノ方ハ、内務
省ト農林省ト兩方各縣ノ振當ヲ作ッテ、大體
農林省ハ農林省ダケノ考デ作ッテ見ル、内務
省ハ内務省ダケノ考デ作ッテ見テ、ソレヲ兩
方突合セマシテ、サウシナ兩省協議ノ上デ、
内務省ノ方ガ餘計行ッテ居ル所ハ、幾ラカ
農林省ノ方ガ手控ヘニナッテ、農林省ノ金ガ
エライ少イ所ハ内務省ノ方デ補フ、斯ウ云
フヤウナコトヲ致シマシテ、全國ノ各縣ニ

居ラスカラヤレバヤレルデヤナイカ、内務

成ベク——人間ノスルコトデ、神様デハアリマセヌカラ、間違ガナイトハ言ヘマセヌケレドモ、成ベク不公平ニ行カナイヤウニ、其邊ハ十分慎重ニ取扱フ考デアリマスカラ、ドウゾサウ御承知ヲ願ヒマス

○篠原委員 ソレカラ是ハ先程來既ニ應答ガゴザイマシタノデスガ、特別ナコトデアリマスカラ、モウ一應御伺シテ置キマス、此米ヲ交付ナサルノハ、米穀特別會計ノ運用ノ範圍デナサル御苦心ハ能ク分ッタノデアリマス、唯實際ニ於テ群馬ノ西部地方、若クハ埼玉縣ノ秩父地方、アノ邊ニ行キマス、米ガ一粒モ穫レナイノデアリマス、米ガ一粒モ穫レナイ村ガ可ナリ澤山アリマス、表ヲ見マシテモ棒ガ引イテアッテ、米ガ全然一粒モナイ、アノ邊ハ何ヤルカト云フト、養蠶ヨリ外ハナイ、養蠶一本槍デヤッテ居ルガ、其養蠶一本槍ハ、申ス迄モナク半分以下ニ下ッテ居リマス、ソコデ此案ヲ拜見シマス、アノ地方ノ人々ハ、是ハ米ヲ貰ヘルト——安堵デハアリマセヌガ、此方針ヲ聞キマシテ、今度ハ米ガ貰ヘルト思ッテ居リマスノニ、實際ニ於キマシテハ、オ前ノ所ハ米ヲ作ラヌカラ米ヲヤラヌ、成程聞イテ見マス、米穀需給調節特別會計ノ運用デヤルノダカラ仕方ガナイト、斯ウ言

ハレマスケレドモ、ソレハ仕方ガナイノハ農林省ノ方デアッテ、農民ノ方ハソシナコトヲ言ッテハ居ラレナイ、何デ飯ガ食ヘナクテモ、冷害デ飯ガ食ヘナクテモ、絲ガ安クナッテ飯ガ食ヘナクテモ、飯ノ食ヘナイ道理ハ同ジ事デアル、實際ノ所恐ラク今年ノ一月カラハ、アノ邊ハ食ヘル米ノナイ方ガ多イト思ヒマス、米穀特別會計ノ運用デハアリマセウケレドモ、一度五十萬石ト云フモノヲ御出シニナル以上ハ、米ガ國民ニ行ク場合ニ於テハ、是ハ私ハ救済ダラウト思フノデス、ソレガ東北ノ米ヲ作ッタ所ニハ行クケレドモ、絲ヲ作ル所ニハチットモ行カヌト云フノハ、ドウシテモ國民ノ方カラ云フト、理窟ハドウアッタッテ承認ハ出來ナイノデアリマス

○山崎國務大臣 大體ノ建前ハ先刻カラ申上ゲマシタヤウニ、不十分ナガラ匡救事業ヲ行渡ルヤウニ致シマシテ、ソレニ依ッテ勞銀ノ收入ヲ得サシテ救済ヲスル、是ガ本體ノ建前ニナッテ居リマス、ソコデ養蠶地方ノコトヲ御心配爲サルコトハ御尤デアリマスガ、之ニ對シマシテハ、先程申上ゲマシタヤウナ意味合デ、農林省ノ事業ト内務省ノ事業ヲ適當ニ配合致シマシテ、相當ノ事業分量ノ匡救事業ガ出來ルヤウナ仕組ニ致シ

タイト考ヘテ居リマスガ、一方米ノ供給ノ方ハ、實ハ本年ノ夏秋蠶ノアノ當時カラ、政府トシマシテハ相當苦心ヲ致シマシテ、養蠶地方ニ對シテハ、幸ニ政府ノ手持ノ古イ米ガアリマシタノデ、之ヲ精米ヲ致シマシテ——大キイ聲デハ一寸言ヒ惡イノデアリマスガ、相當法規ノ許ス範圍ニ於テ便宜ヲ圖ッテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、左様ナコトハ今後ニ於キマシテモ出來ルダケハヤッテ行ク考デ居リマス

○篠原委員 大體分リマシタ、私ノ最後ノ希望トシマシテ、今農林大臣ノ言ハレマシタ、内務當局ト打合ラシテ下サイマシテ、養蠶窮乏地方ニ對シテハ、特ニ相當ナル救済事業ヲオヤリニナルト云フコトヲ伺ヒマシテ、ソレデ宜シウゴザイマス

○土倉委員 本日ハ此程度ニ於テ散會ヲ願ヒマシテ、明日ハ午前十時ヨリ繼續シテ開會セラレンコトヲ希望致シマス、又農林大臣初メ米穀局長其他ノ政府委員ノ方々モ、努メテ明日ハ御出席ヲ願ッテ置キマス

○熊谷委員長 土倉君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

「異議ナシト呼フ者アリ」

○熊谷委員長 ソレデハ其通り決定シマス、明日ハ午前十時ヨリ御參集願ヒマス、

今日ハ大變御苦勞デゴザイマシタ
午後八時三十八分散會